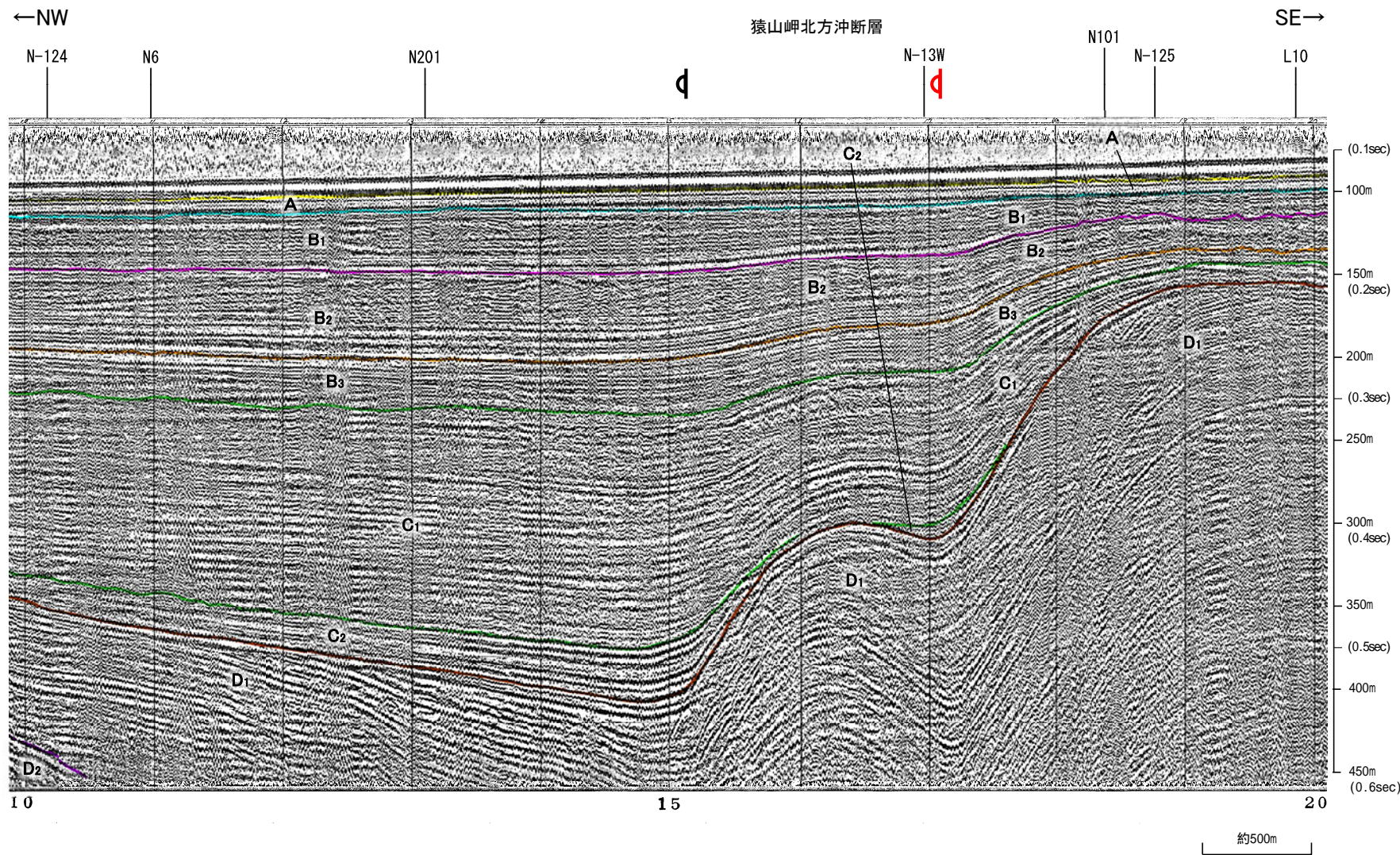
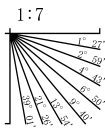


三澤(1997)ウォーターガン L9

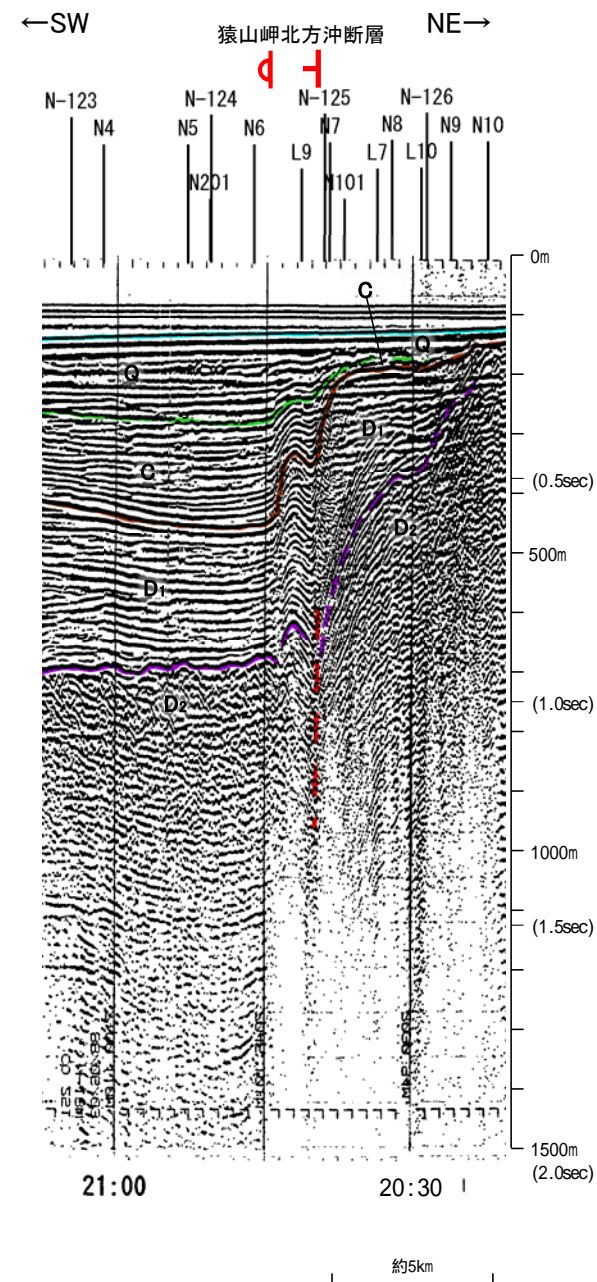
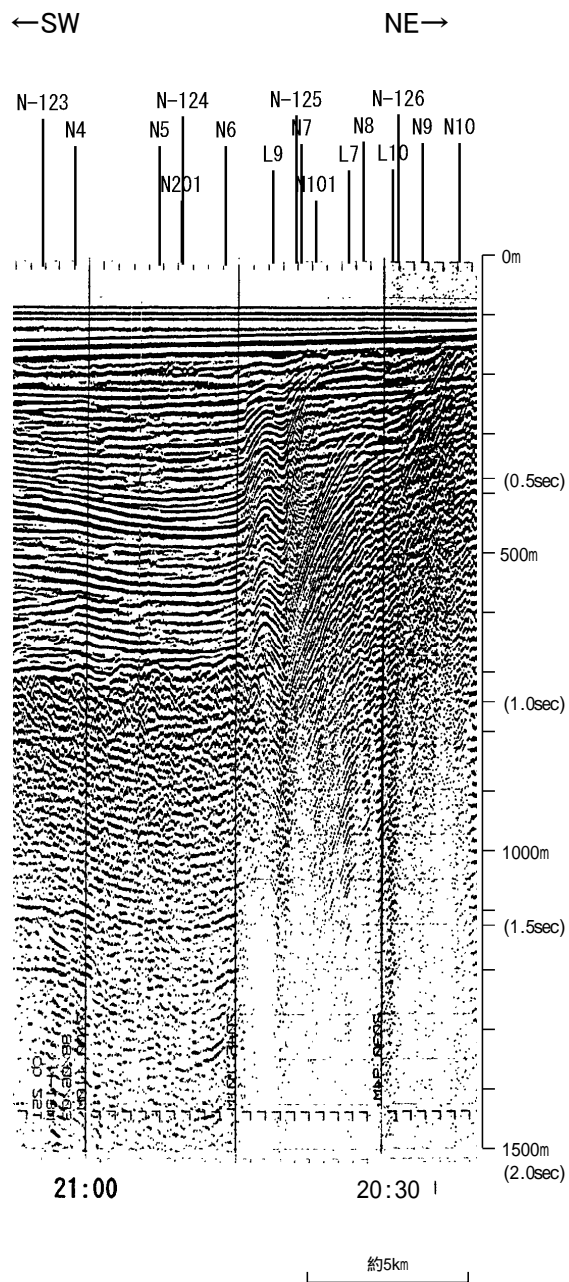


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀		

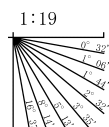


・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-13W



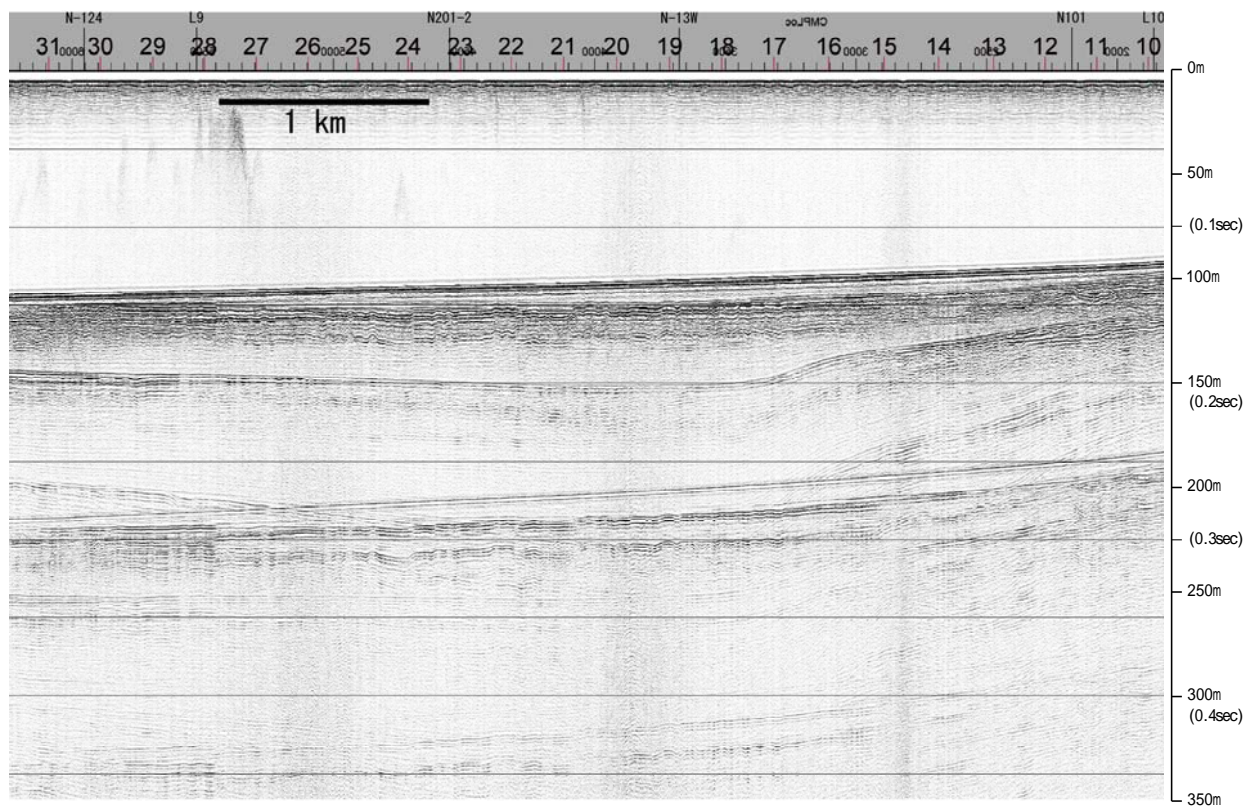
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₁ 層



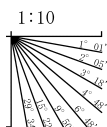
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

←WNW

ESE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

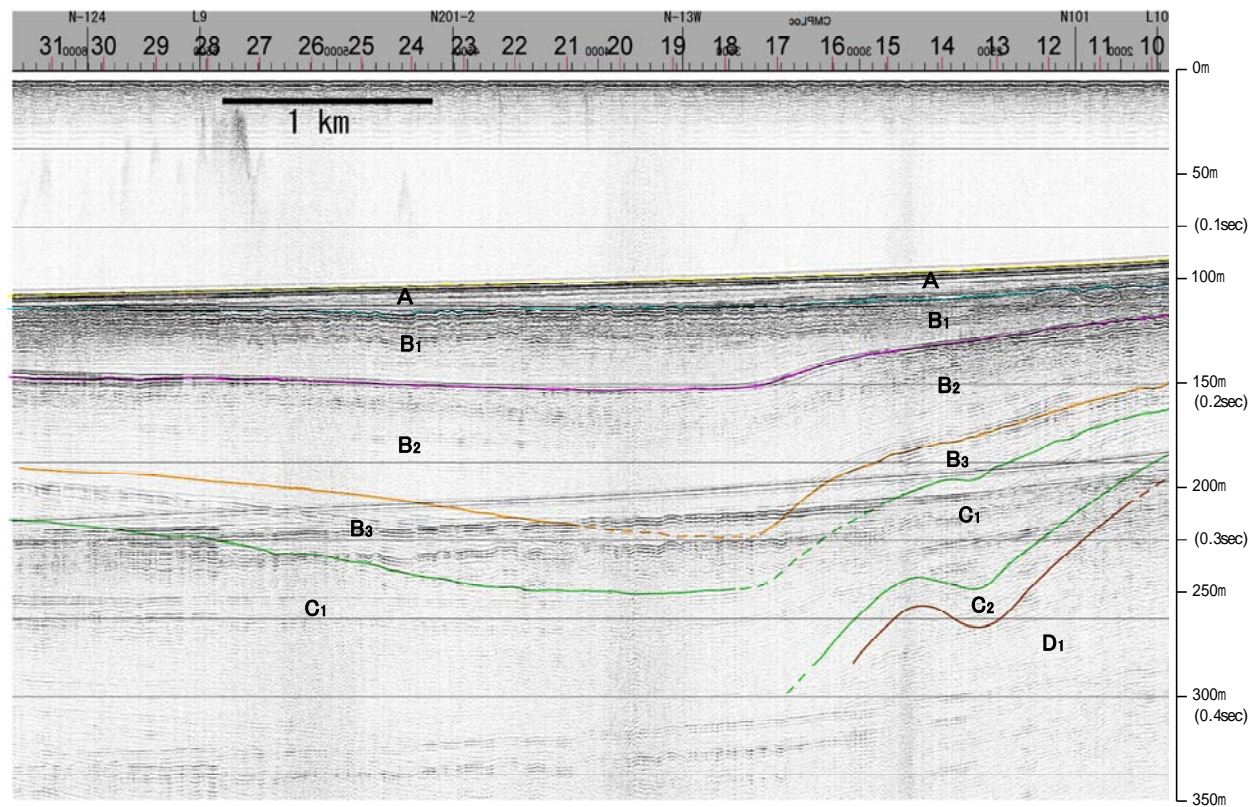


←WNW

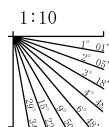
ESE→

猿山岬北方沖断層

d d

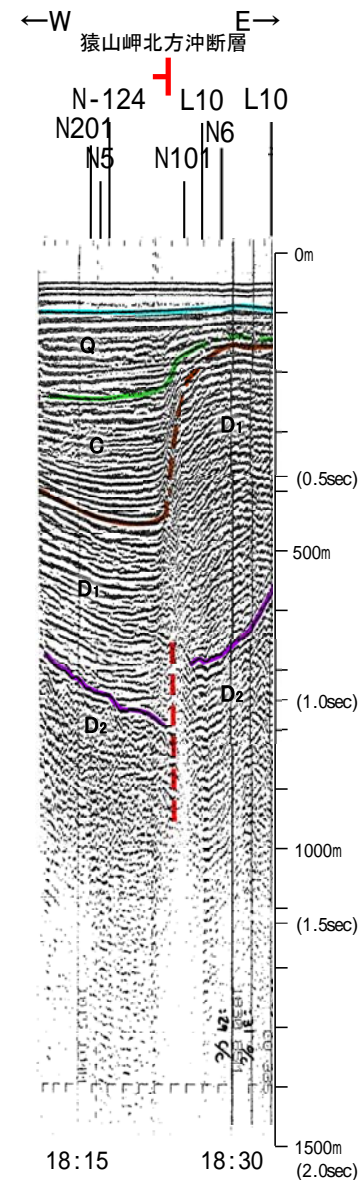
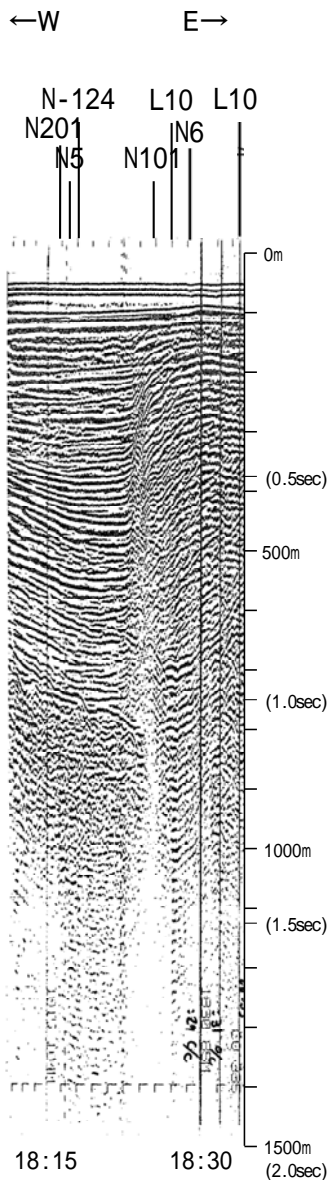


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₁ 層

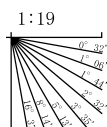


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-125'



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
		B ₂ 層
	中期	B ₃ 層
	前期	B ₄ 層
C層		
第三紀	鮮新世	C ₁ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層	

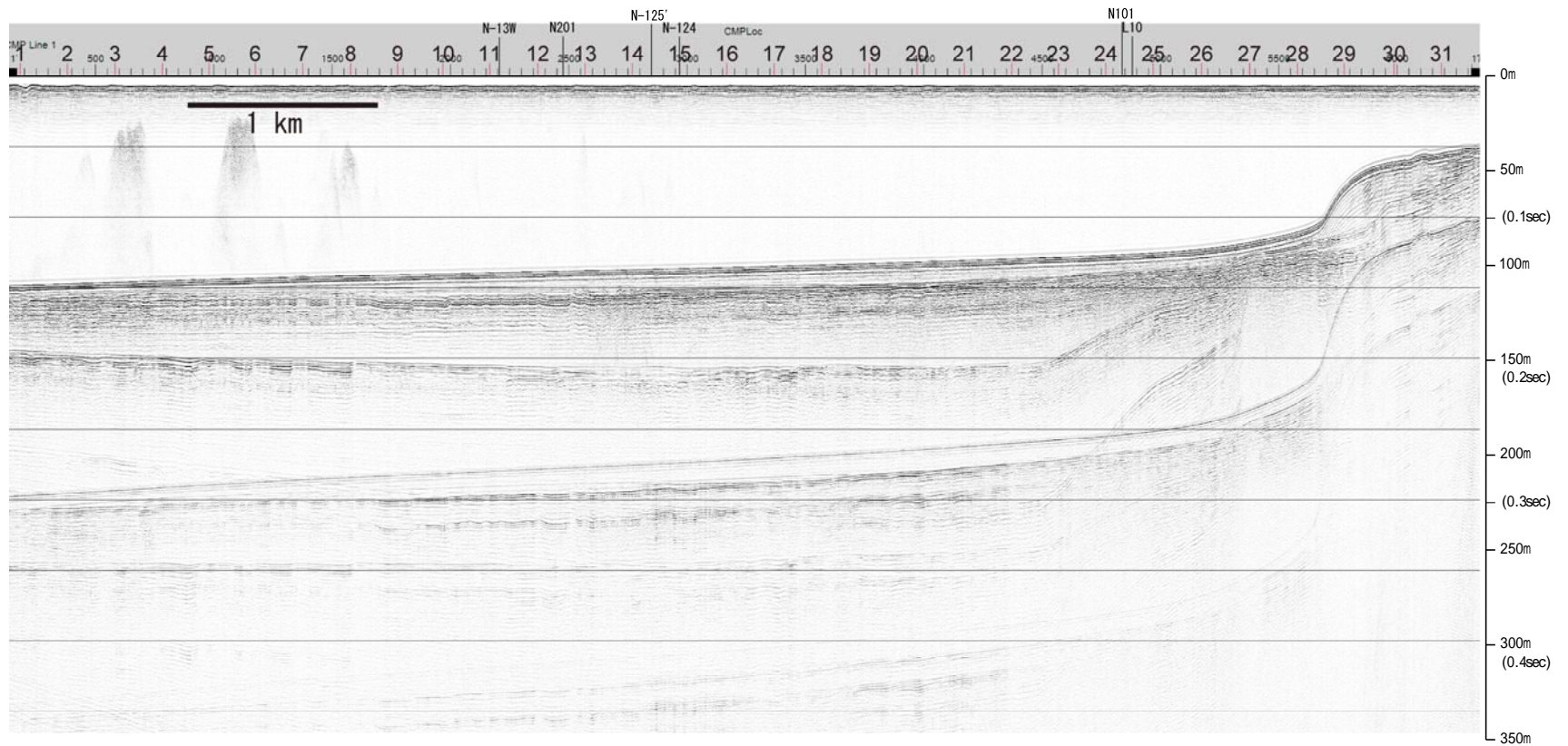


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

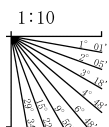
産総研ブーマー N5

←WNW

ESE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀		D層
先第三紀		D層



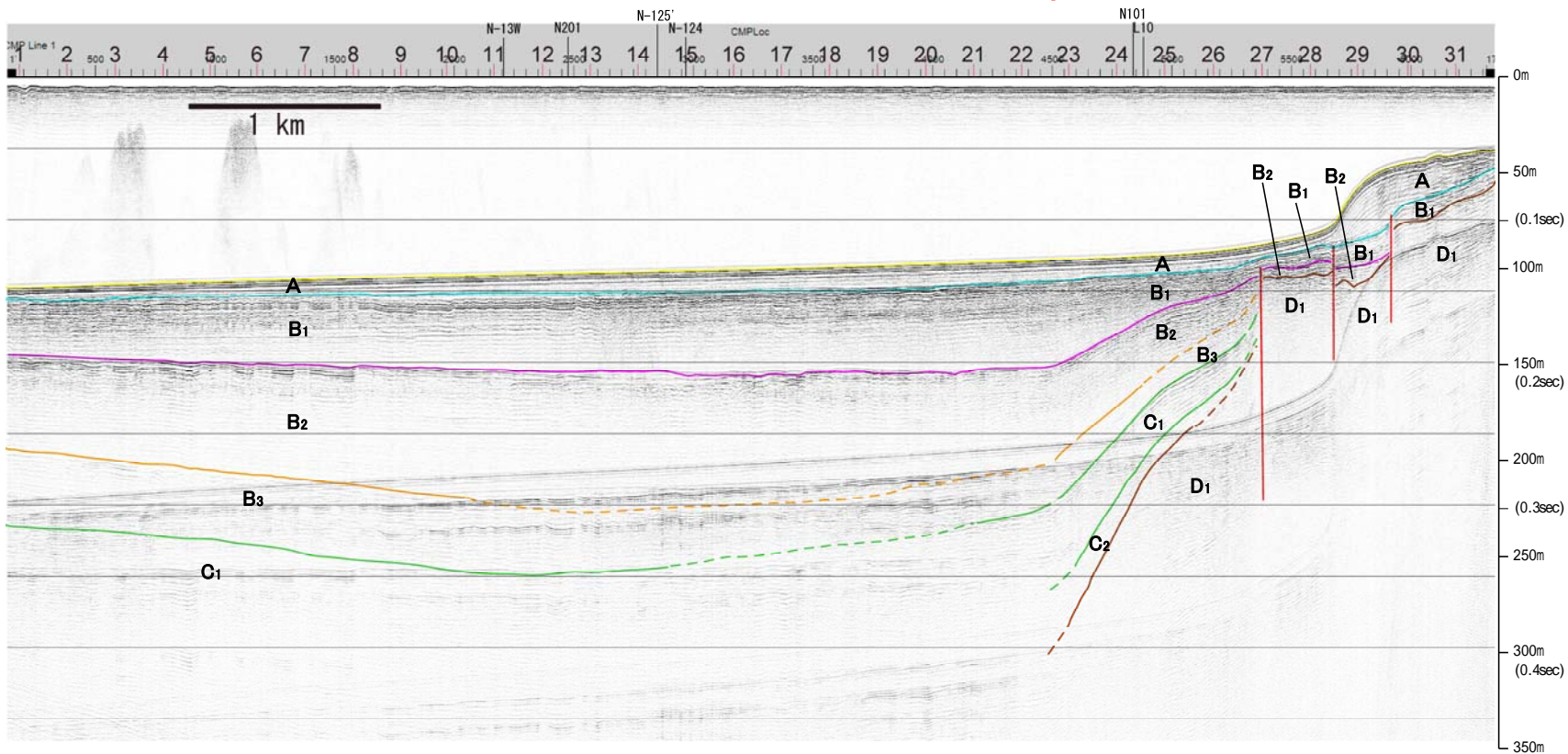
産総研ブーマー N5

←WNW

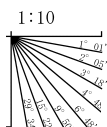
ESE→

猿山岬北方沖断層
延長部

能登半島北部沿岸域断層帯



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₁ 層

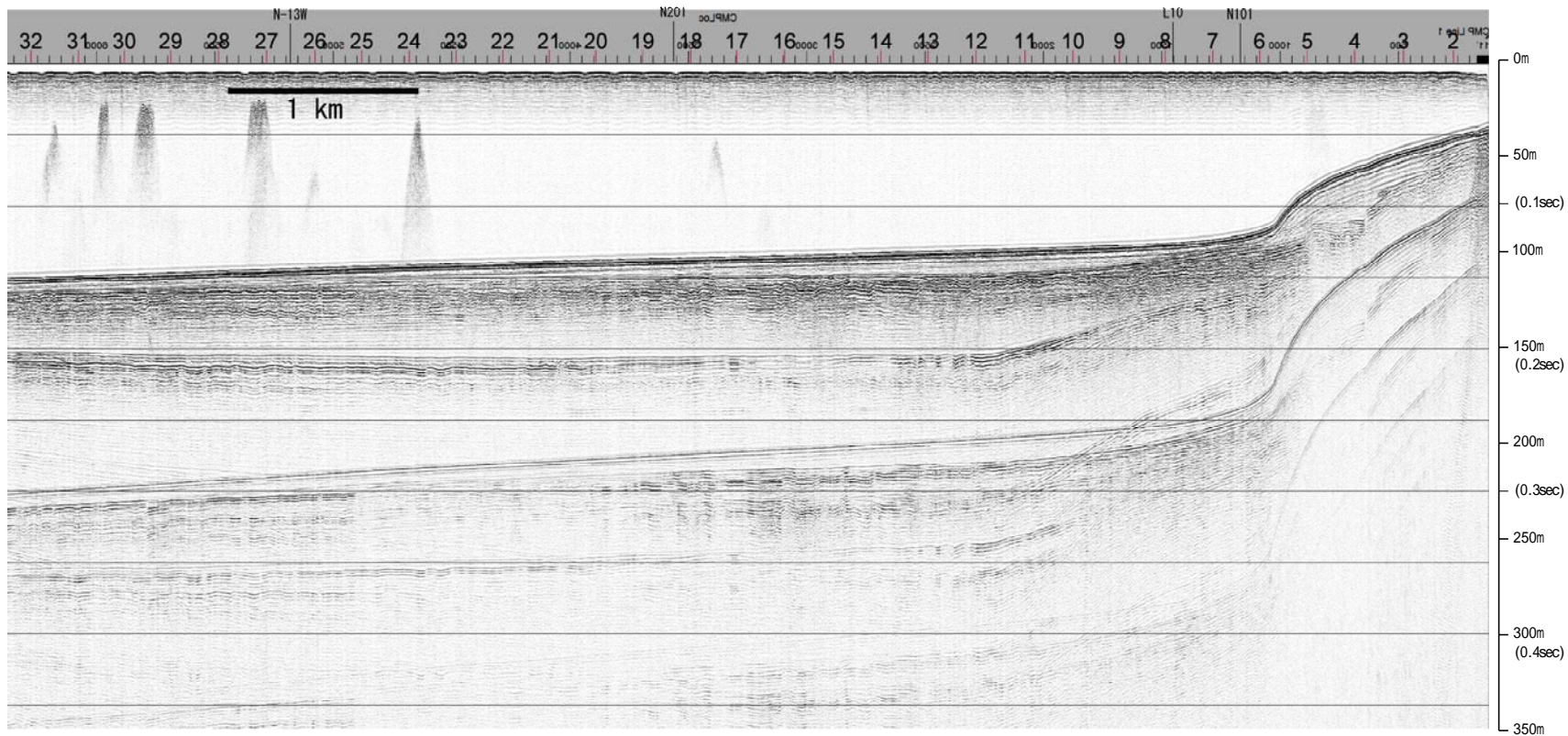


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

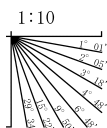
産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
		B層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



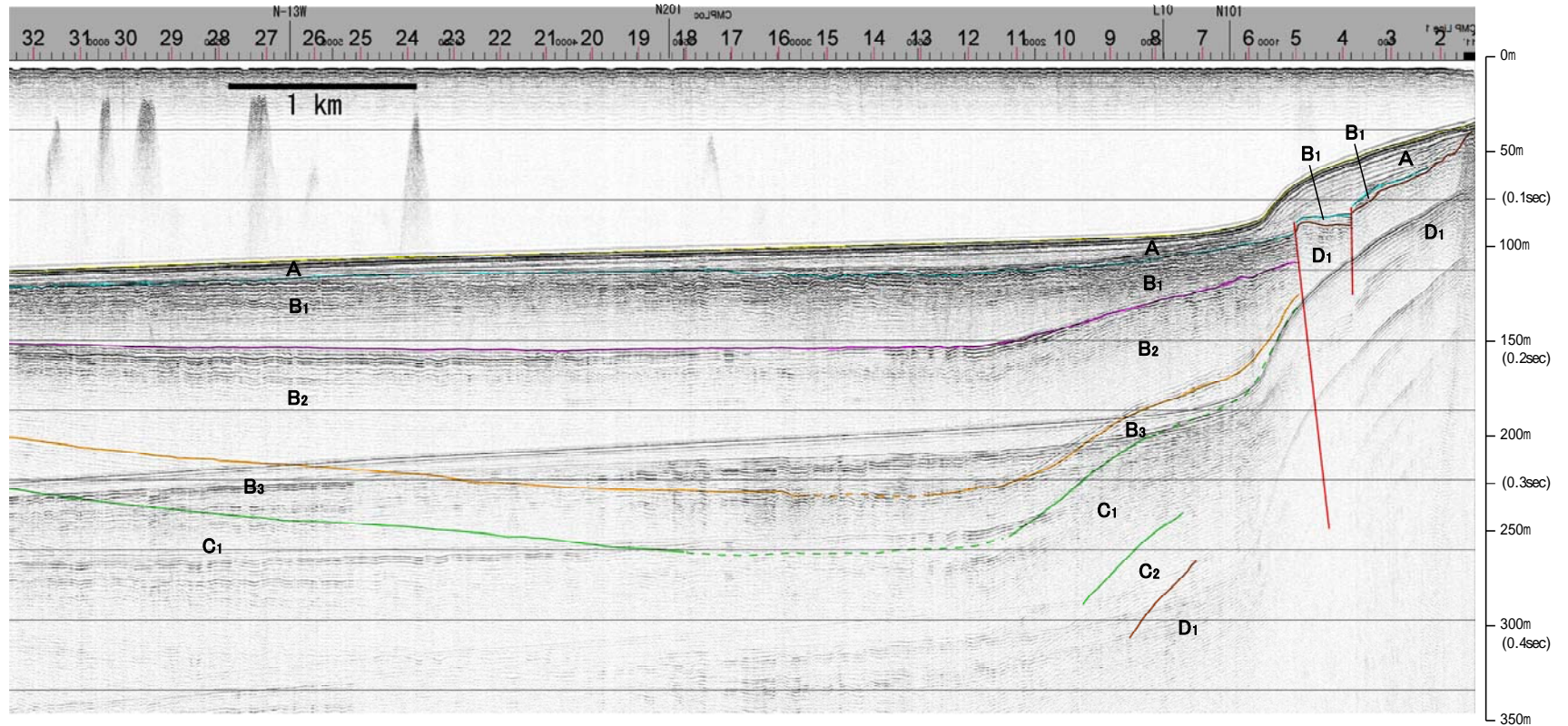
産総研ブーマー N4

←WNW

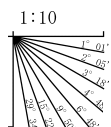
ESE→

猿山岬北方沖断層
延長部

能登半島北部沿岸域断層帯

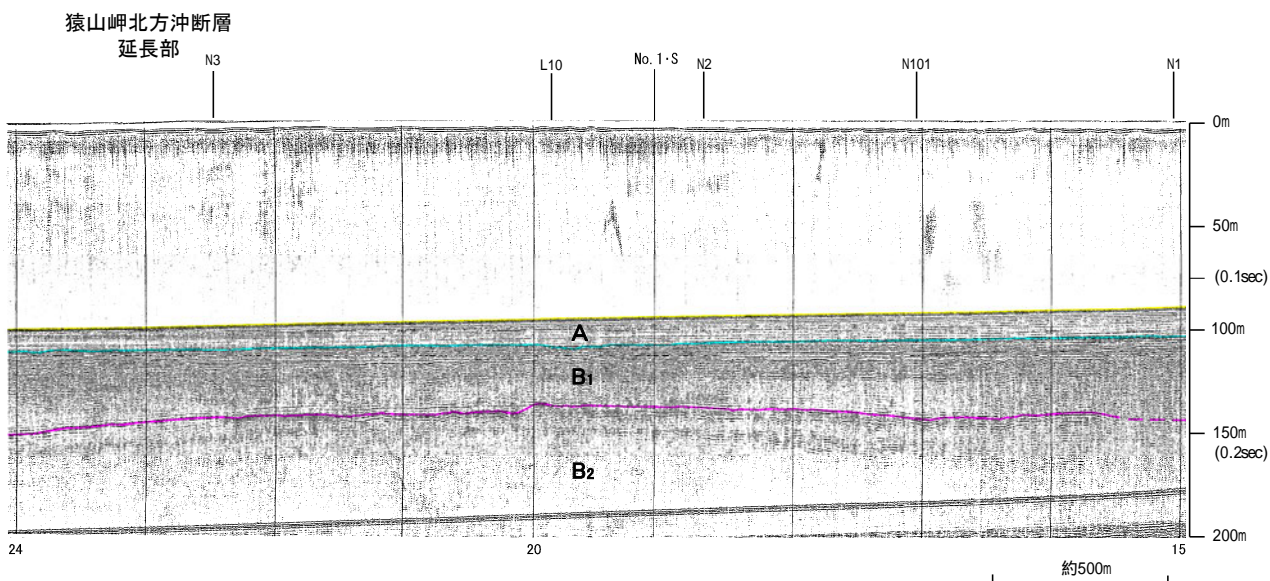
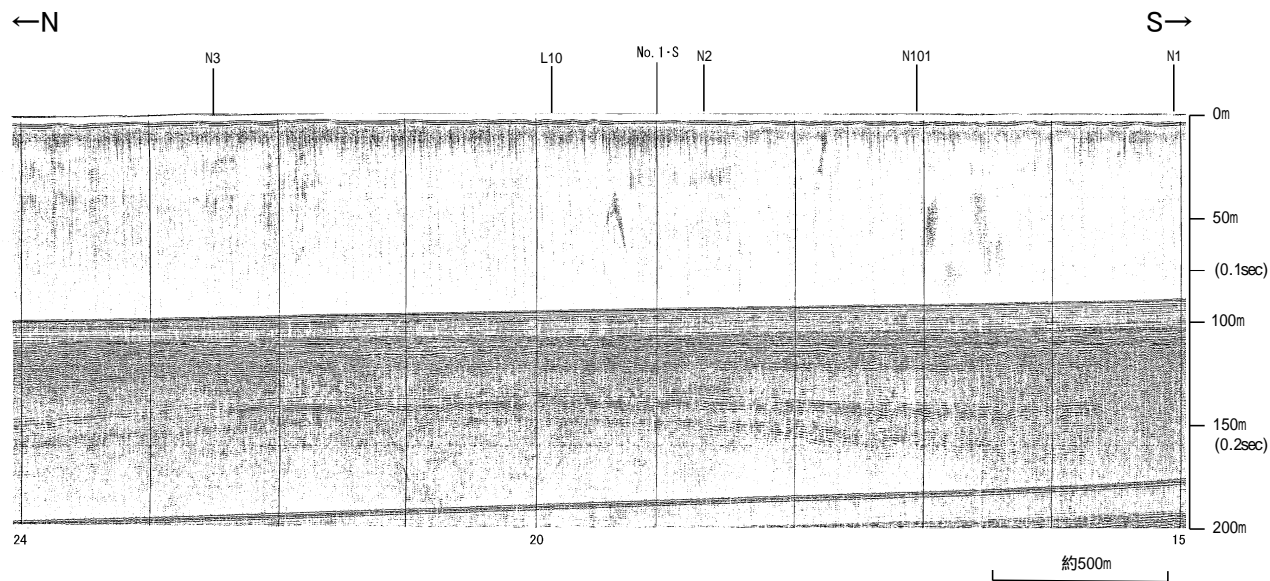


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層

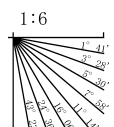


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.108-1・S



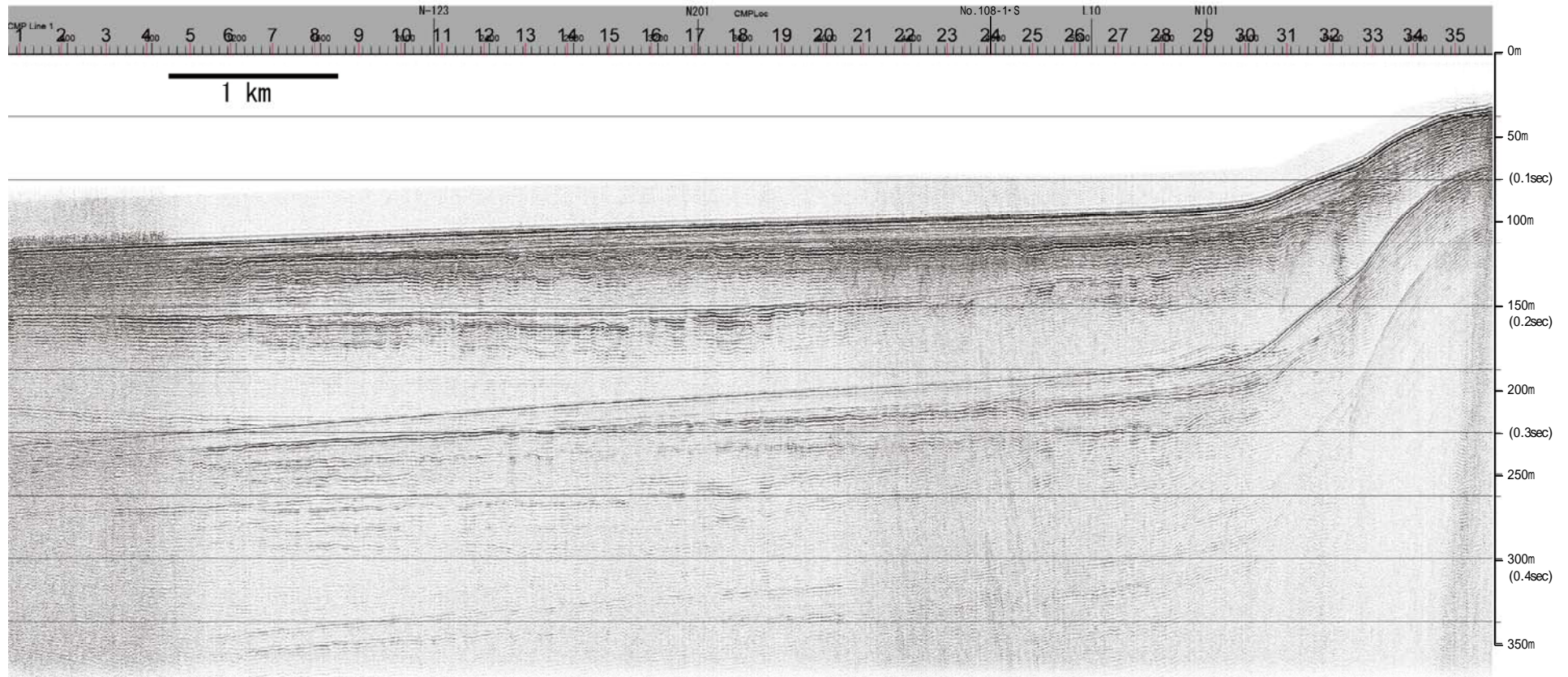
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C層
	古第三紀	D層
先第三紀		D ₁ 層



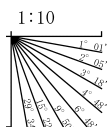
産総研ブーマー N3

←WNW

ESE→



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	新第三紀	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



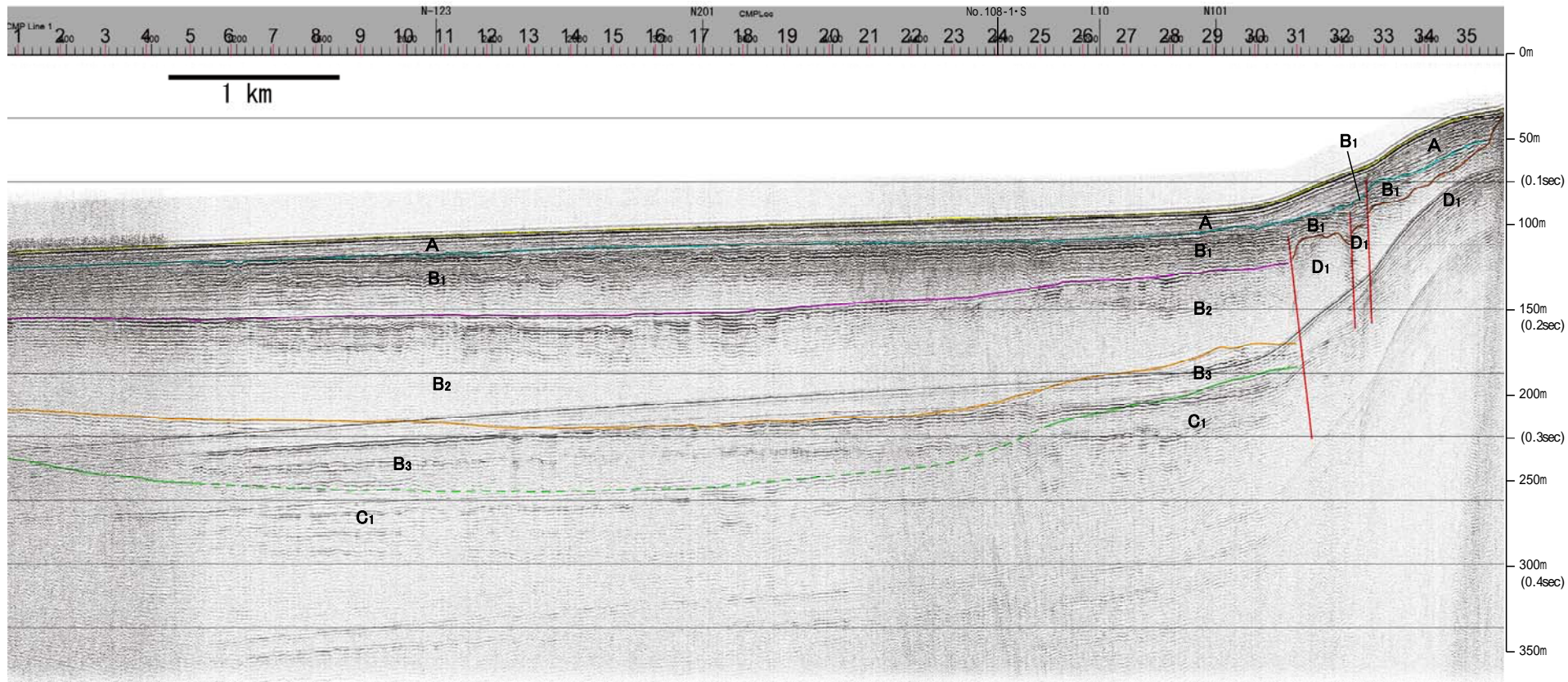
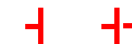
産総研ブーマー N3

←WNW

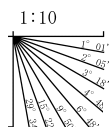
ESE→

猿山岬北方沖断層
延長部

能登半島北部沿岸域断層帯



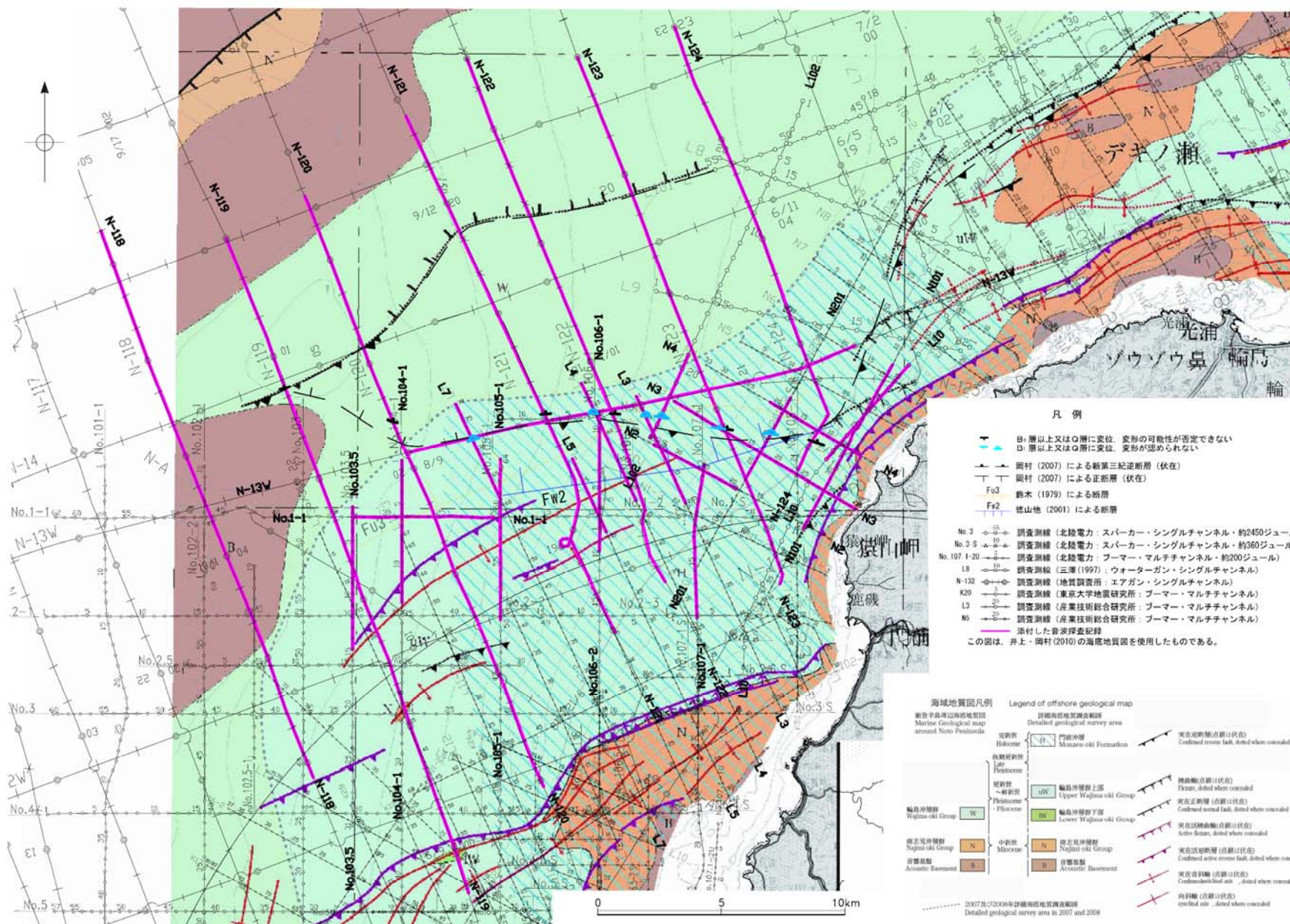
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
	前期	B ₃ 層
第三紀	新第三紀	C ₁ 層
	古第三紀	D ₁ 層
先第三紀	D ₂ 層	



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

余白

音波探査記録 添付測線(猿山岬以西の断層)



凡例

- △: 目層以上又は○層に変位。変形の可能性が否定できない
- : 目層以上又は○層に変位。変形が認められない
- ▲—: 岡村(2007)による新第三紀逆断層(伏在)
- ▼—: 岡村(2007)による正断層(伏在)
- ▲—: Fu3 鈴木(1979)による断層
- ▼—: Fe2 徳山地(2001)による断層

No.3 ○—○— 調査測線(北陸電力: スパークー・シングルチャンネル・約2450ジュール)

No.3 S △—△— 調査測線(北陸電力: スパークー・シングルチャンネル・約360ジュール)

No.107 1-20 ○—○— 調査測線(北陸電力: ブーマー・マルチチャンネル・約200ジュール)

L8 ○—○— 調査測線(三洋(1997): ウォーターガン・シングルチャンネル)

N-132 ○—○— 調査測線(地質調査所: エアガン・シングルチャンネル)

K20 ○—○— 調査測線(東京大学地質研究所: ブーマー・マルチチャンネル)

L3 ○—○— 調査測線(産業技術総合研究所: ブーマー・マルチチャンネル)

N5 ○—○— 調査測線(産業技術総合研究所: ブーマー・マルチチャンネル)

添付した音波探査記録

この図は、井上・岡村(2010)の海底地質図を使用したものである。

海域地質図凡例

Marine Geological map around Noto Peninsula

詳細な海域地質図

Detailed geological survey area

白濁層 Holocene	門司沖層群 Musashi-oki Formation	東在逆断層点線は伏在 Confirmed reverse fault, dotted where concealed
後期更新世 Late Pleistocene	輪島沖層群上部 Upper Wajima-oki Group	曲断層点線は伏在 Flexure, dotted where concealed
更新世 Pleistocene	輪島沖層群下部 Lower Wajima-oki Group	東在正断層点線は伏在 Confirmed normal fault, dotted where concealed
輪島沖層群 Wajima-oki Group	能登見沖層群 Noto-oki Group	東在活断層点線は伏在 Active flexure, dotted where concealed
能登見沖層群 Noto-oki Group	中新世 Miocene	東在活断層点線は伏在 Confirmed active reverse fault, dotted where concealed
音響基底 Acoustic Basement	音響基底 Acoustic Basement	東在音断層点線は伏在 Confirmed dead axis, dotted where concealed
		内斜断層点線は伏在 Synclinal axis, dotted where concealed

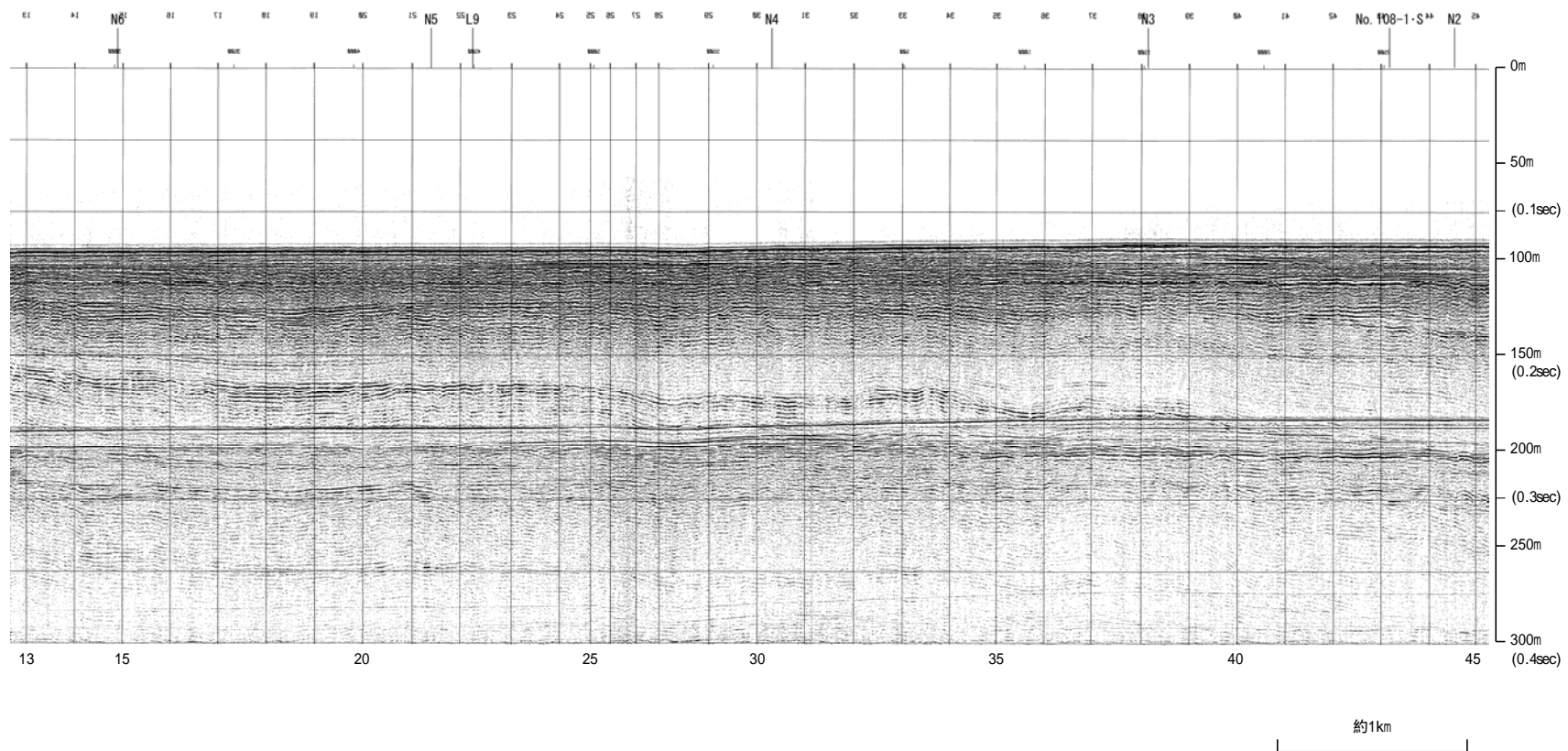
2007及2008年詳細な海域地質図調査範囲
Detailed geological survey areas in 2007 and 2008

[井上・岡村(2010)]

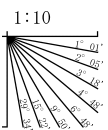
産総研ブーマー N101

←NE

SW→



地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層

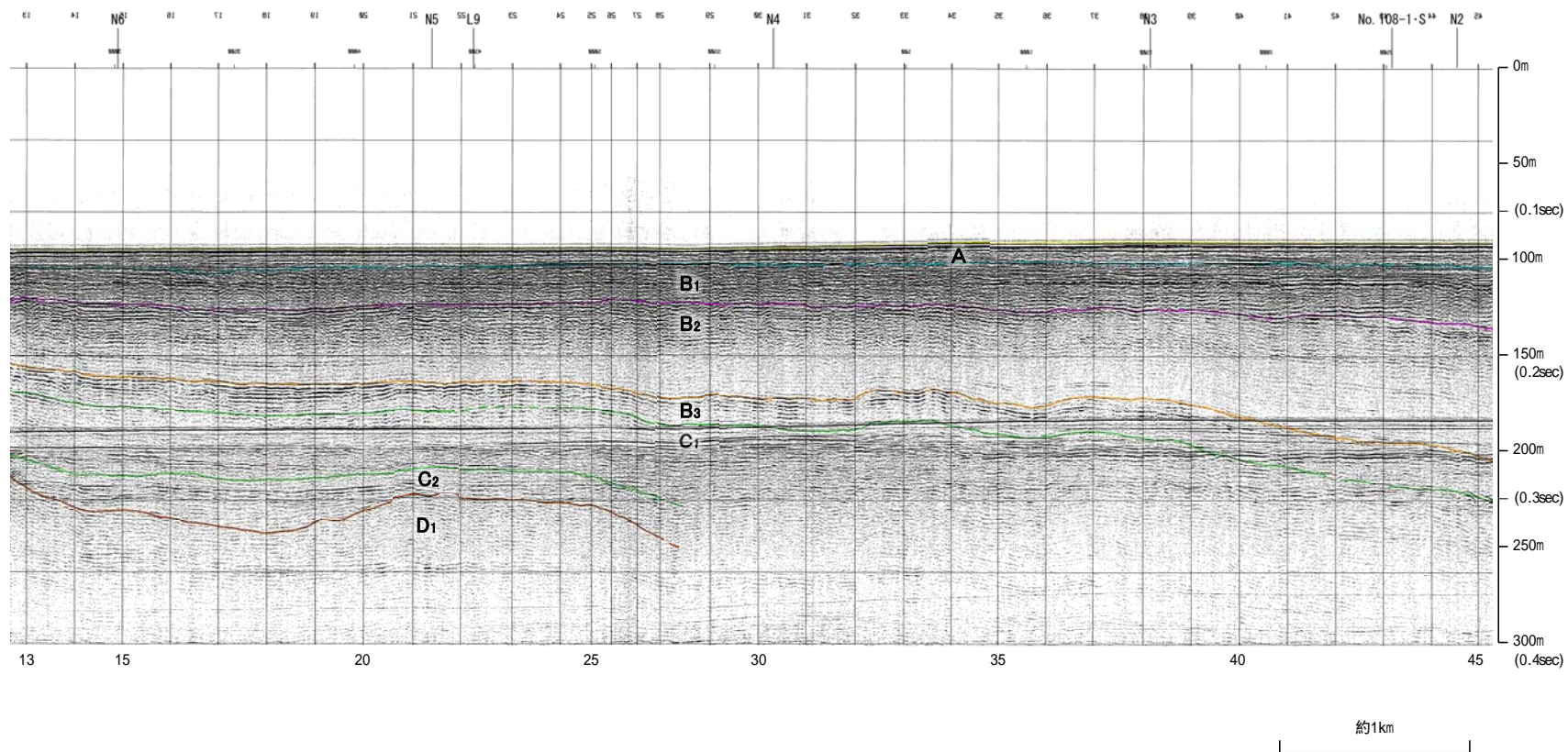


産総研ブーマー N101

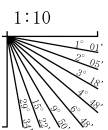
←NE

SW→

猿山岬以西の断層 延長部

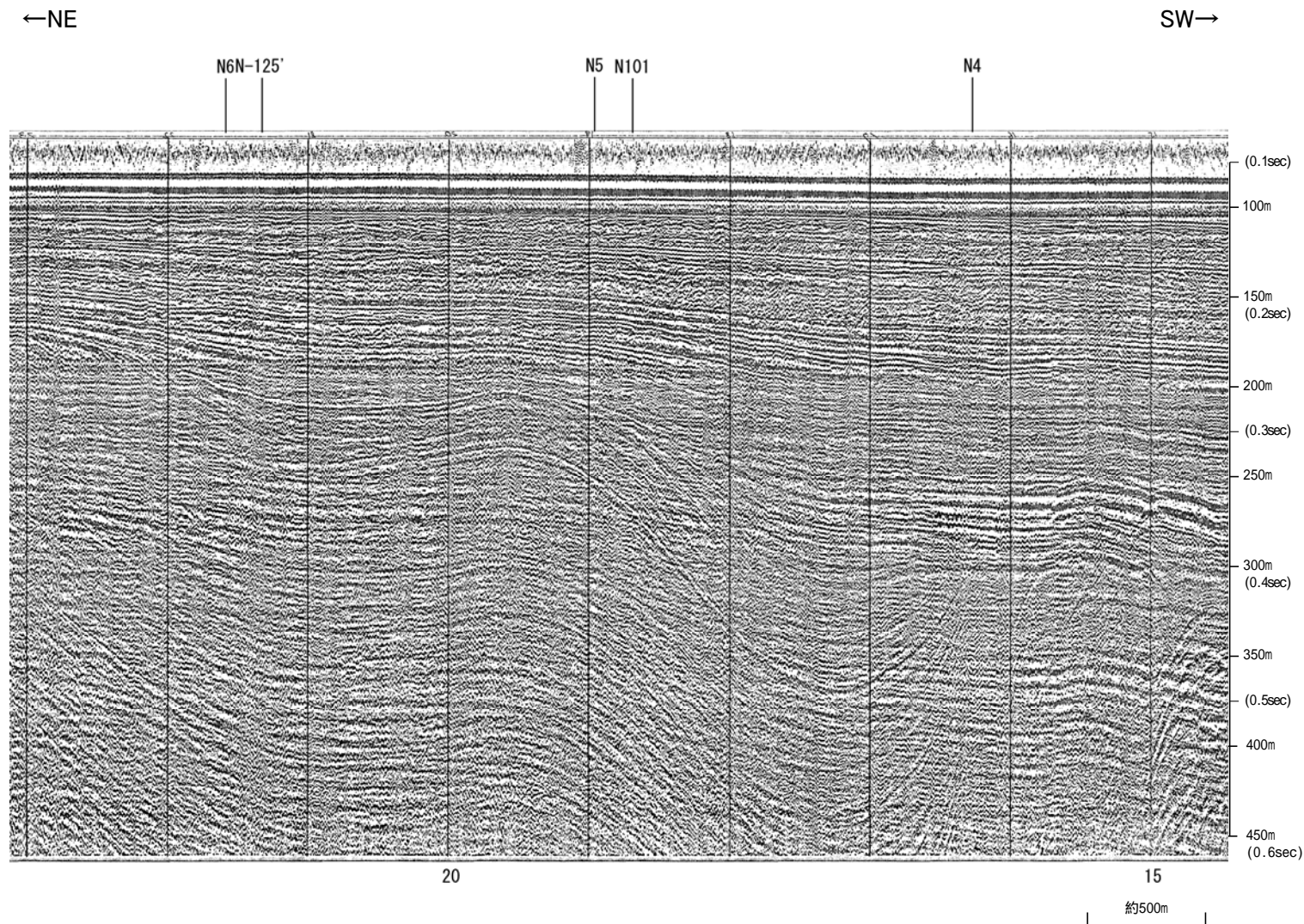


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	Q層	A層
	後期		B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層

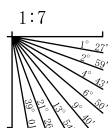


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

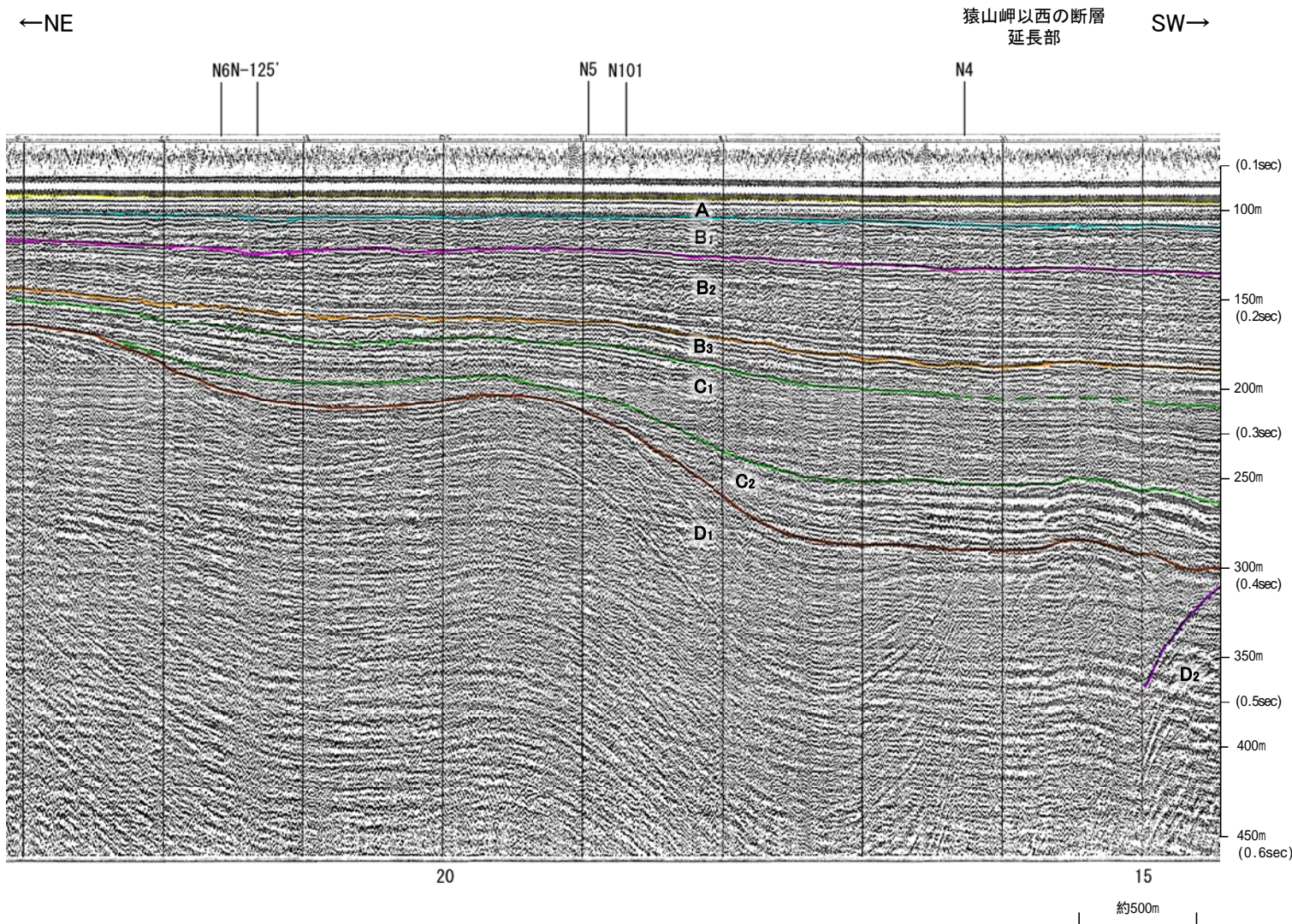
三澤(1997)ウォーターガン L10



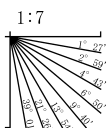
地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
	中期		B層
	前期		B層
第三紀	新第三紀	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			D層



三澤(1997)ウォーターガン L10



地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	中期		B層
前期		B層	
第三紀	新第三紀	C層	C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

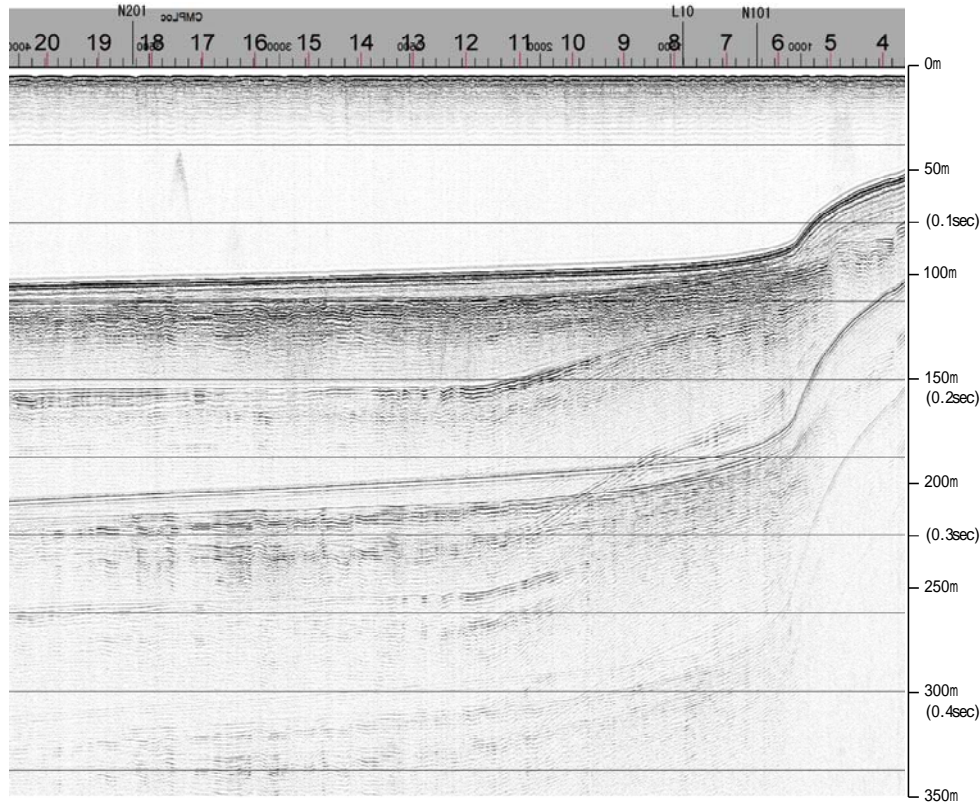
産総研ブーマー N4

←WNW

ESE→

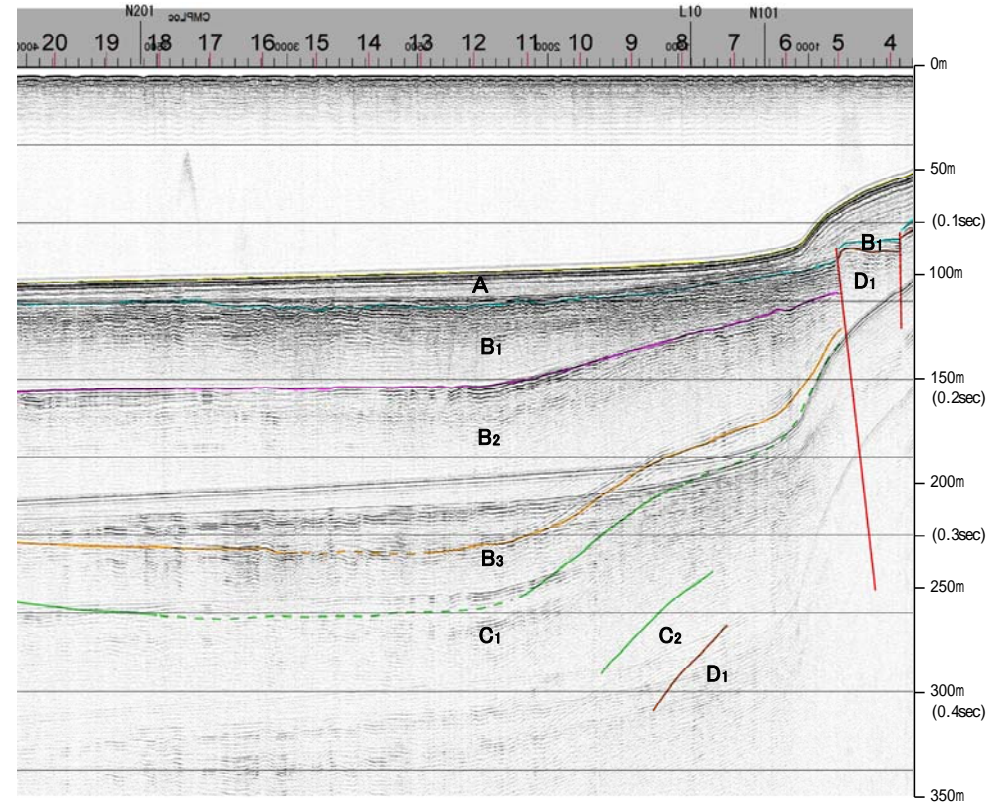
←WNW

ESE→



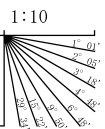
約1km

能登半島北部沿岸域断層帯



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	新第三紀	C層	C層
	古第三紀	D層	D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

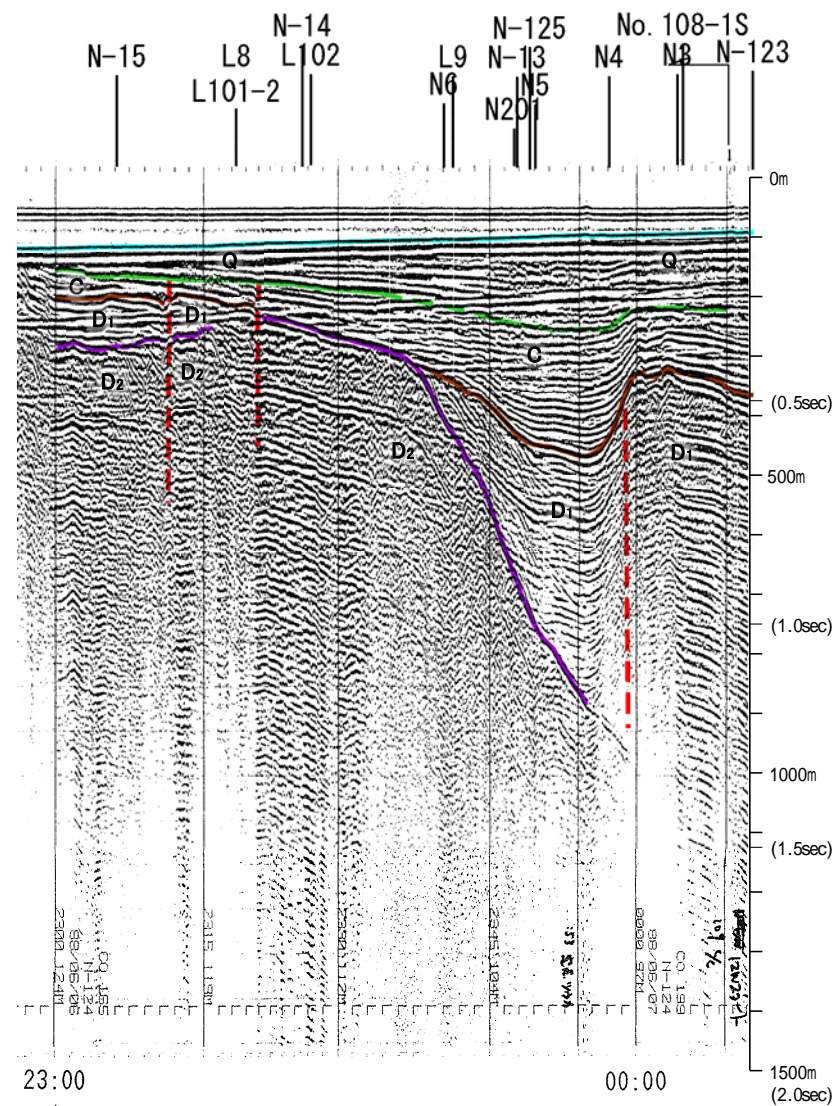
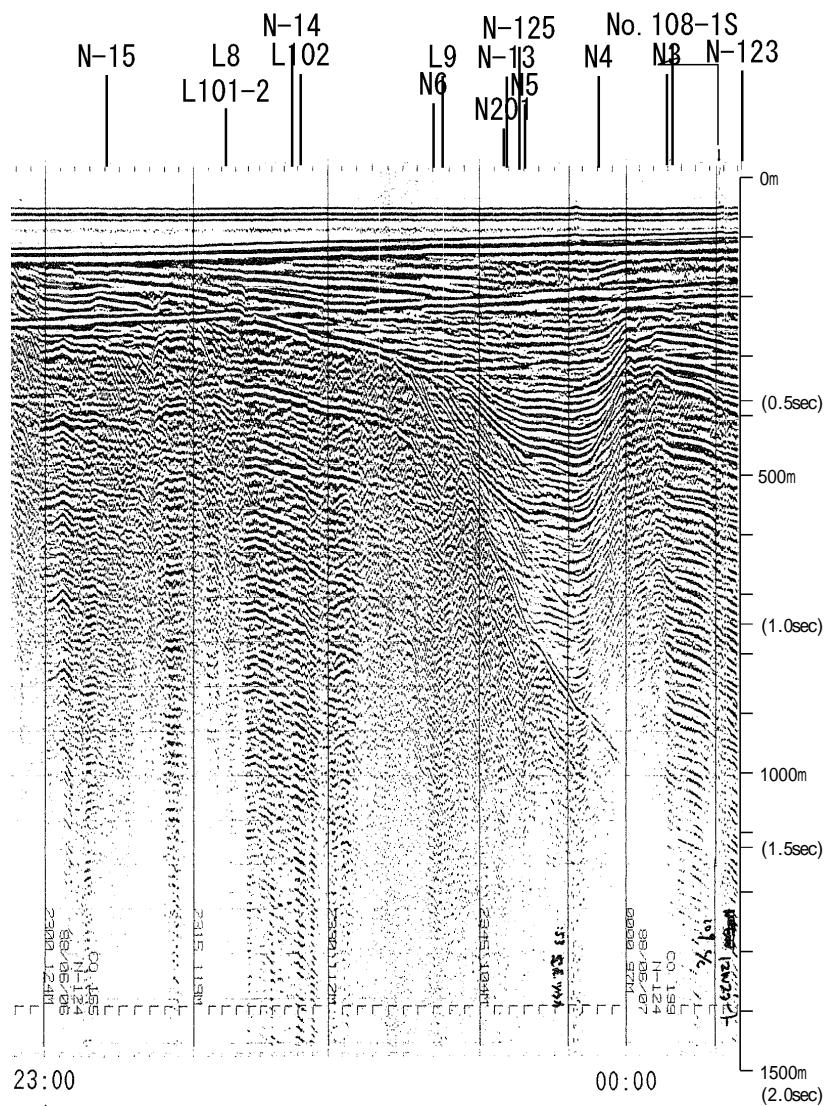
地質調査所エアガン N-124

←NW

SE→

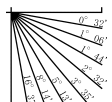
←NW

SE→
猿山岬以西の断層



地質時代	地層名	
第四紀	定新世	A層
	後期	Q層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
	C層	
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

23:00
6/6
1:19

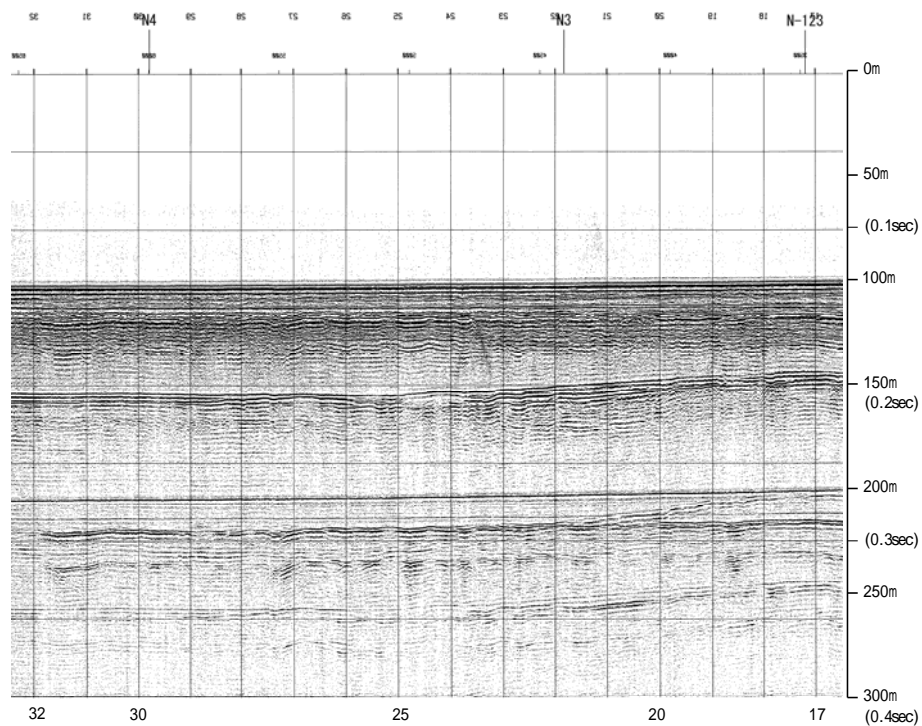


この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N201

←NE

SW→

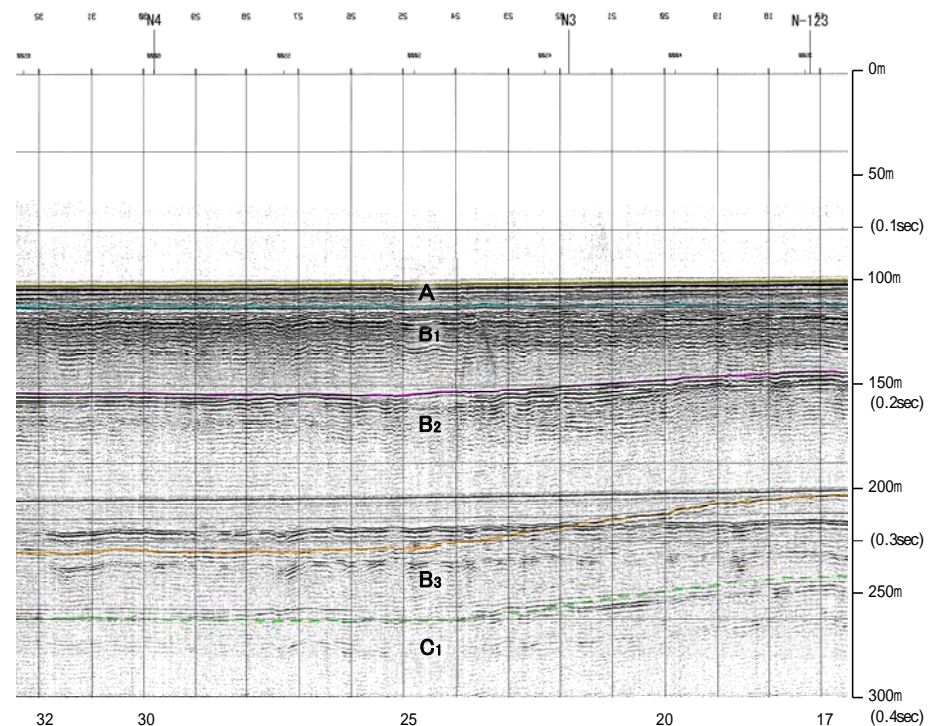


約1km

←NE

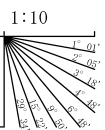
SW→

猿山岬以西の断層



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
	中期	B層	B層
	前期	B層	B層
第三紀	新第三紀	C層	C層
	中新世	D層	D層
先第三紀	古第三紀	D層	D層
		D層	D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-123

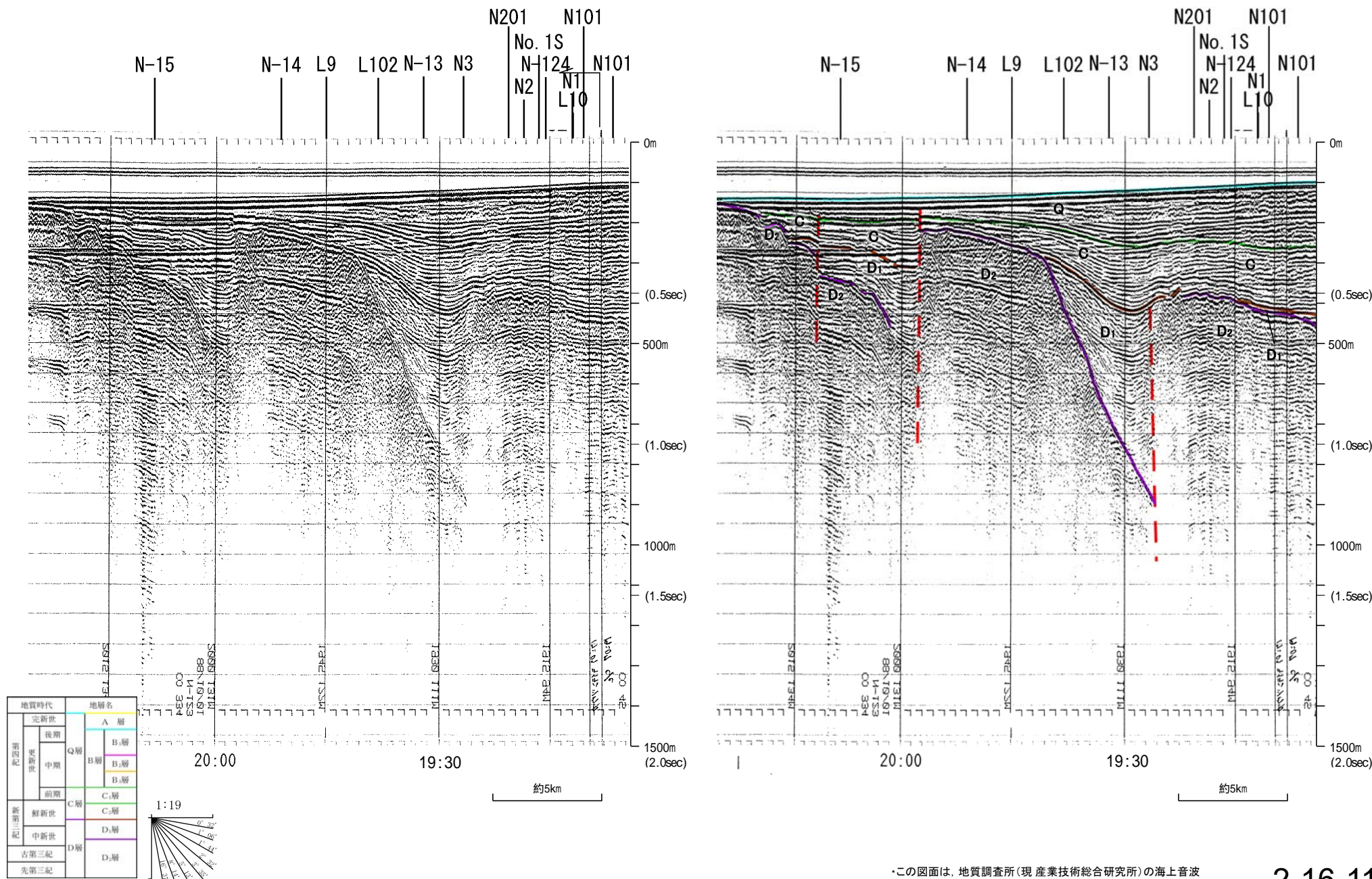
←NW

SE→

←NW

SE→

猿山岬以西の断層



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N3①

←ESE

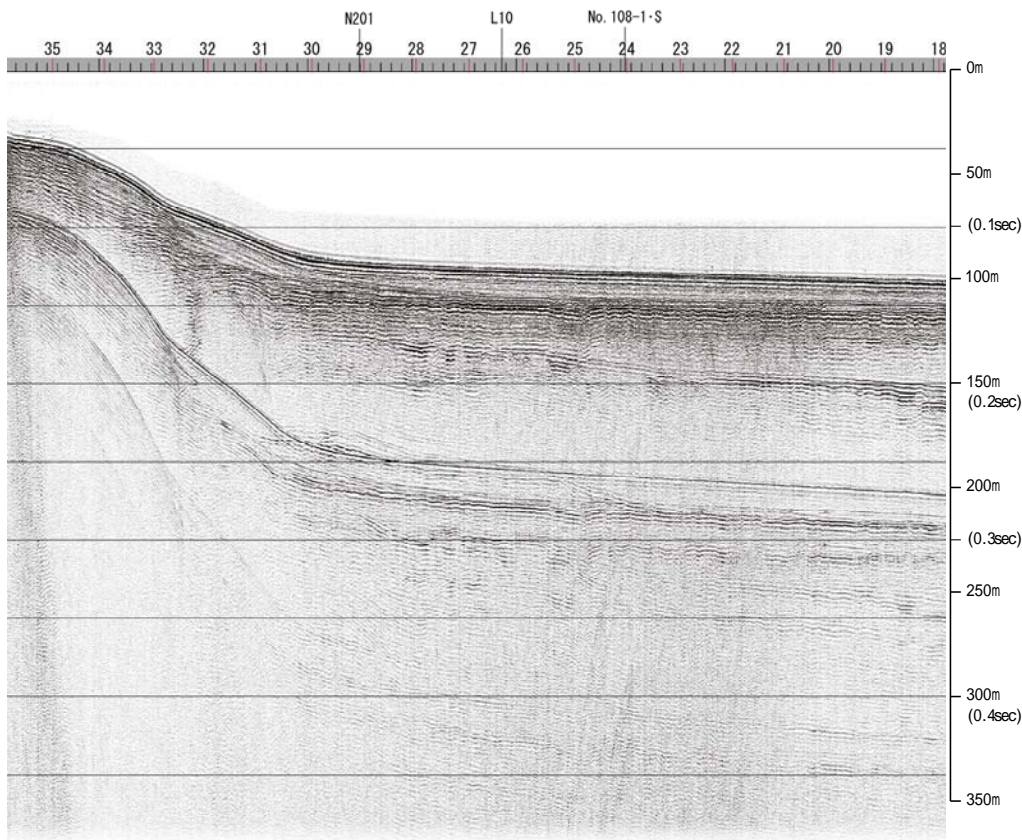
WNW→

←ESE

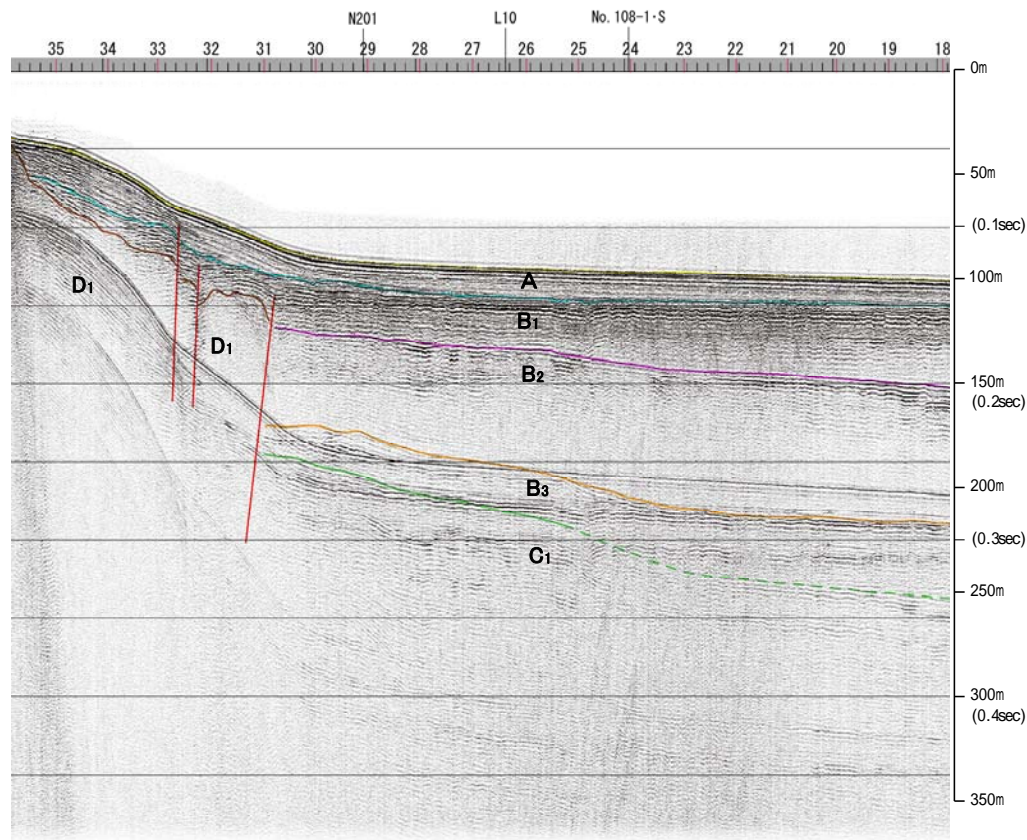
WNW→

能登半島北部沿岸域断層帯

ト ト

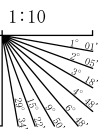


約1km



約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	中期		B層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

産総研ブーマー N3②

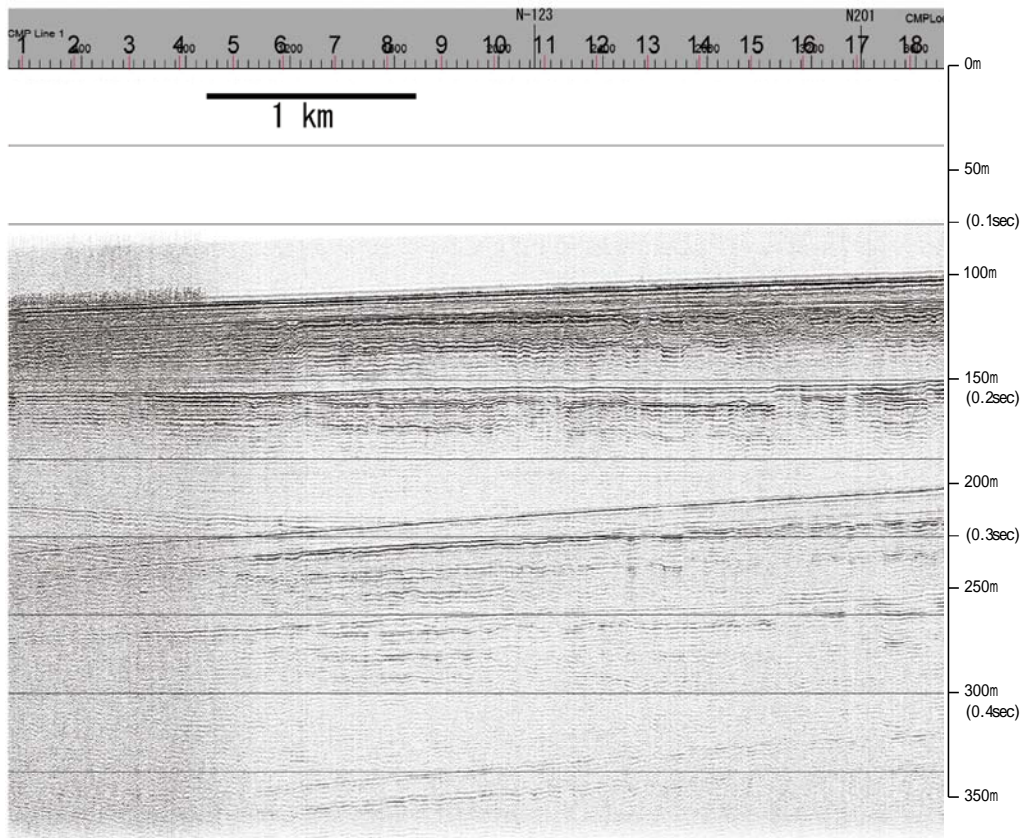
←WNW

ESE→

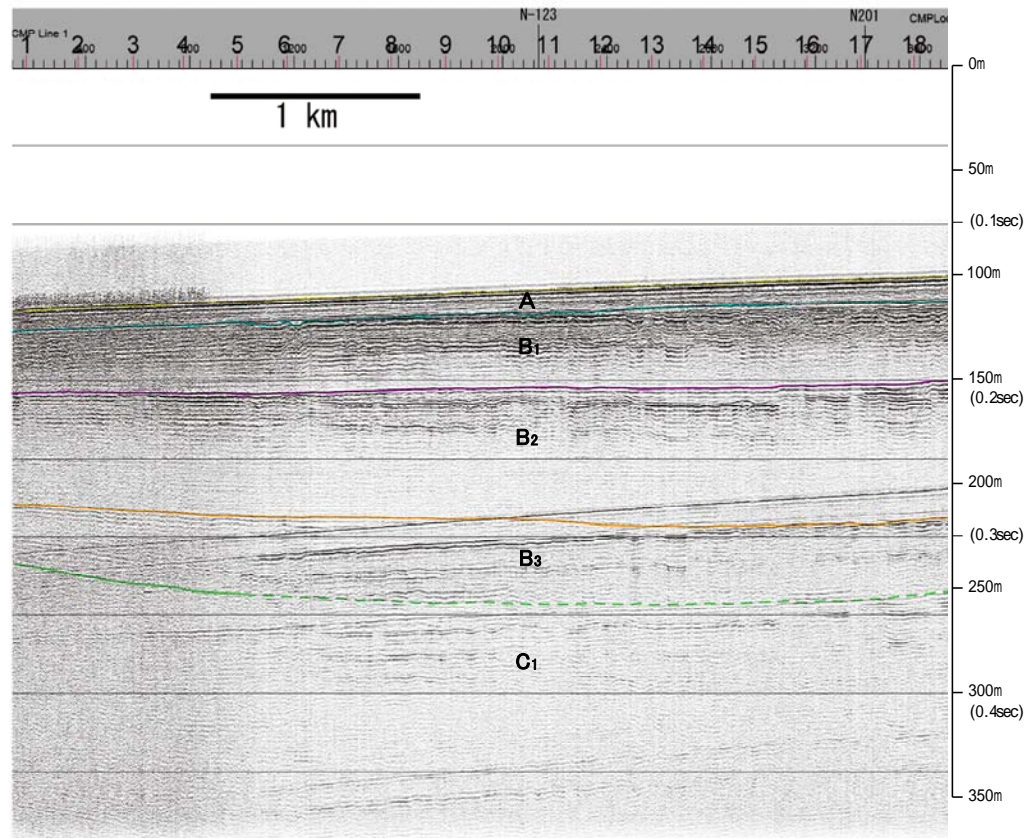
←WNW

ESE→

猿山岬以西の断層

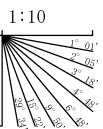


約1km



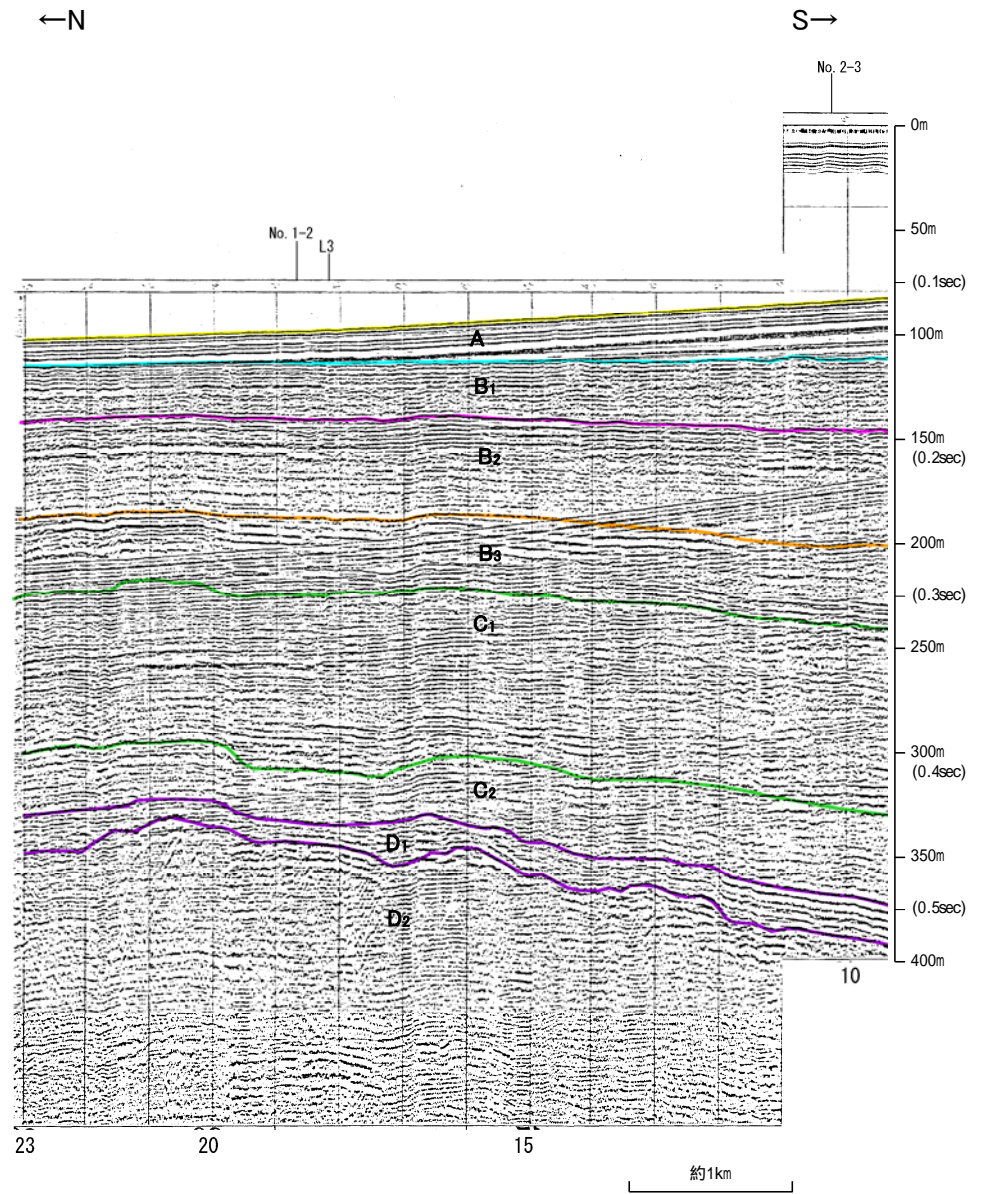
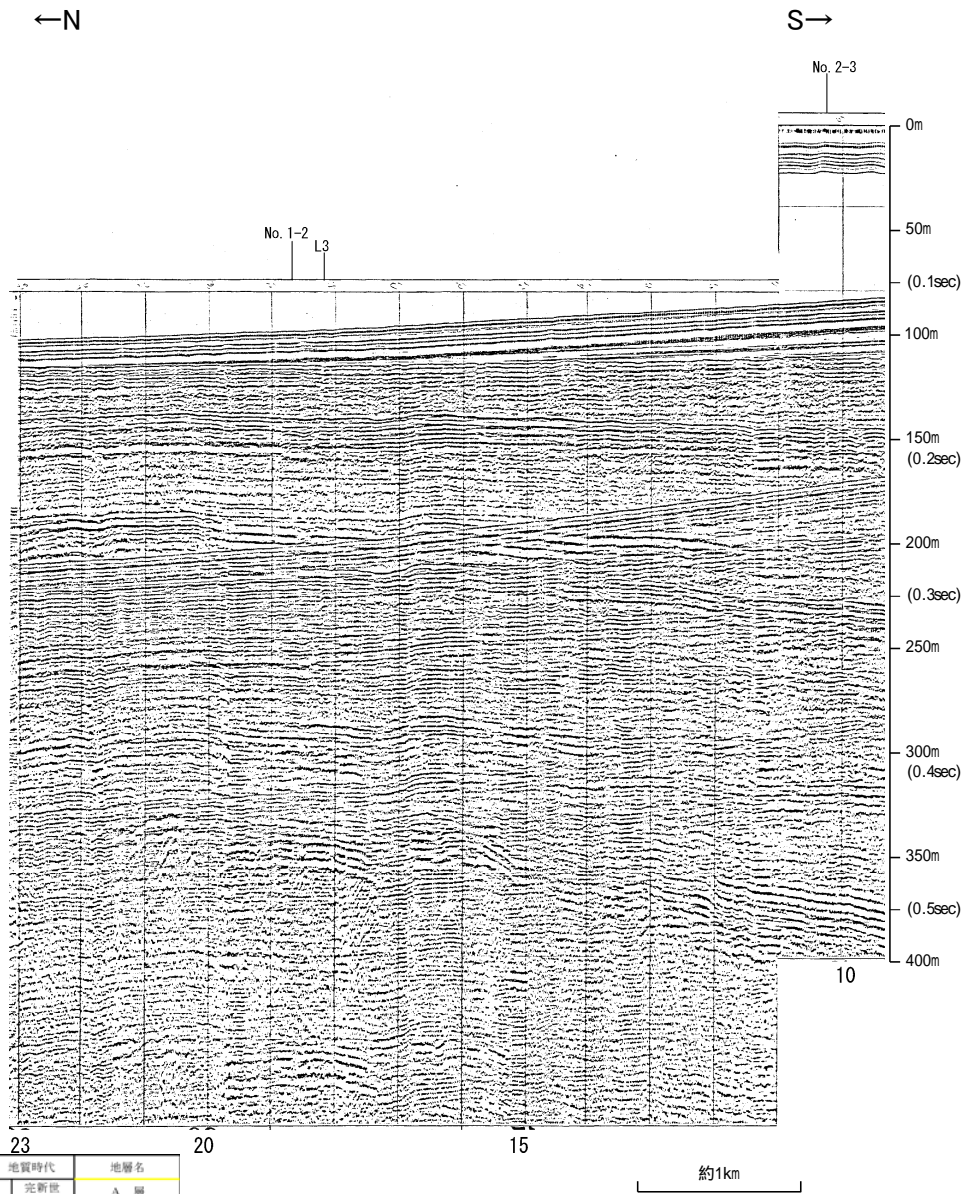
約1km

地質時代		地層名	
第四紀	完新世		A層
	後期	Q層	B層
			B層
	中期		B層
前期		C層	
第三紀	鮮新世		C層
	中新世		D層
	古第三紀		D層
先第三紀			D層

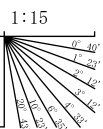


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

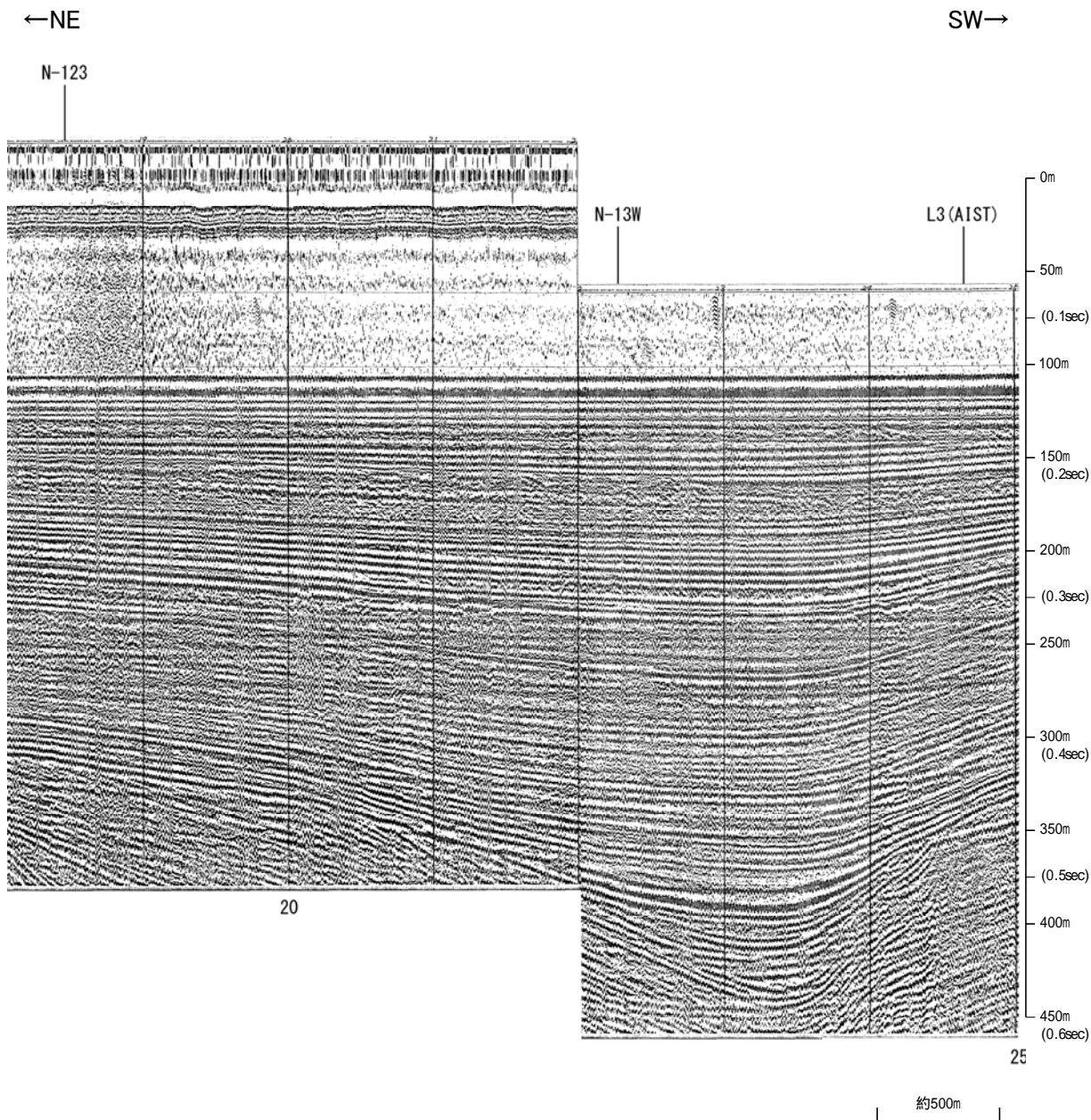
北陸電カスパーカー No.107-1



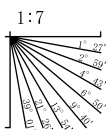
地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
		D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



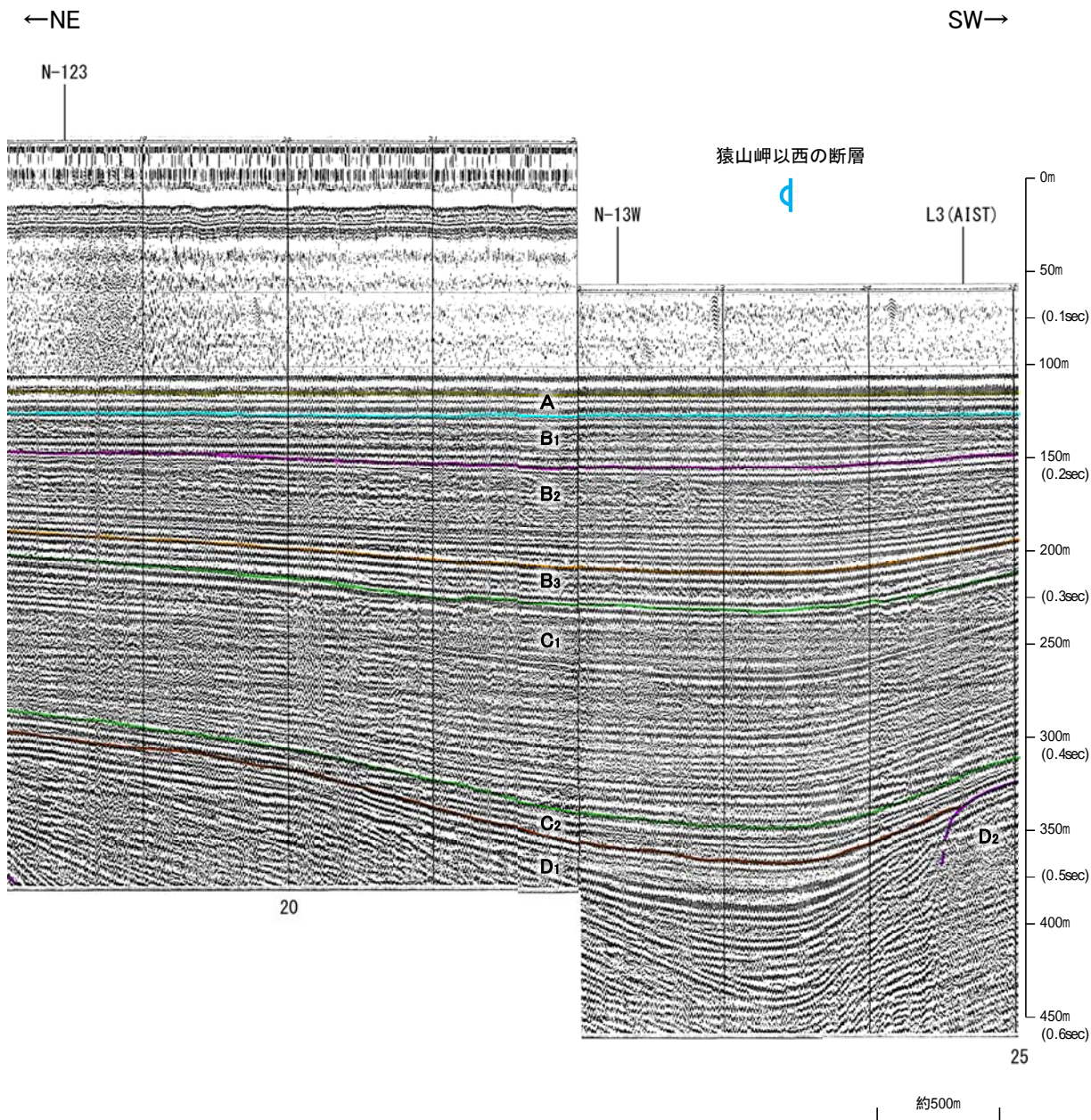
三澤(1997)ウォーターガン L102



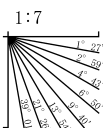
地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
	第四紀	更新世	Q層
第三紀	新第三紀	鮮新世	D層
	第三紀	中新世	D層
		古第三紀	D層
第三紀	先第三紀	D層	



三澤(1997)ウォーターガン L102



地質時代		地層名	
第四紀	更新世	後期	A層
	更新世	中期	B層
		前期	C層
			D層
第三紀	新第三紀	鮮新世	C層
	古第三紀	中新世	D層
		先第三紀	D層



・この図面は、三澤(1997)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

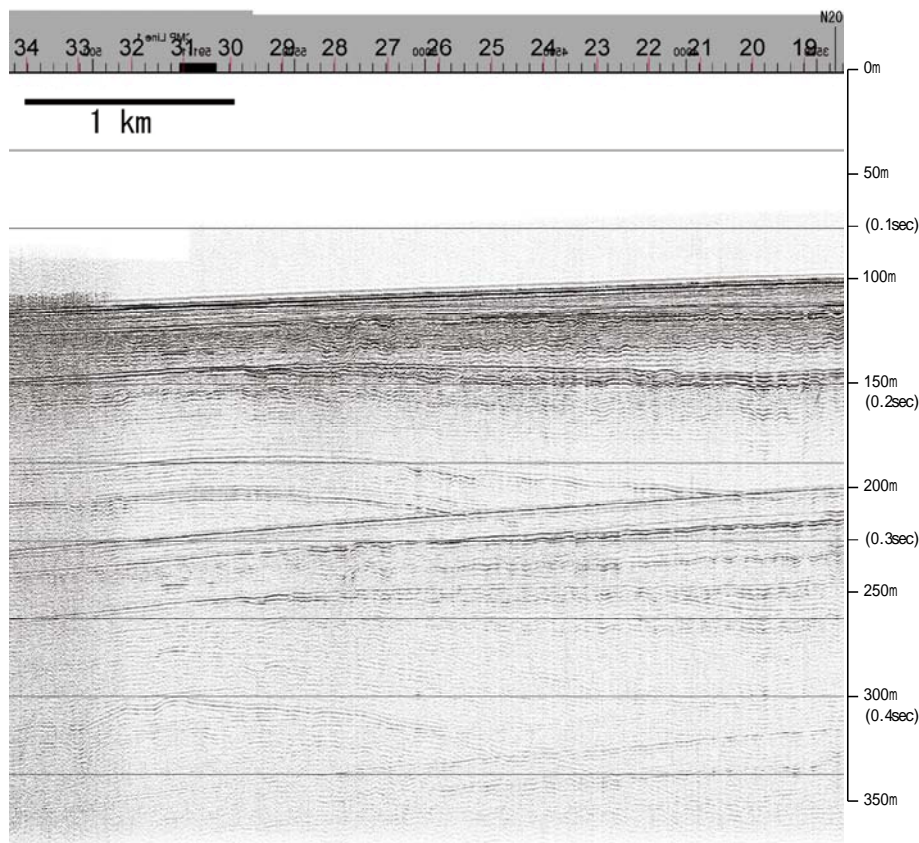
産総研ブーマー N2

←WNW

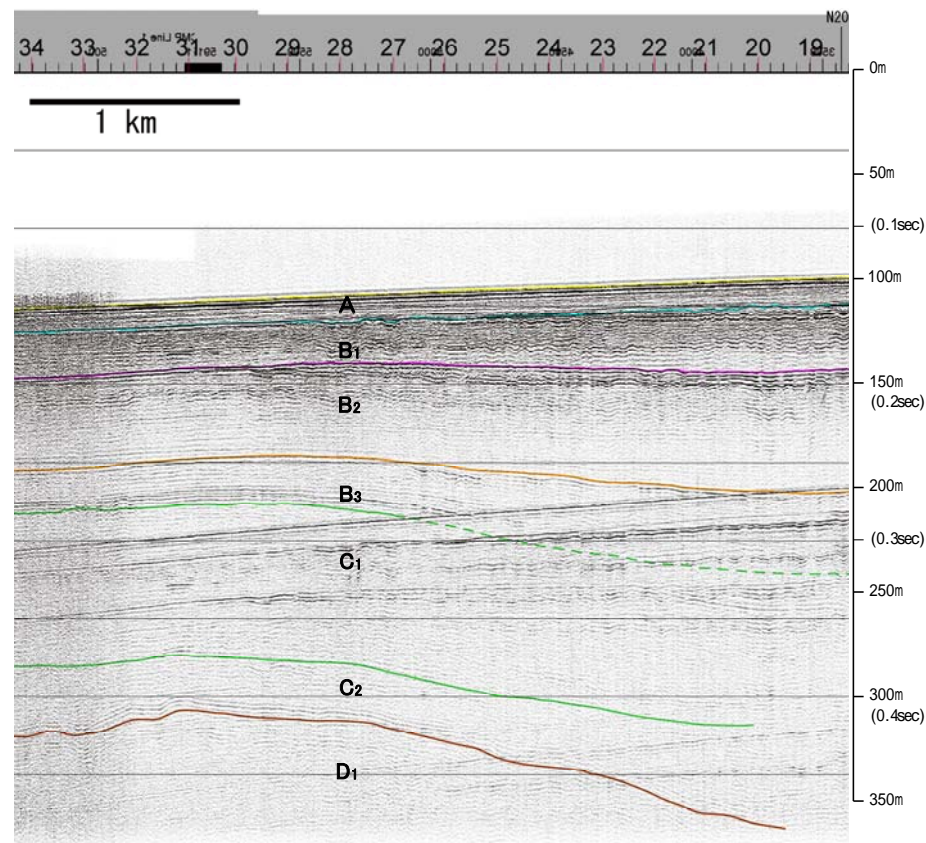
ESE→

←WNW

ESE→

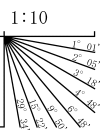


約1km

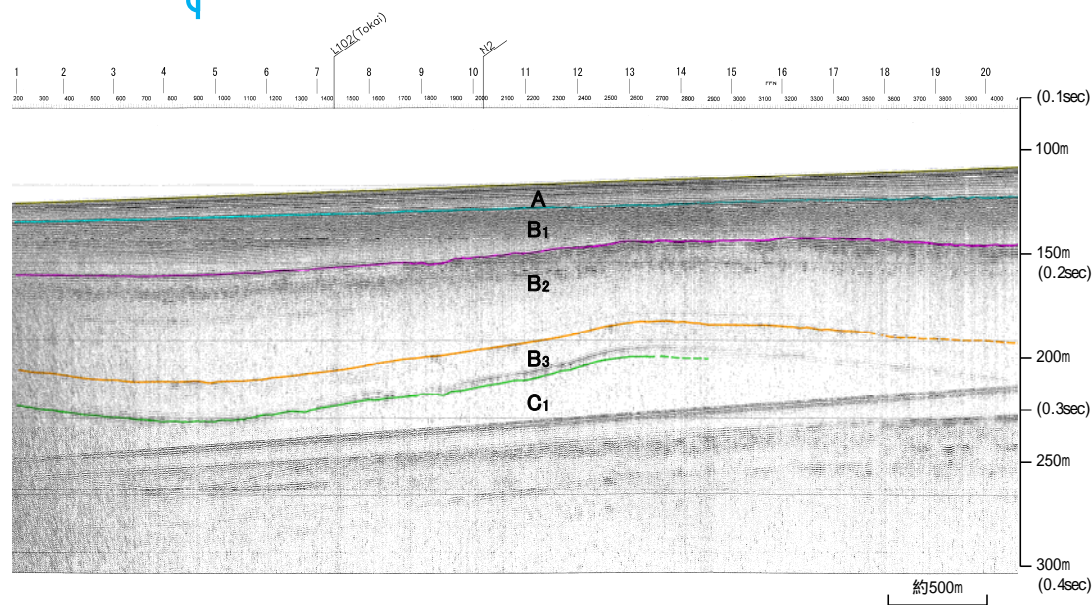
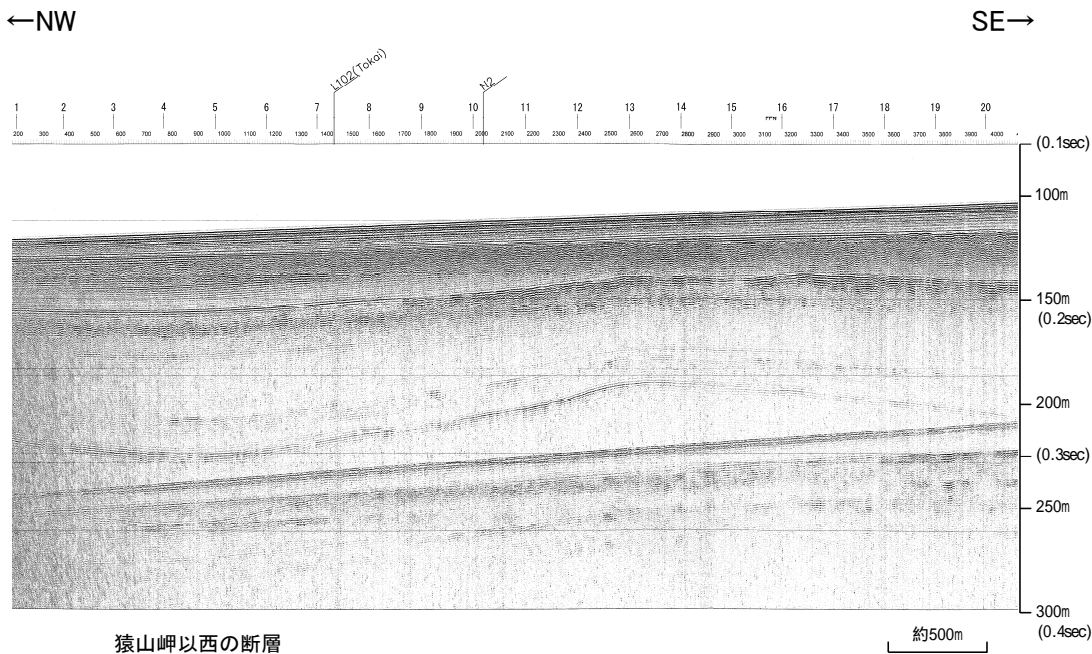


約1km

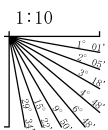
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	鮮新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
	古第三紀	D層	D層
先第三紀			



※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

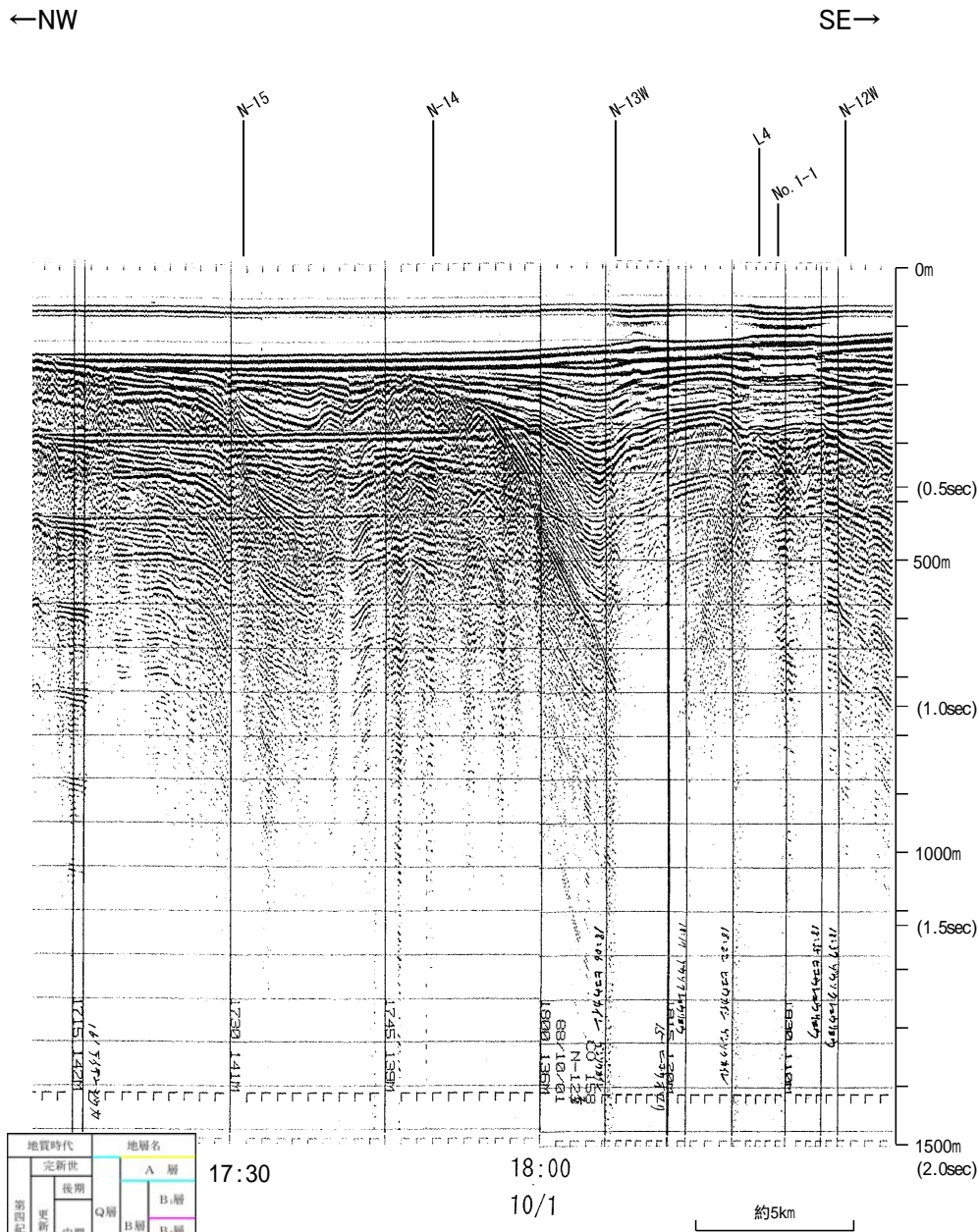


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

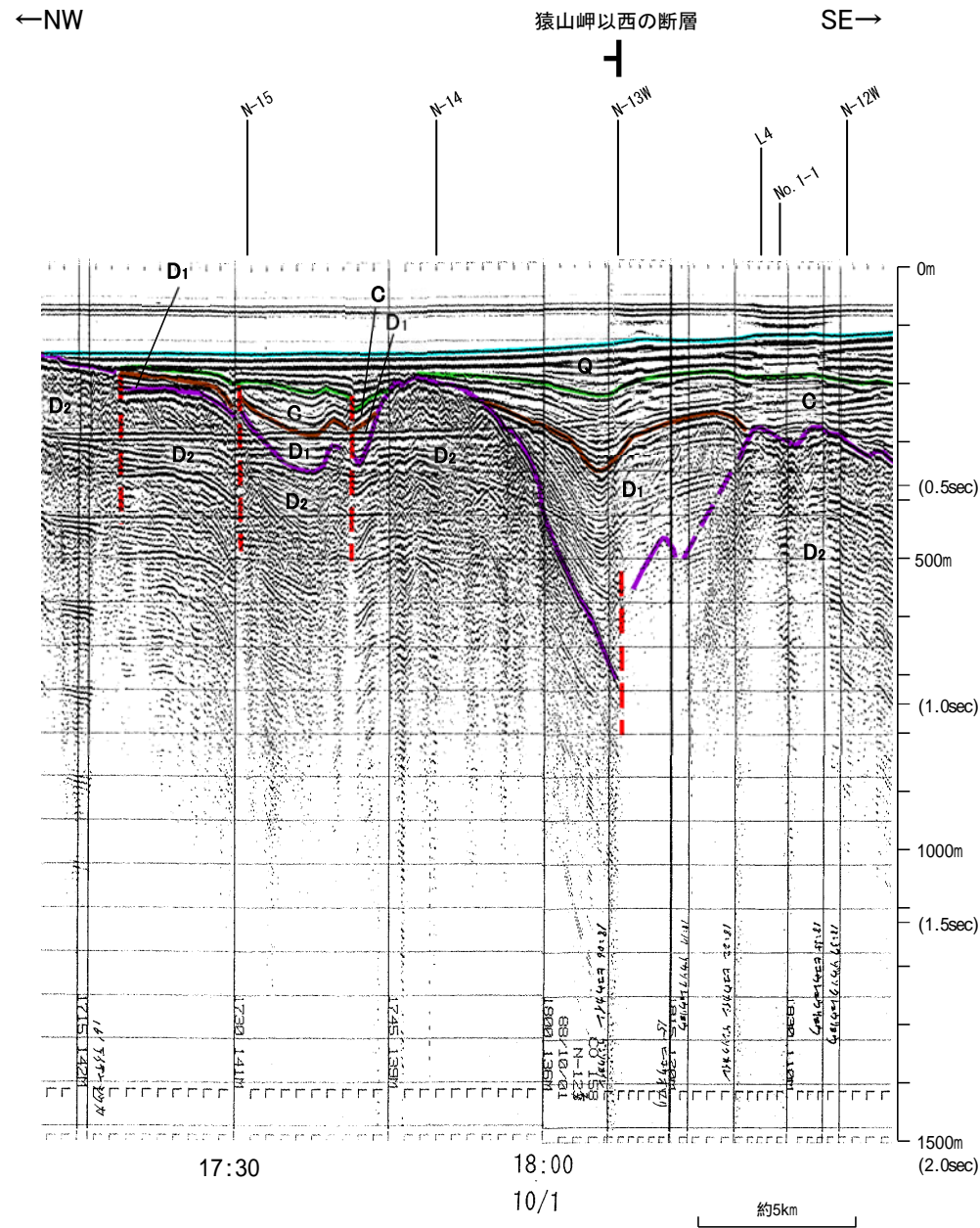
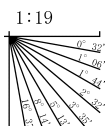


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

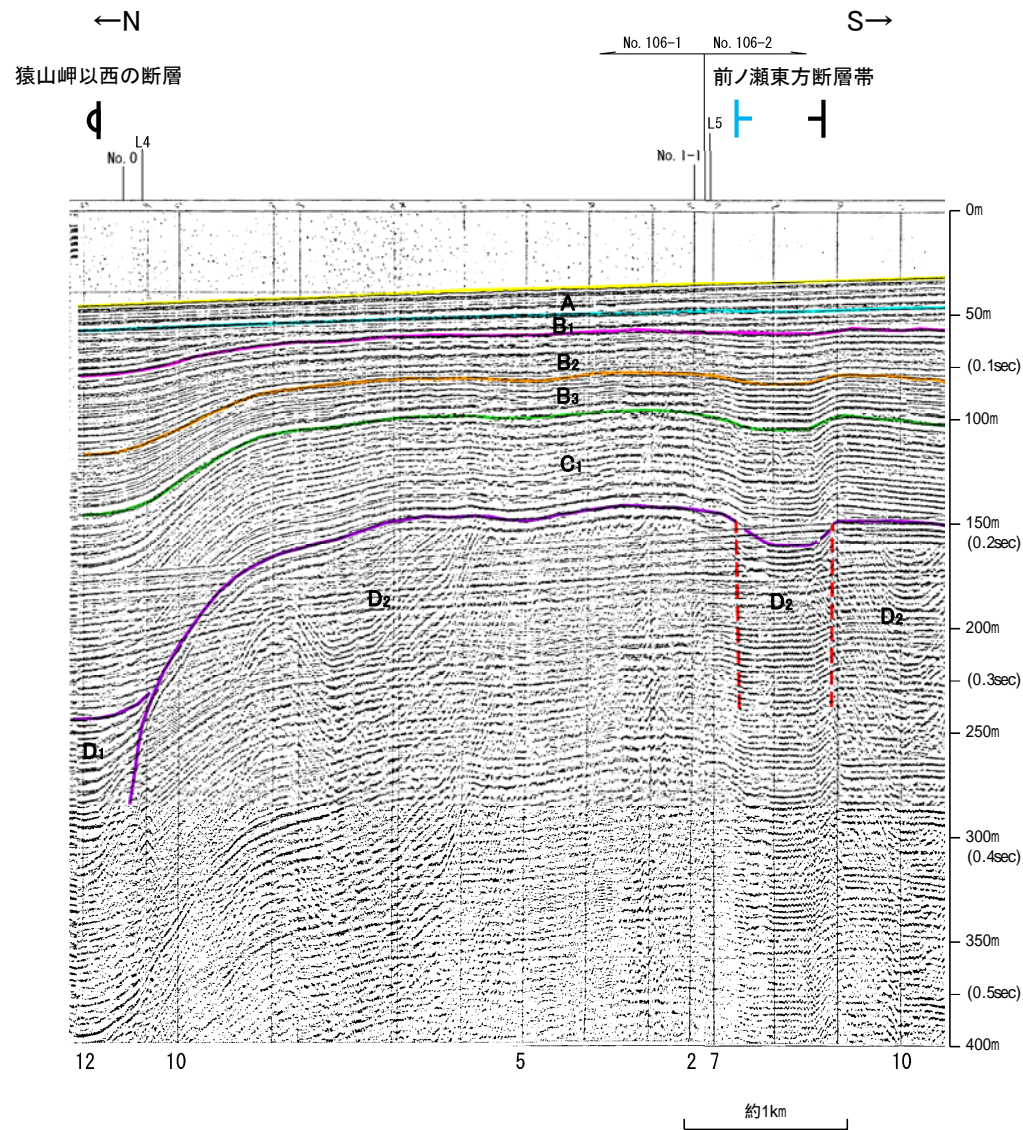
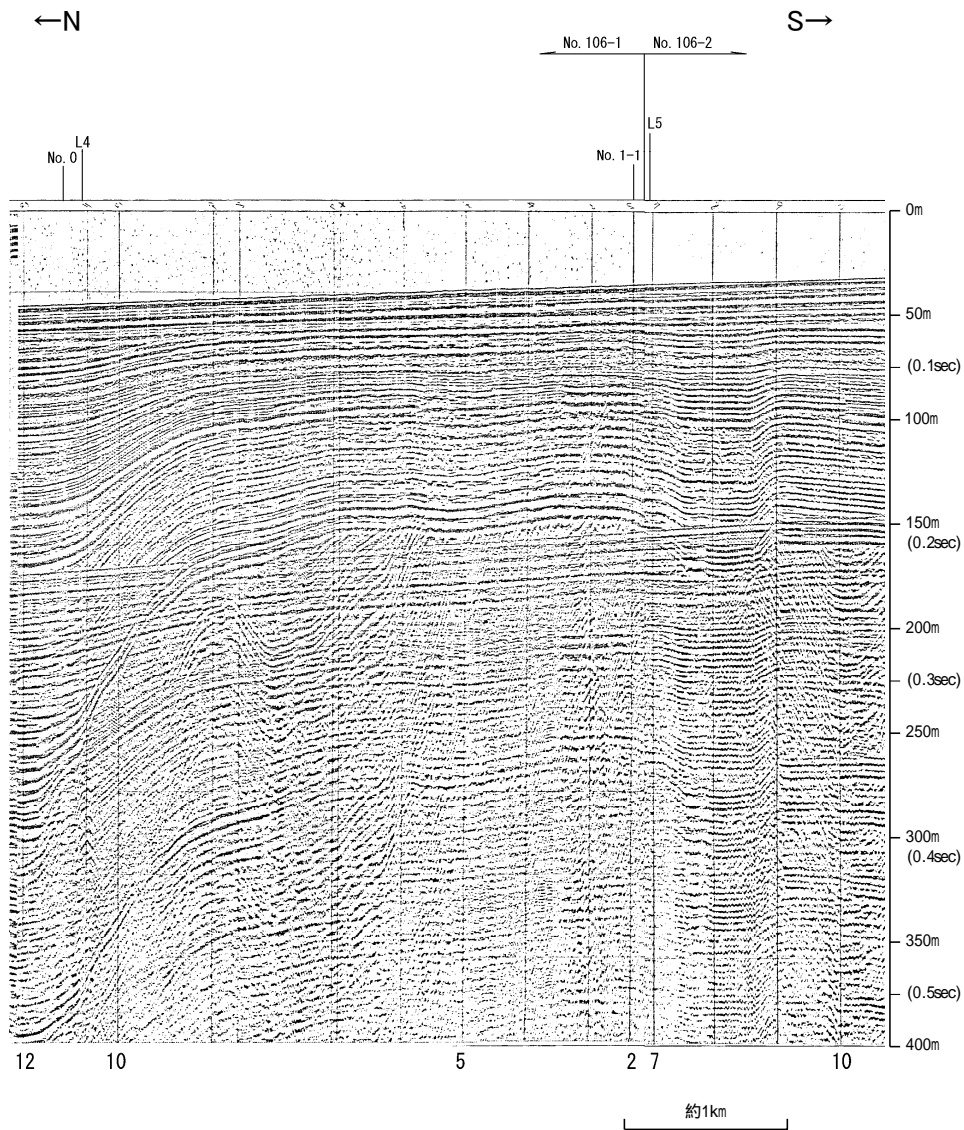
地質調査所エアガン N-122



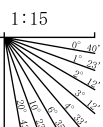
地質時代	地層名
第四紀	更新世 後期 A層
	更新世 中期 B層
	更新世 前期 C層
	鮮新世 D層
第三紀	中新世 D層
	古第三紀 D層
先第三紀	D層



北陸電カスパーカー No.106-1, No.106-2

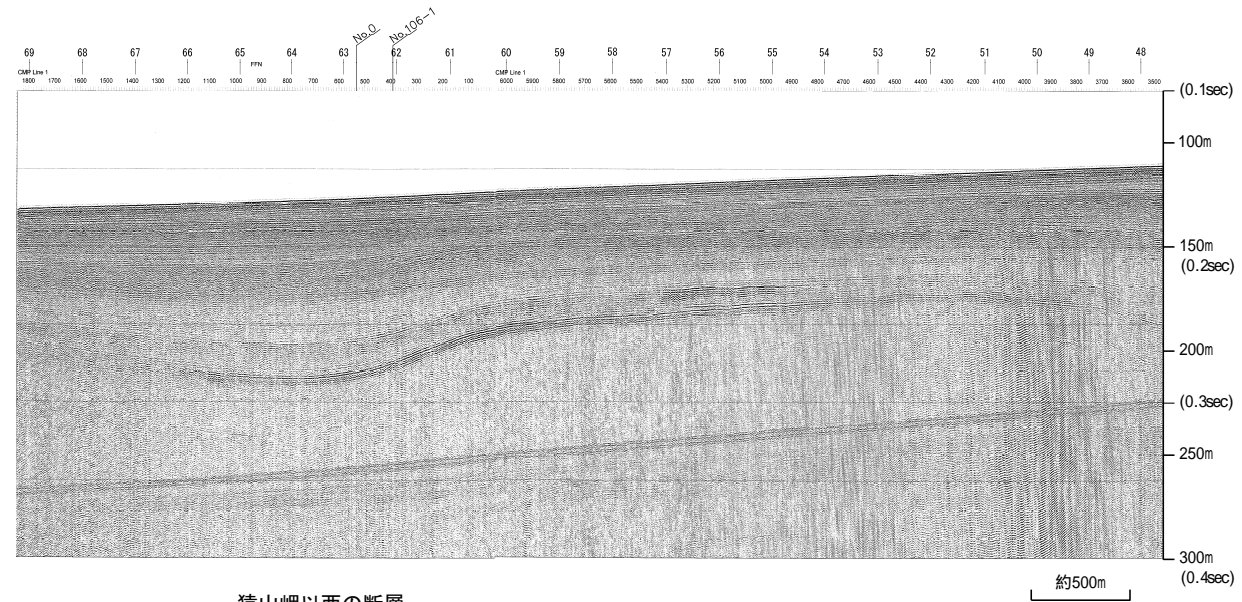


地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	

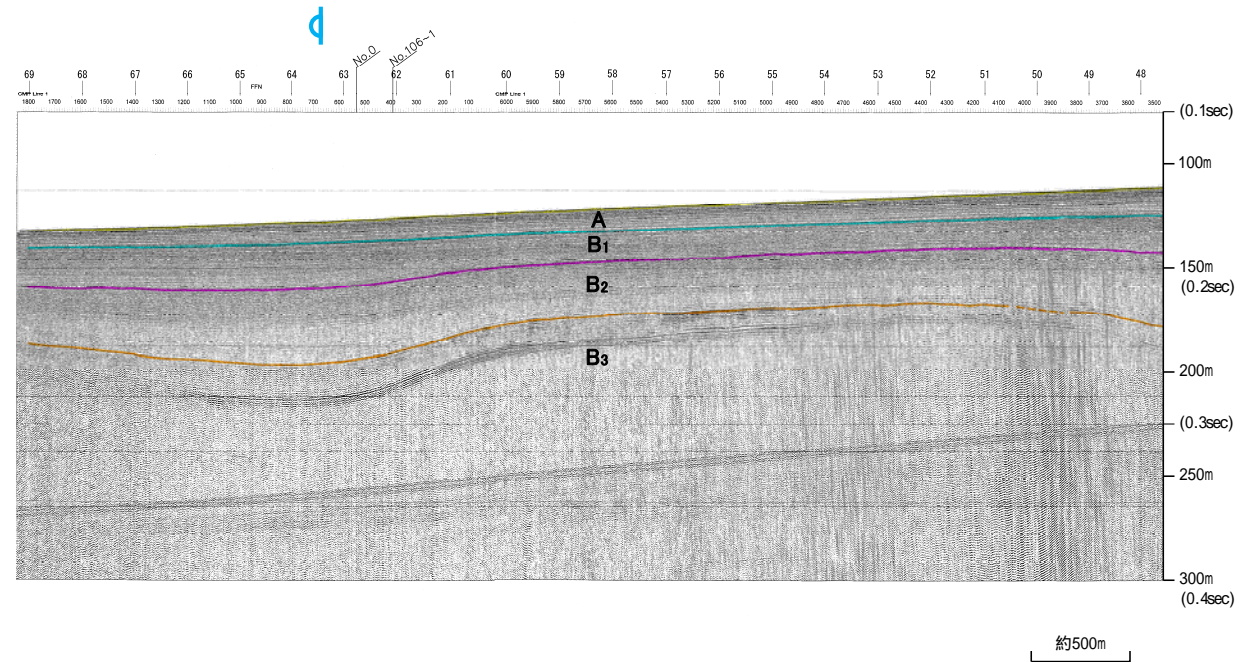


←NW

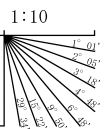
SE→



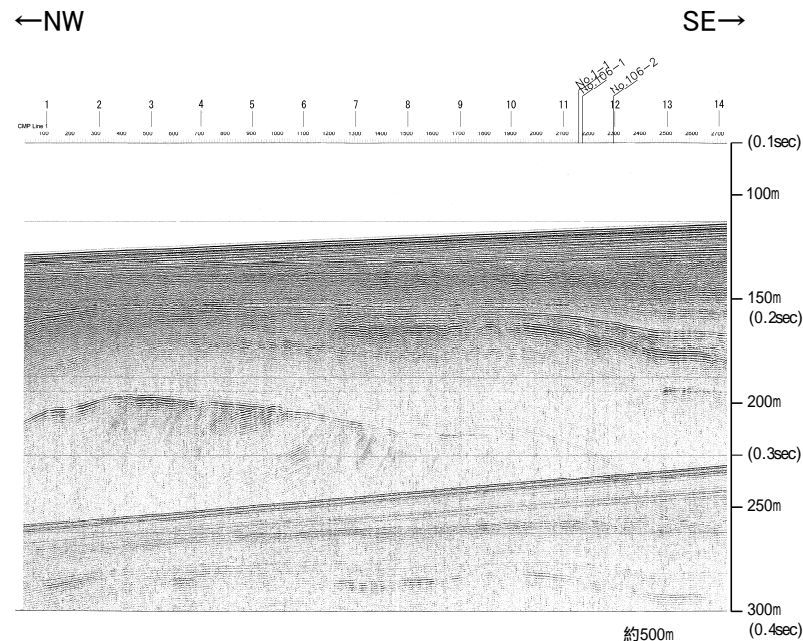
猿山岬以西の断層



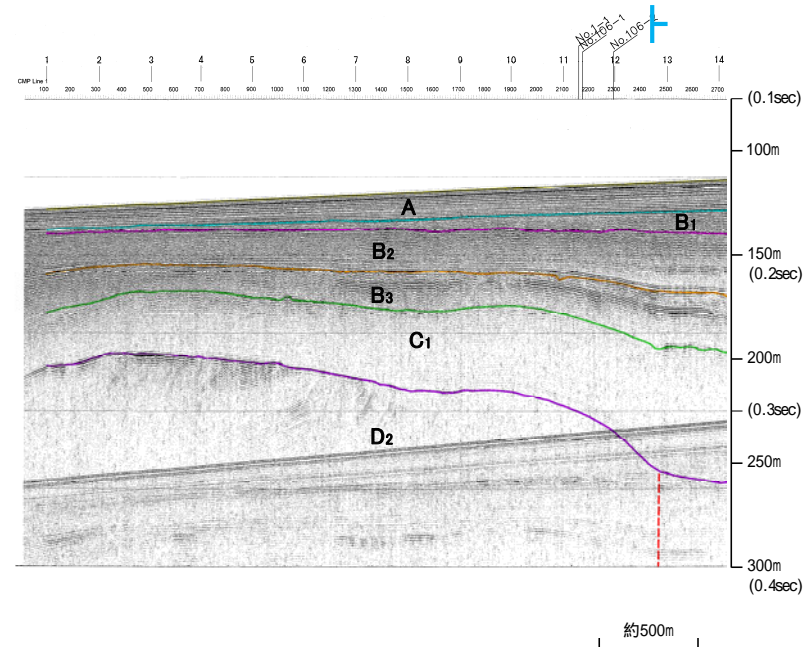
地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



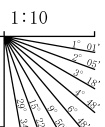
※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである



前ノ瀬東方断層帯

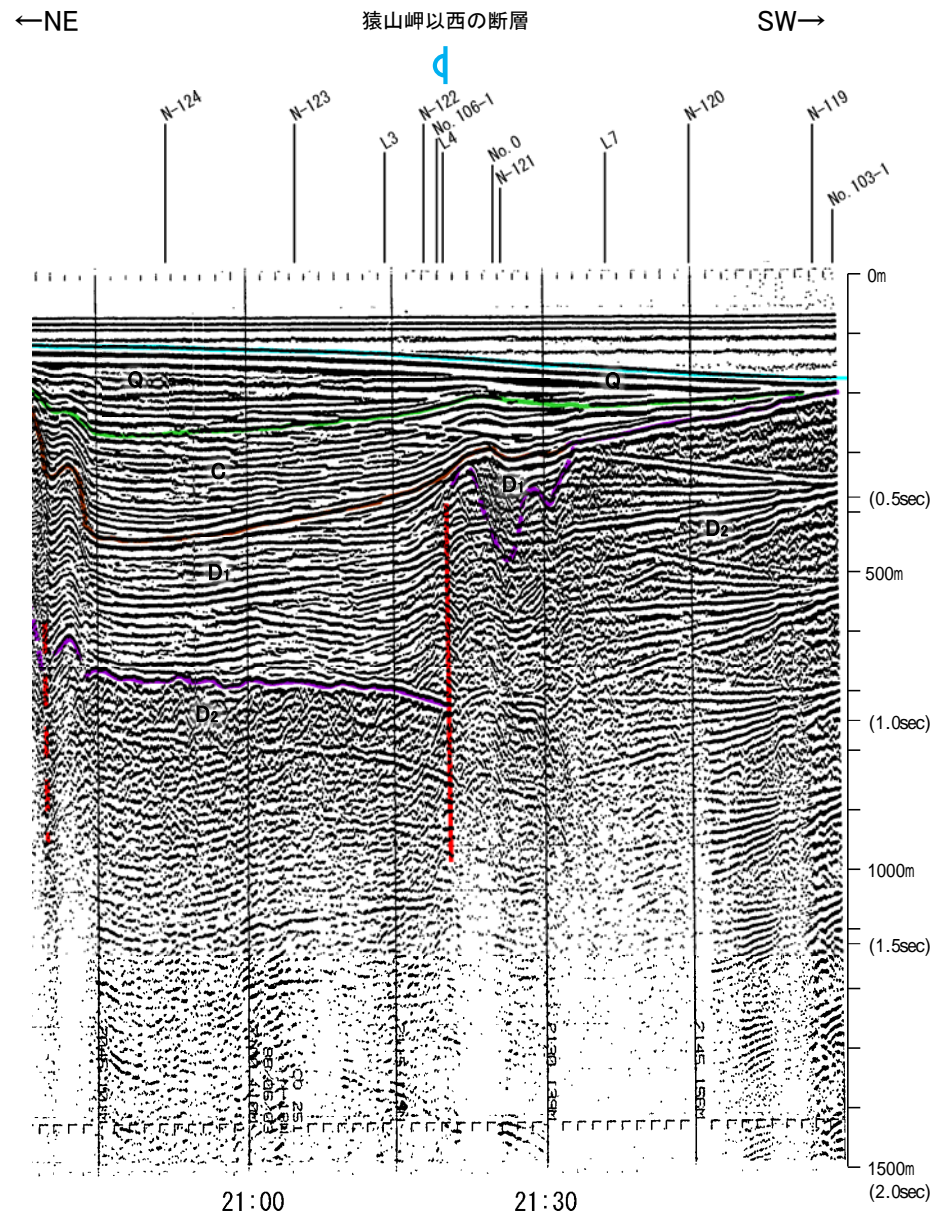
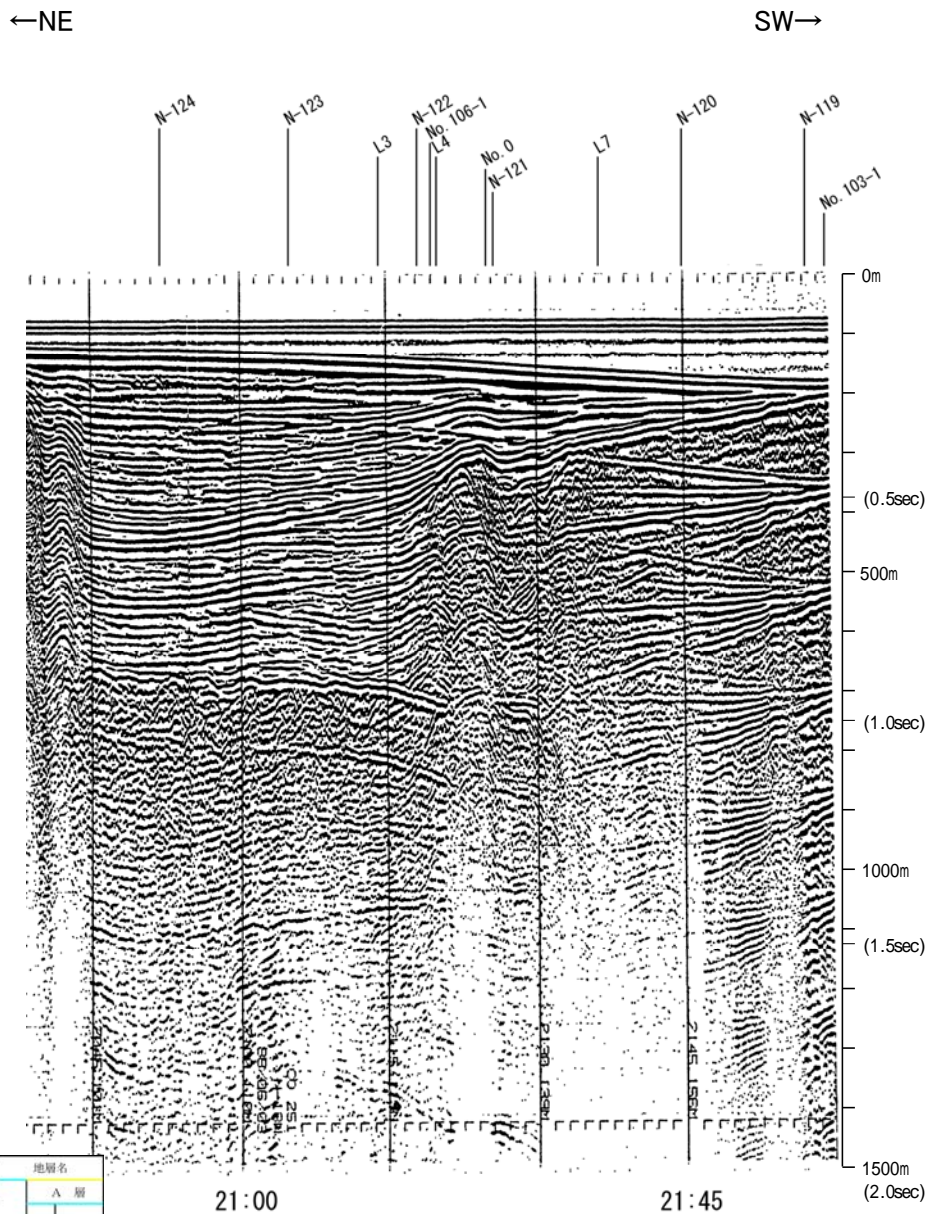


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

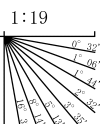


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

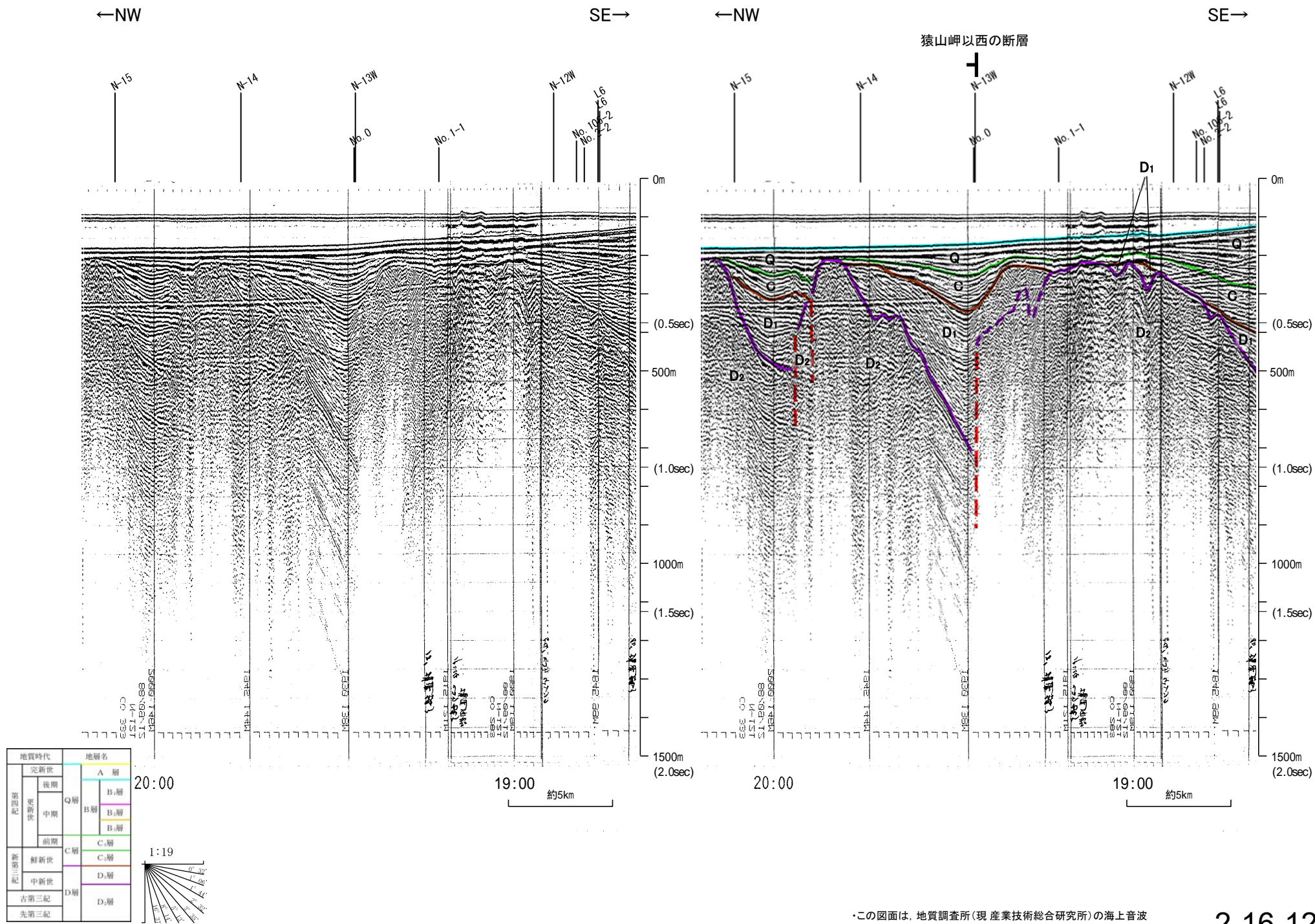
地質調査所エアガン N-13W



地質時代		地層名		
第四紀	定新世	A層	A層	
	後期	Q層	B層	
		中期	B層	B層
			B層	B層
	前期	C層	C層	
		C層	C層	
第三紀	鮮新世	D層	D層	
	中新世	D層	D層	
		D層	D層	
古第三紀	D層	D層		
	D層	D層		
先第三紀	D層	D層		
	D層	D層		

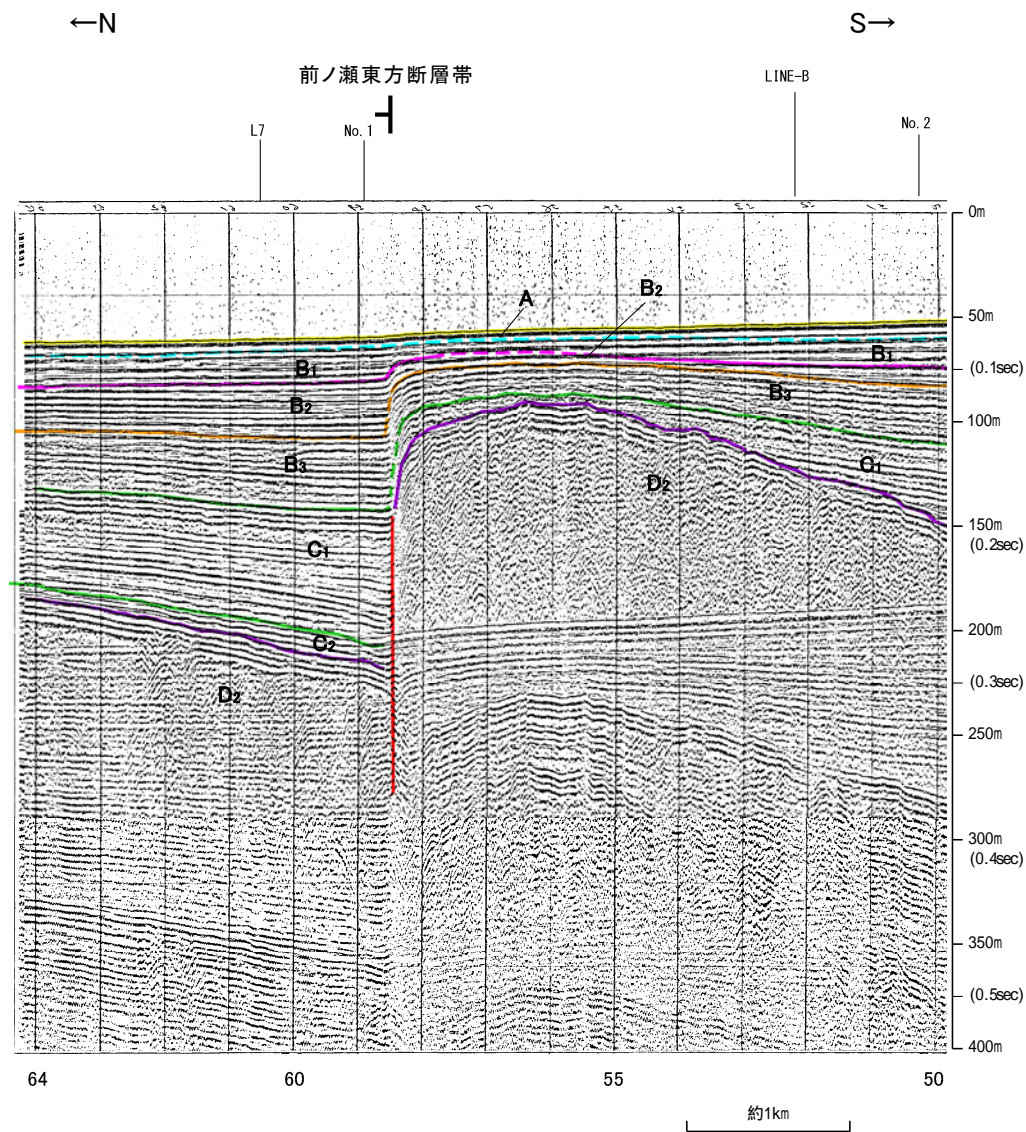
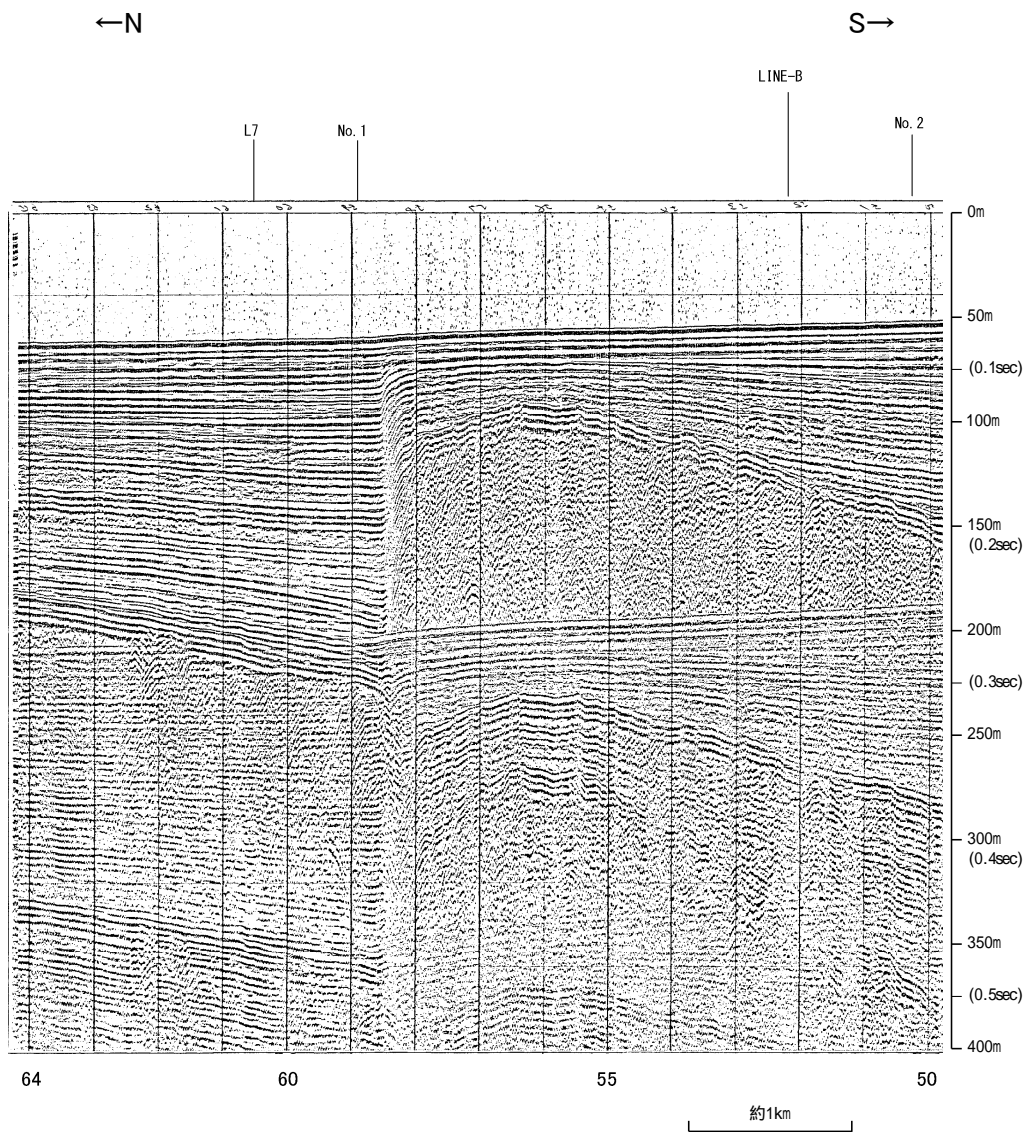


地質調査所エアガン N-121

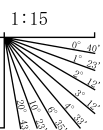


・この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

北陸電カスパーカー No.105-1

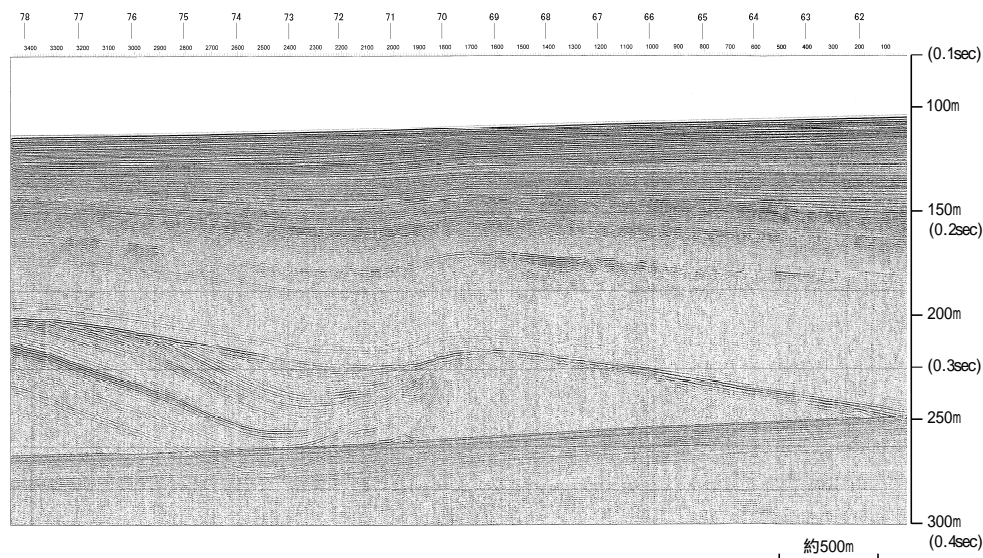


地質時代		地層名	
第四紀	定新世	A層	A層
	後期	B層	B層
		Q層	B層
	中期	B層	B層
		B層	B層
前期	C層	C層	
第三紀	漸新世	C層	C層
	中新世	D層	D層
		D層	D層
古第三紀			
先第三紀			

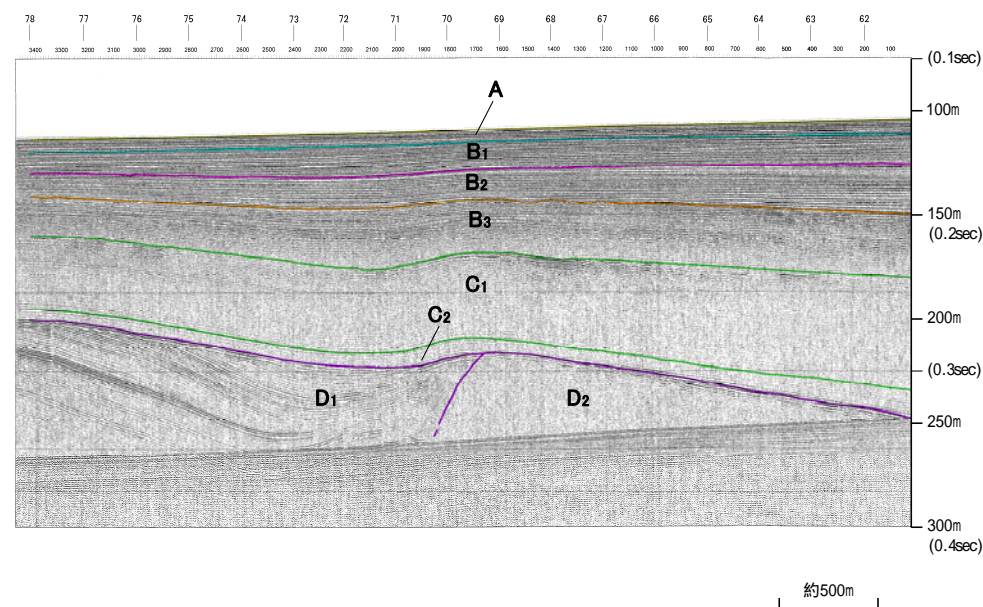


←NW

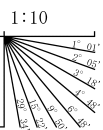
SE→



猿山岬西方沖の断層

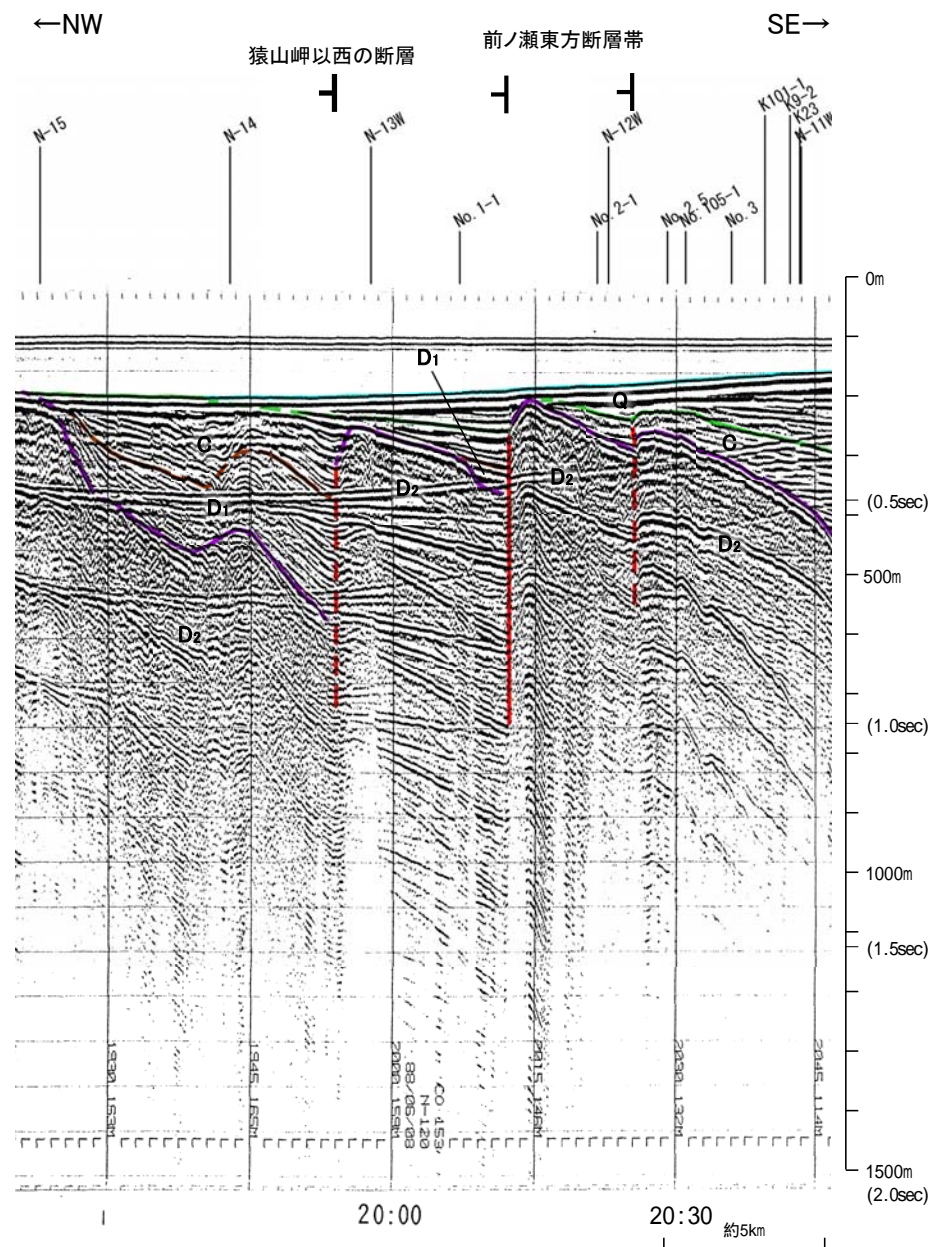
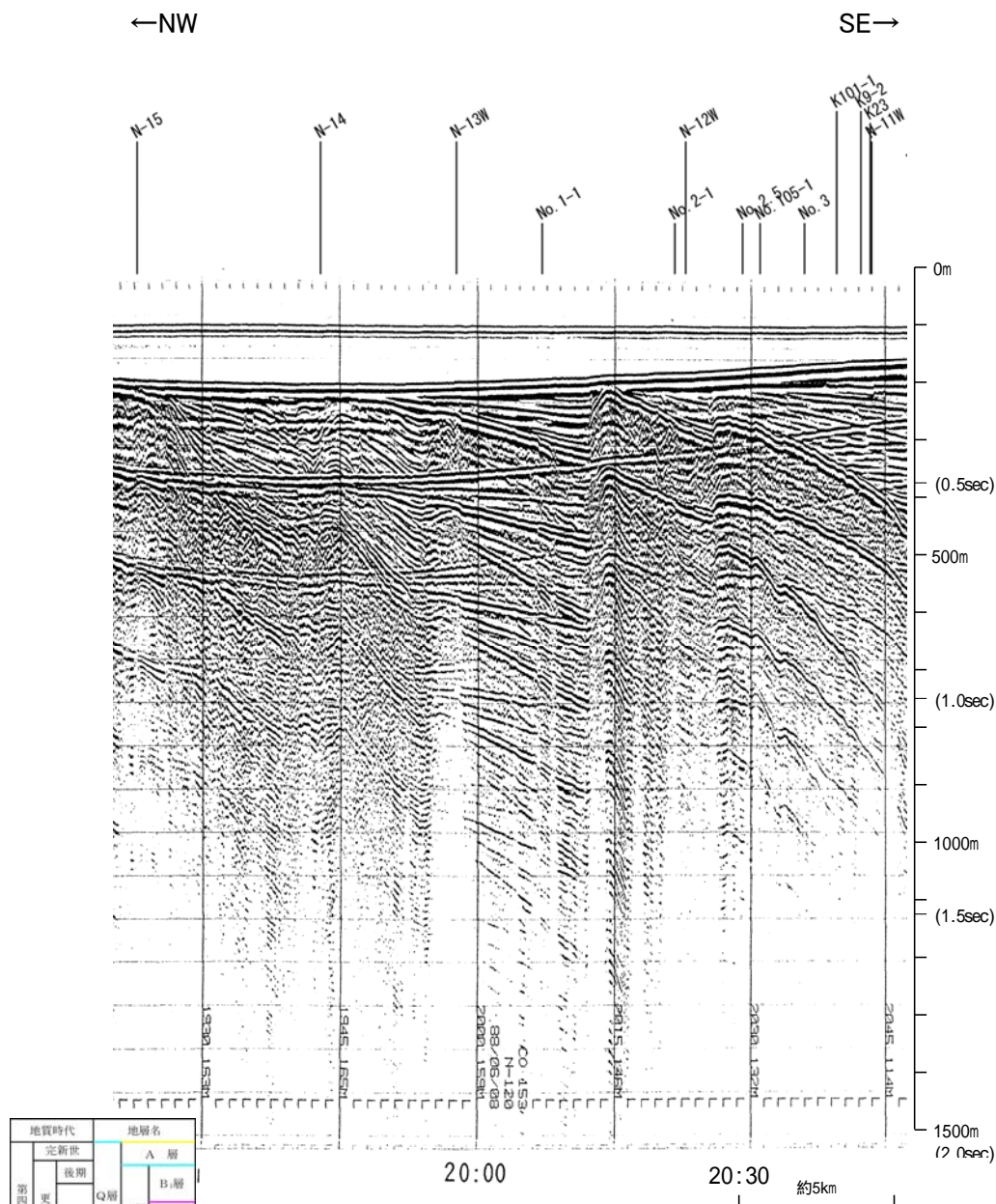


地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

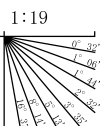


※この図面は、産業技術総合研究所の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-120



地質時代	地層名	
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
	中期	B層
	前期	B層
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
古第三紀	D層	
先第三紀	D層	



この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

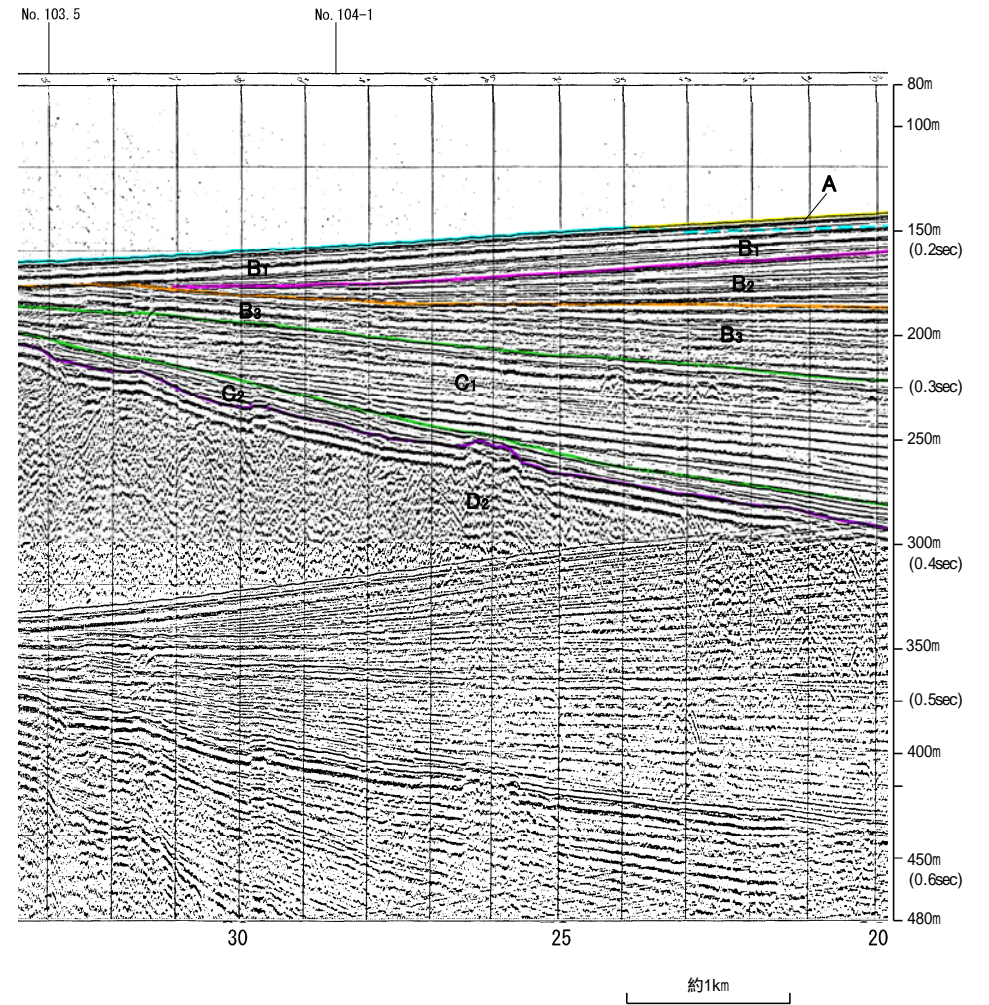
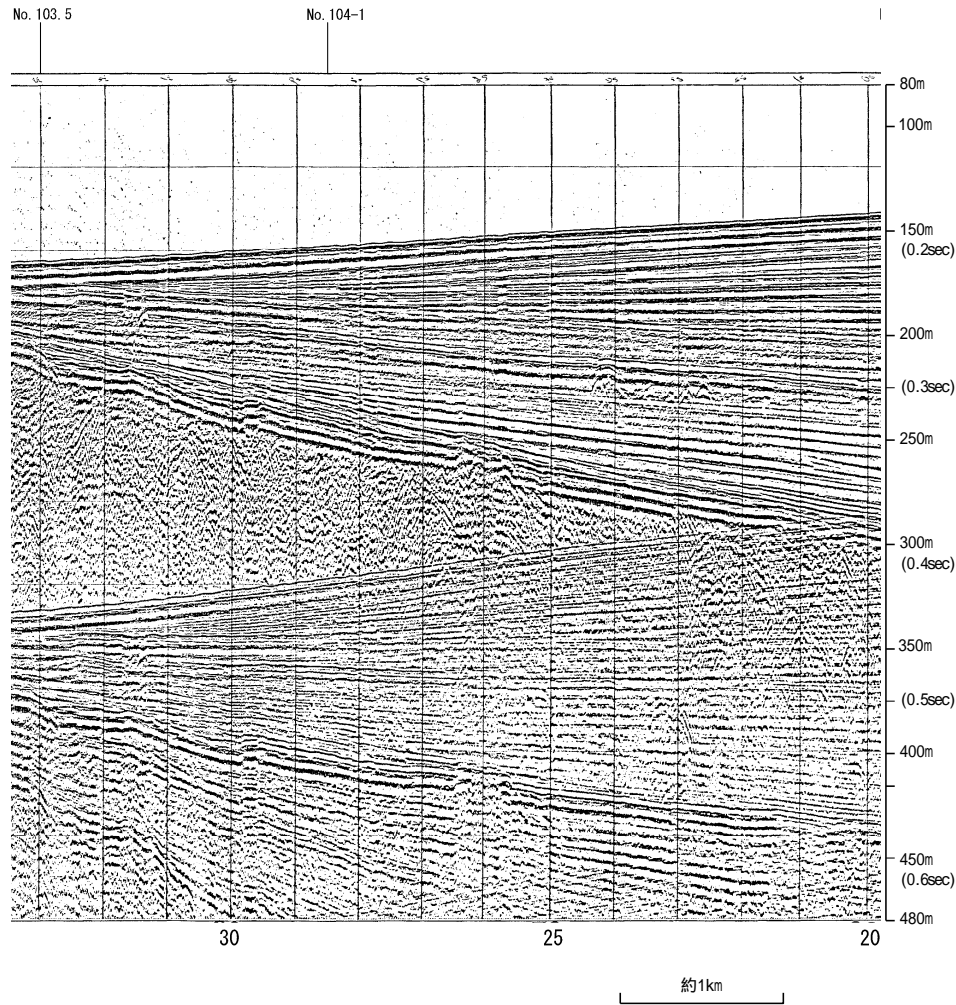
北陸電カスパーカー No.1-1

←W

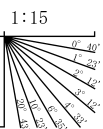
E→

←W

E→



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	前期	C層
第三紀	鮮新世	D層
	中新世	D層
		D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.104-1

←N

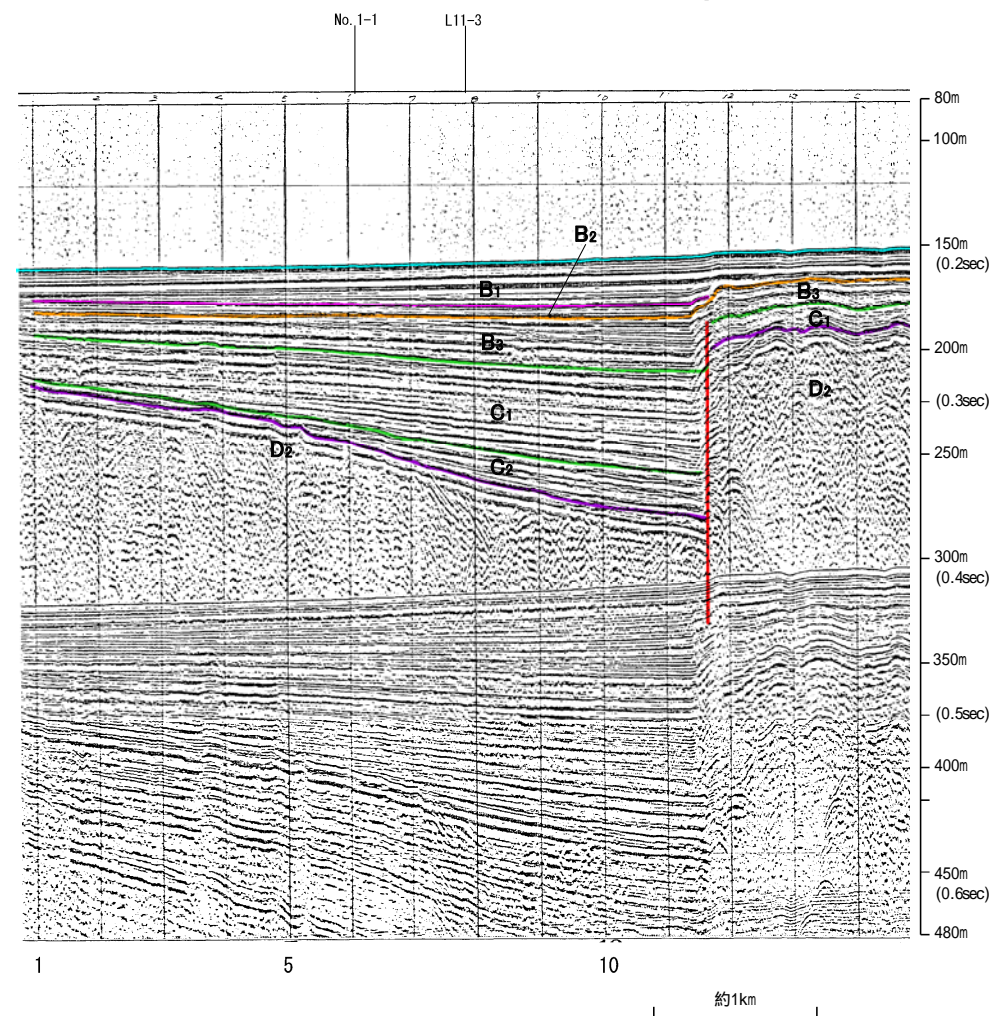
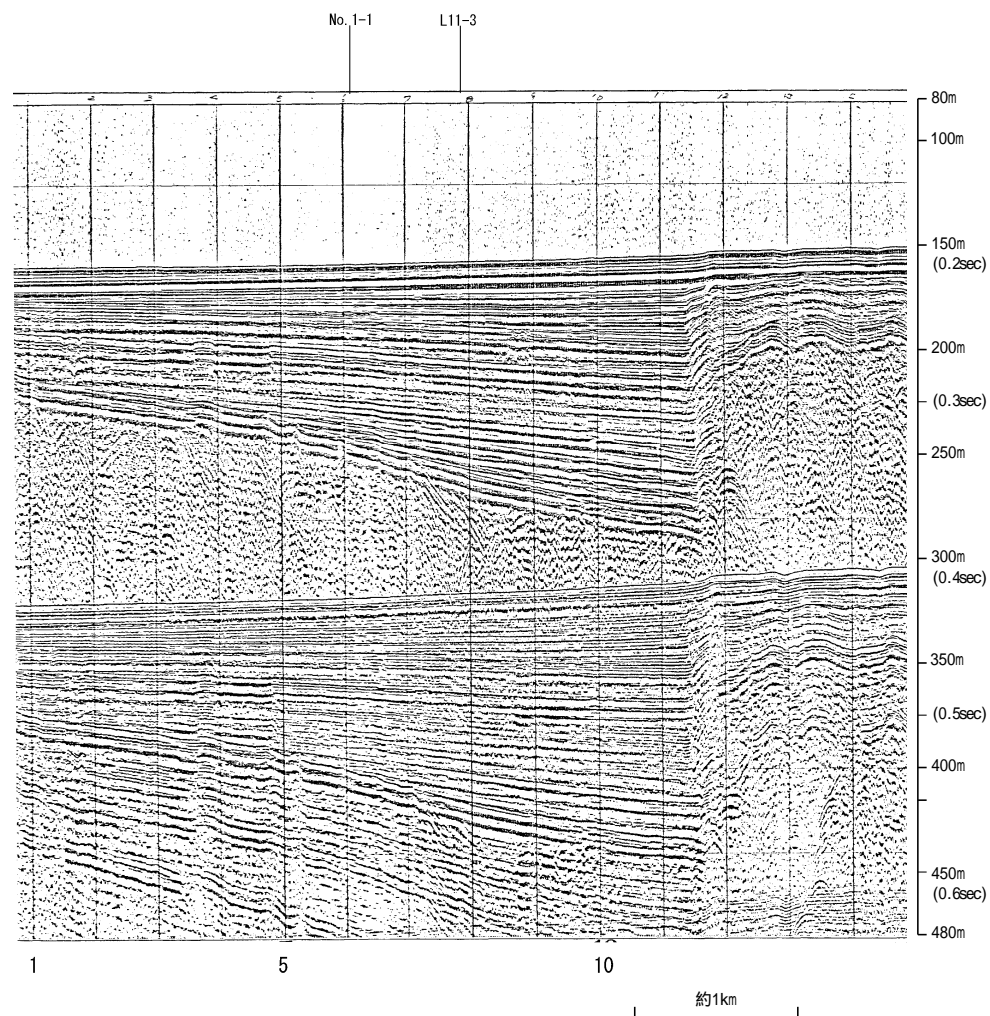
S→

←N

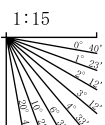
S→

前ノ瀬東方断層帯

+



地質時代		地層名
第四紀	完新世	A層
	後期	B層
		B層
	中期	B層
		B層
前期	C層	
第三紀	鮮新世	C層
	中新世	D層
		D層
	古第三紀	D層
先第三紀	D層	



北陸電カスパーカー No.103.5

←N

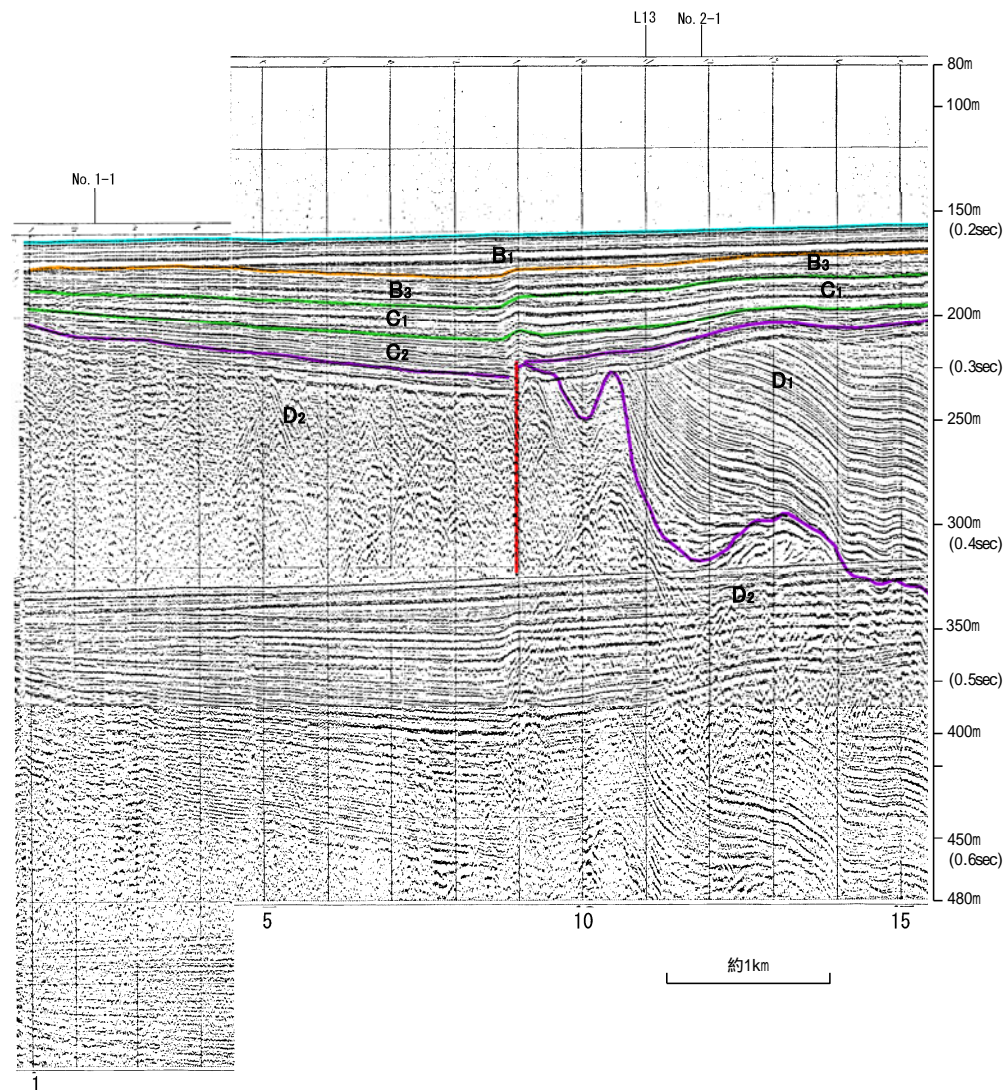
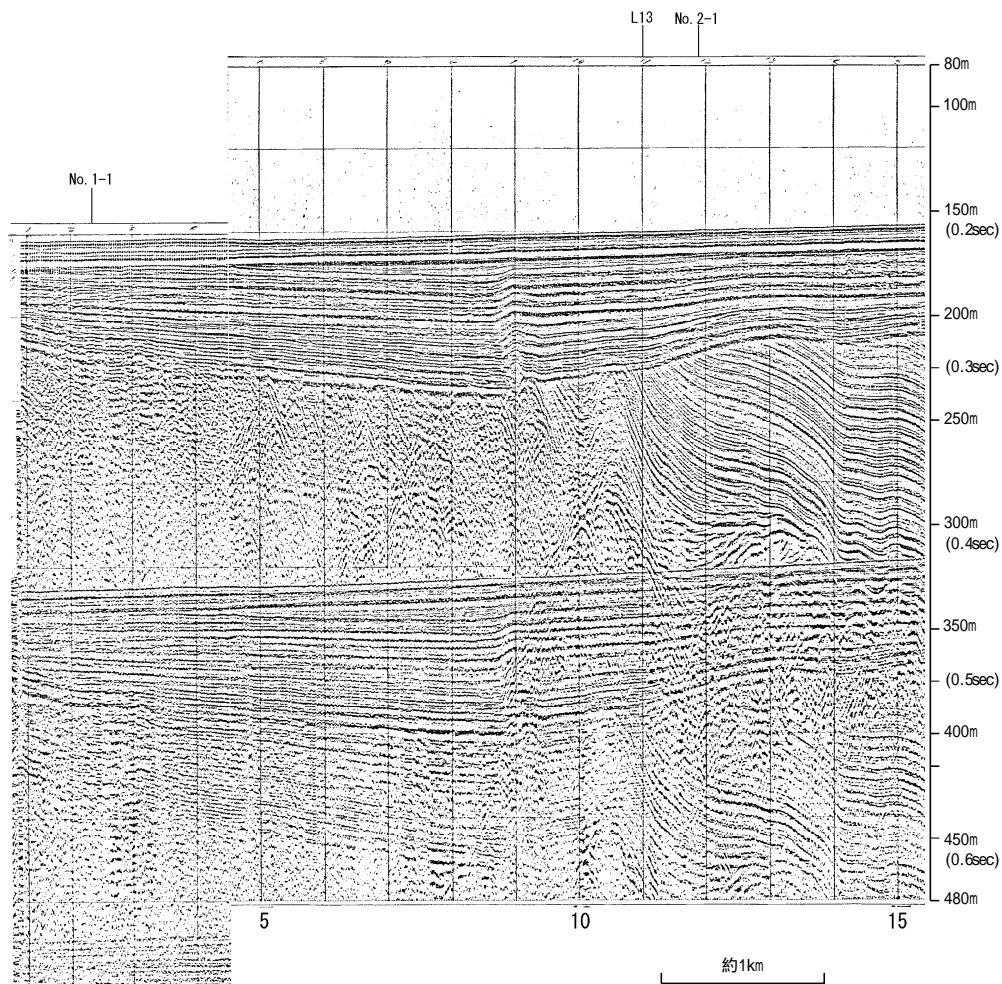
S→

←N

S→

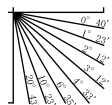
前ノ瀬東方断層帯

+

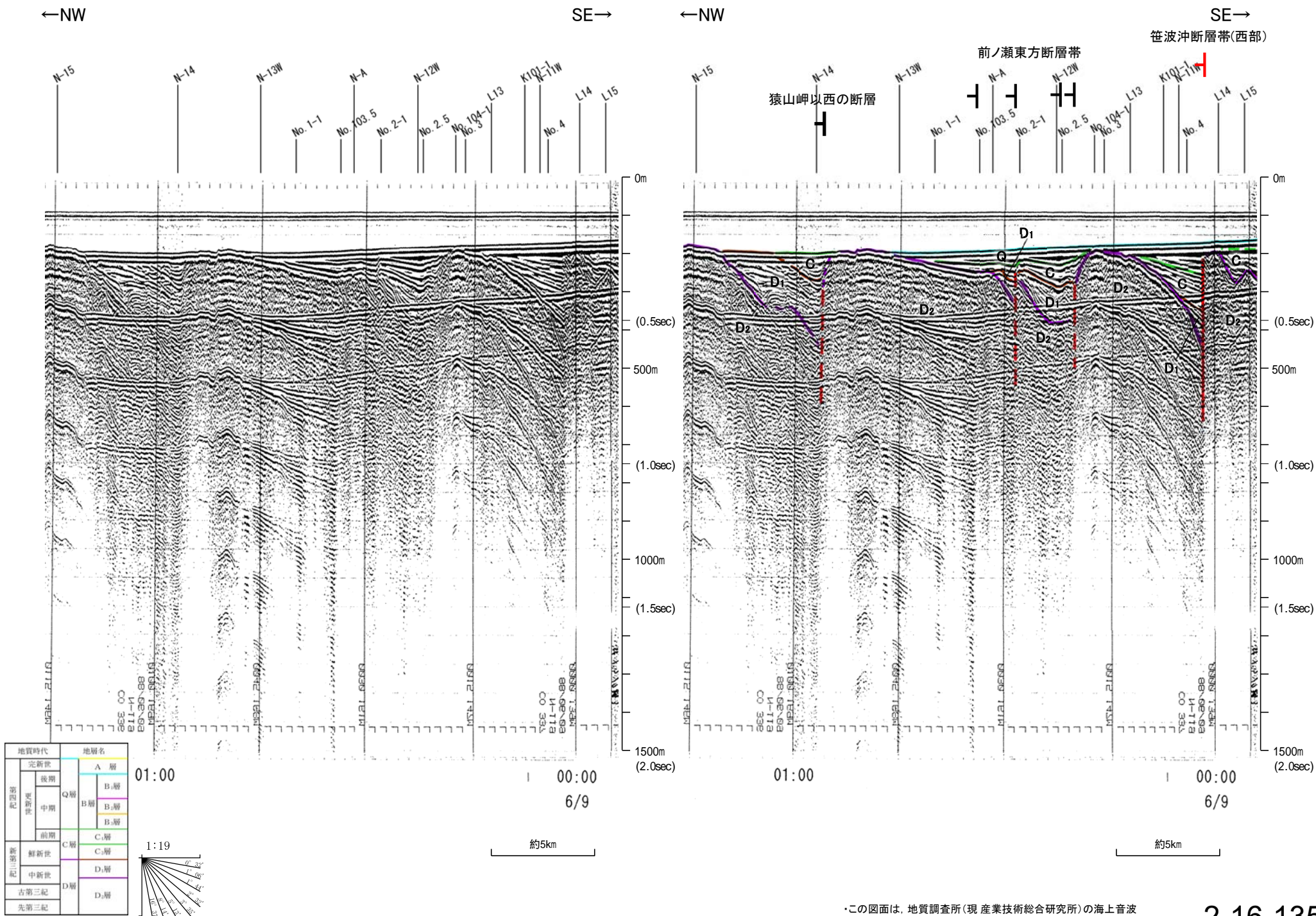


地質時代	地層名
第四紀	完新世 A層
	後期 B層
	中期 B層
	前期 B層
第三紀	C層
	D層
先第三紀	D層
	D層

1:15

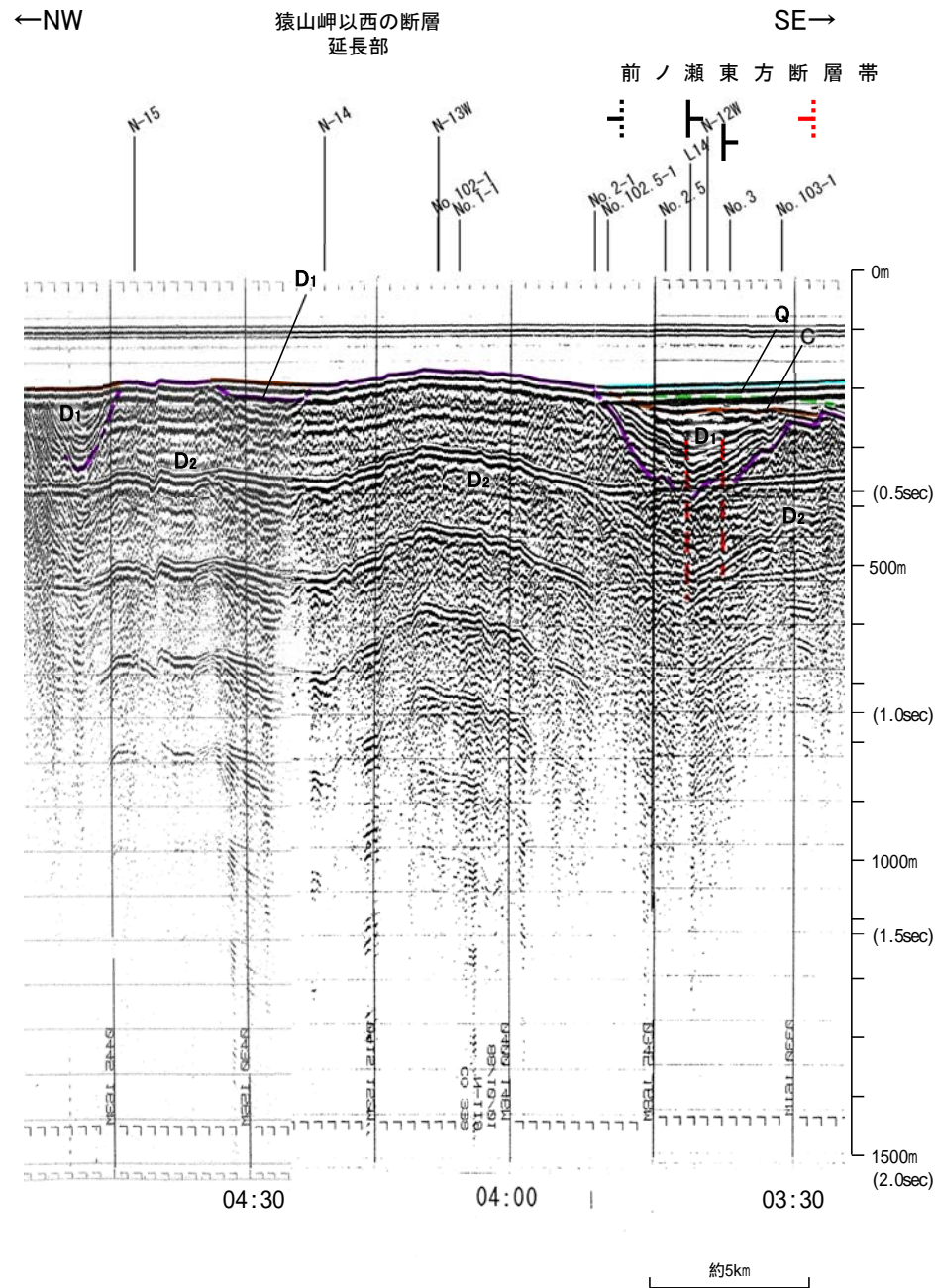
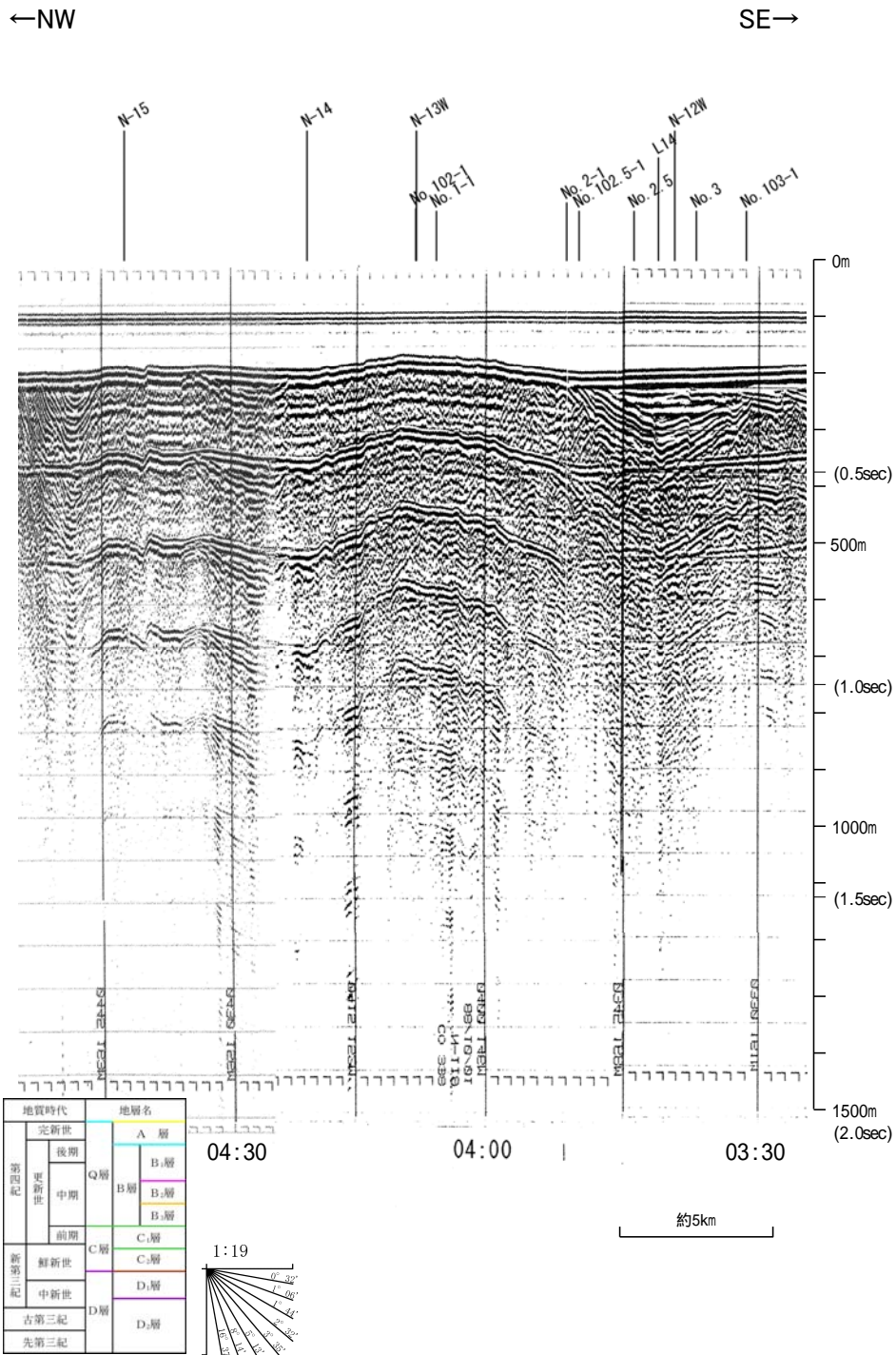


地質調査所エアガン N-119



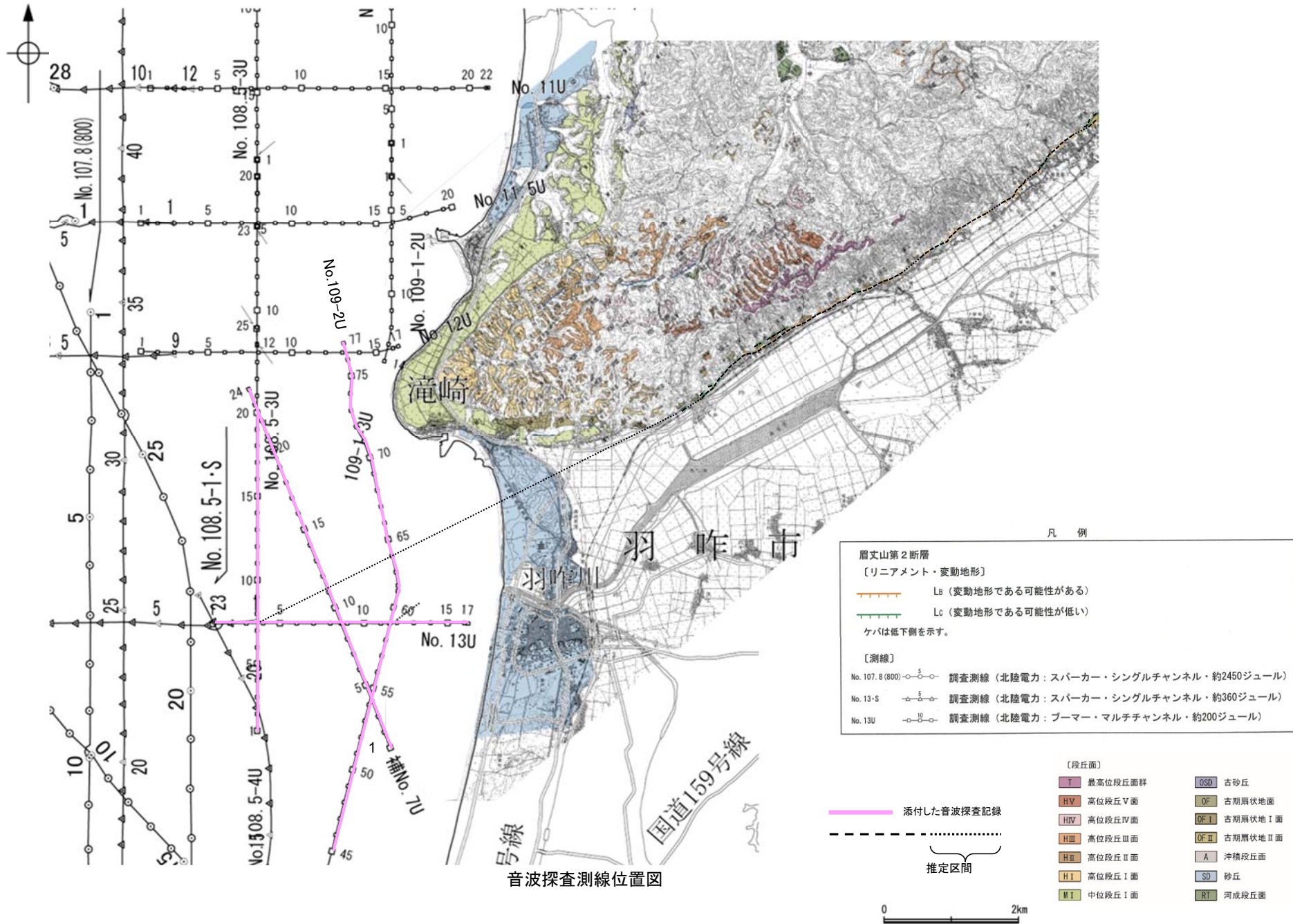
この図面は、地質調査所(現 産業技術総合研究所)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

地質調査所エアガン N-118

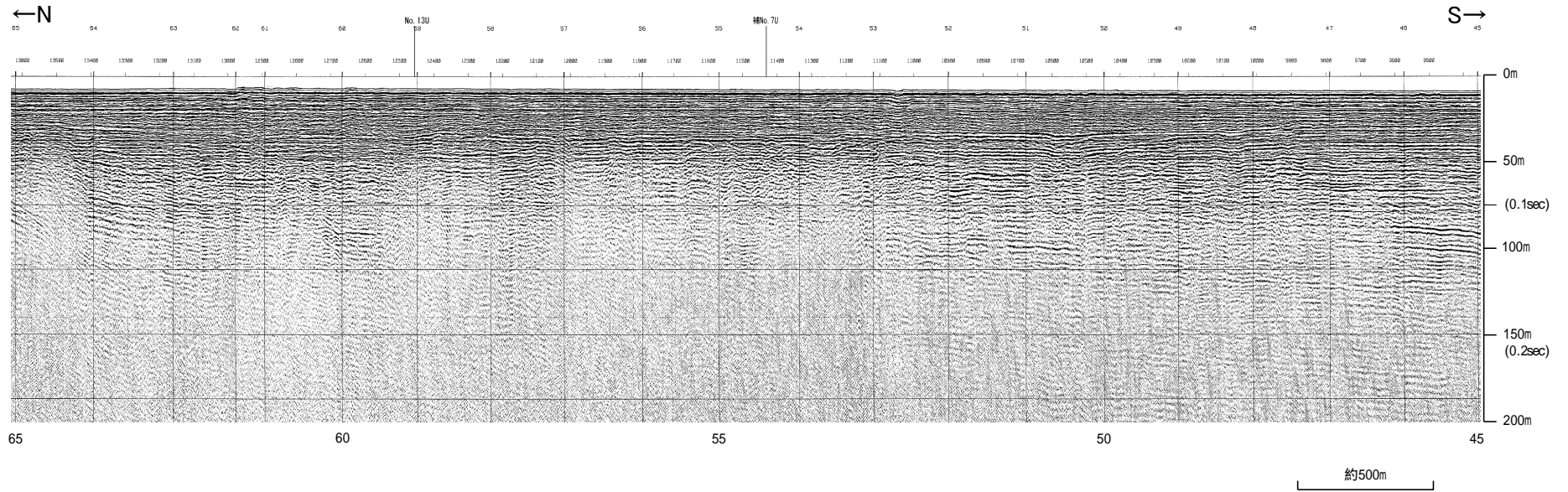


眉丈山第2断層

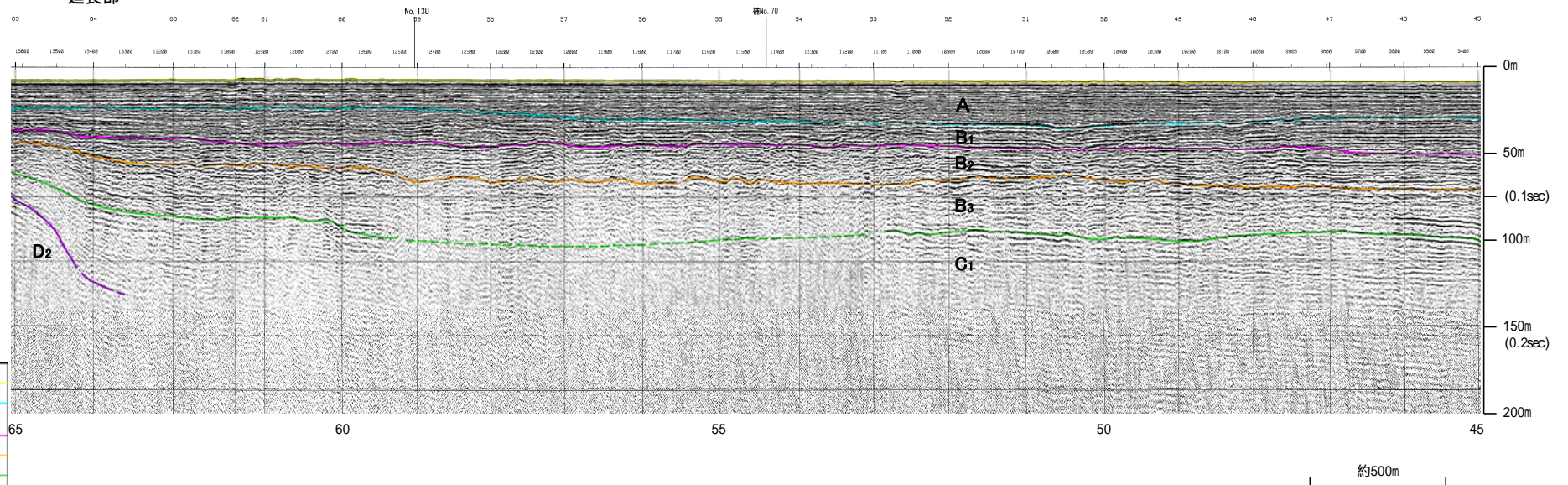
音波探査記録 添付測線(眉丈山第2断層)



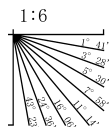
北陸電カブーマー No.109-2U①



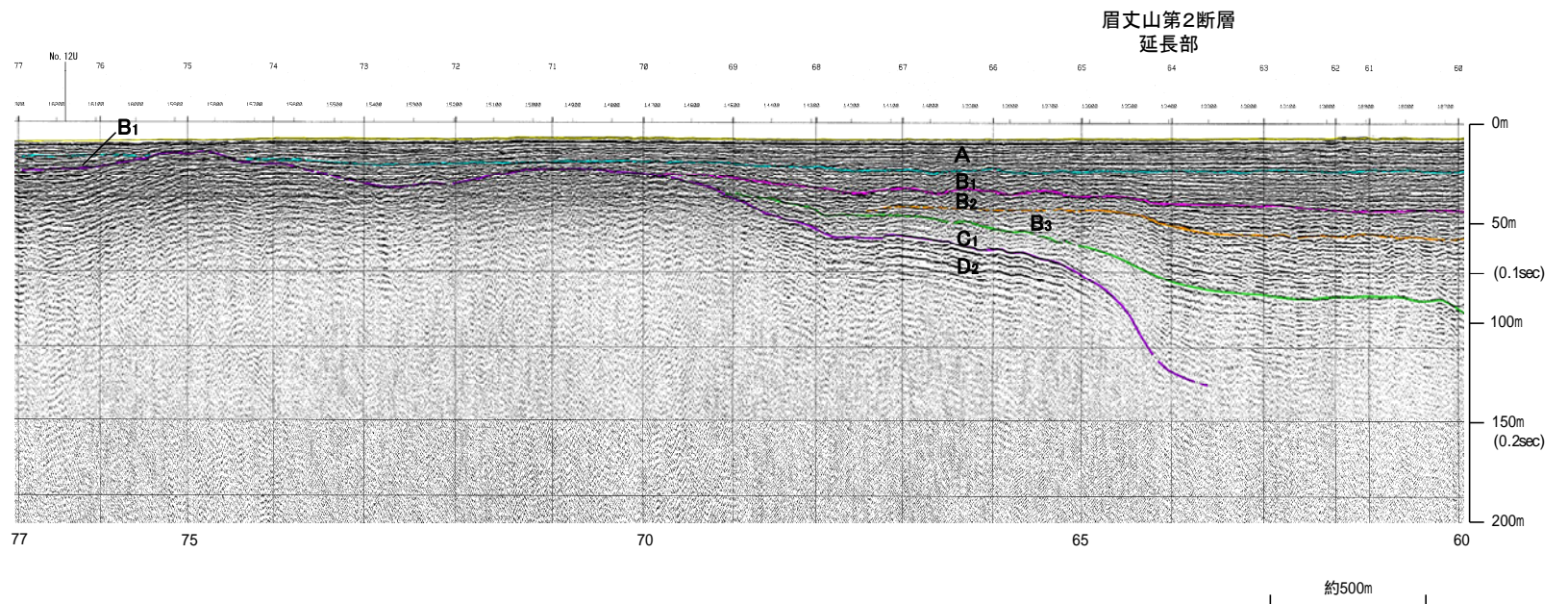
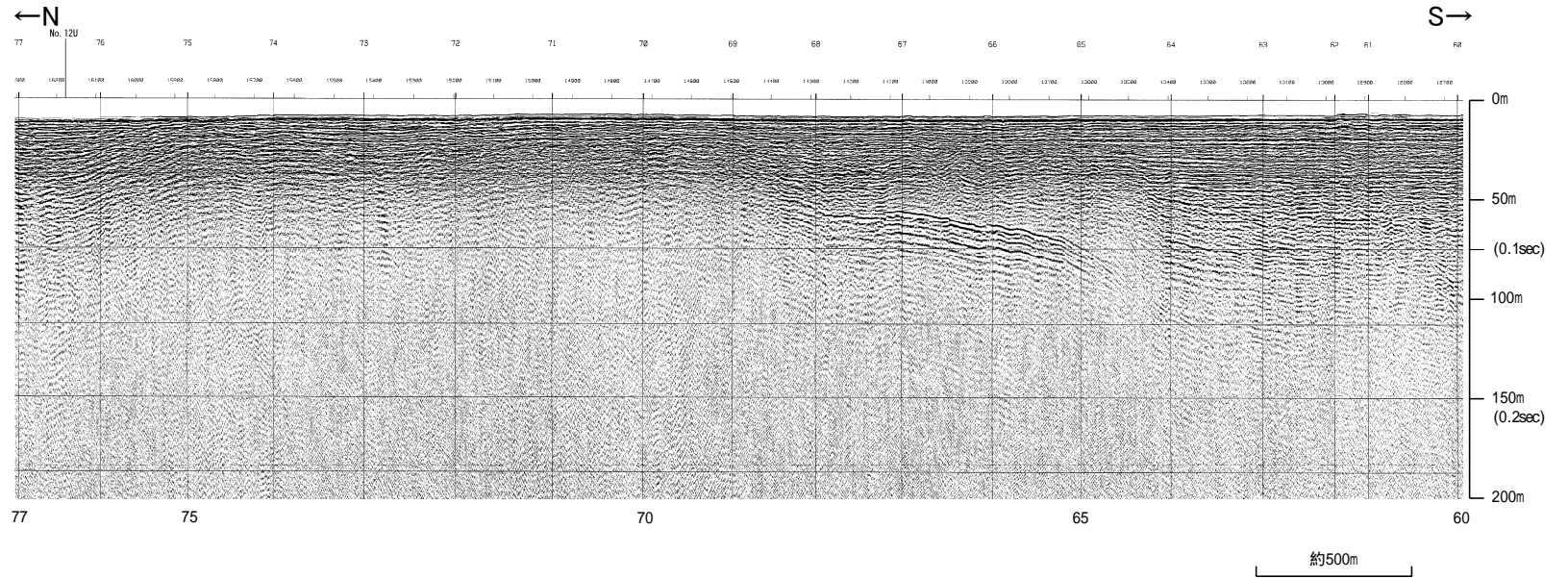
眉丈山第2断層
延長部



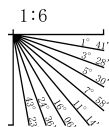
地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
	全新世	C ₁ 層	
第三紀	中新世	D ₁ 層	
	古第三紀	D ₂ 層	
			先第三紀



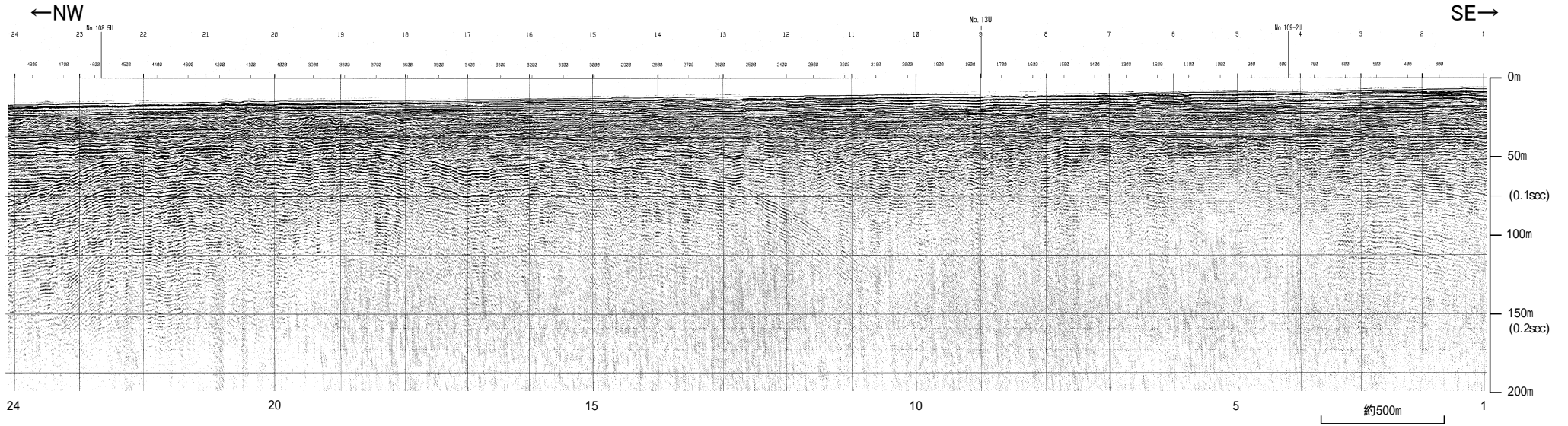
北陸電カブーマー No.109-2U②



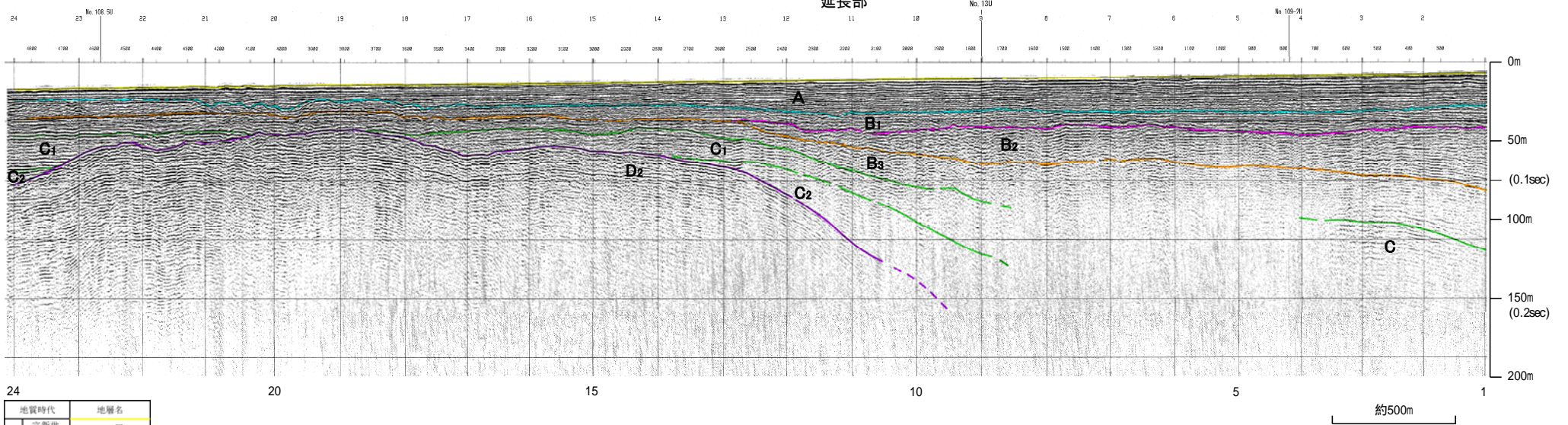
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	D層	
新第三紀	中新世	D ₁ 層
古第三紀		D ₂ 層
先第三紀		D ₃ 層



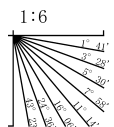
北陸電カブーマー 補No.7U

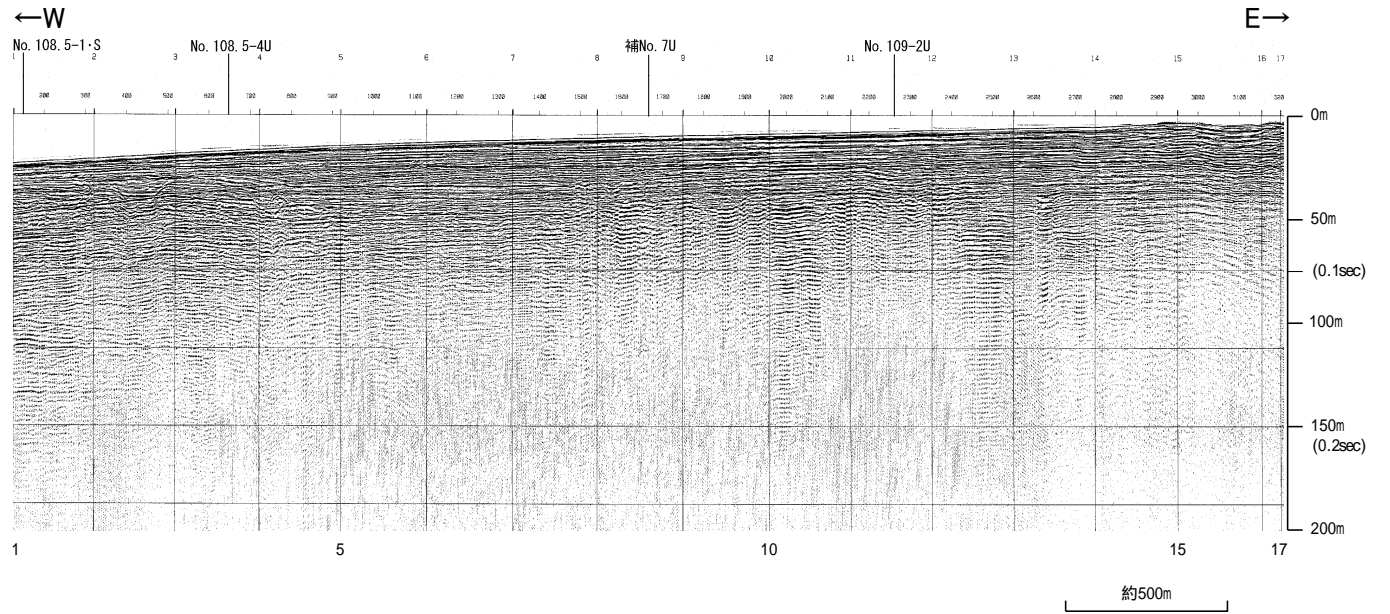


眉丈山第2断層
延長部

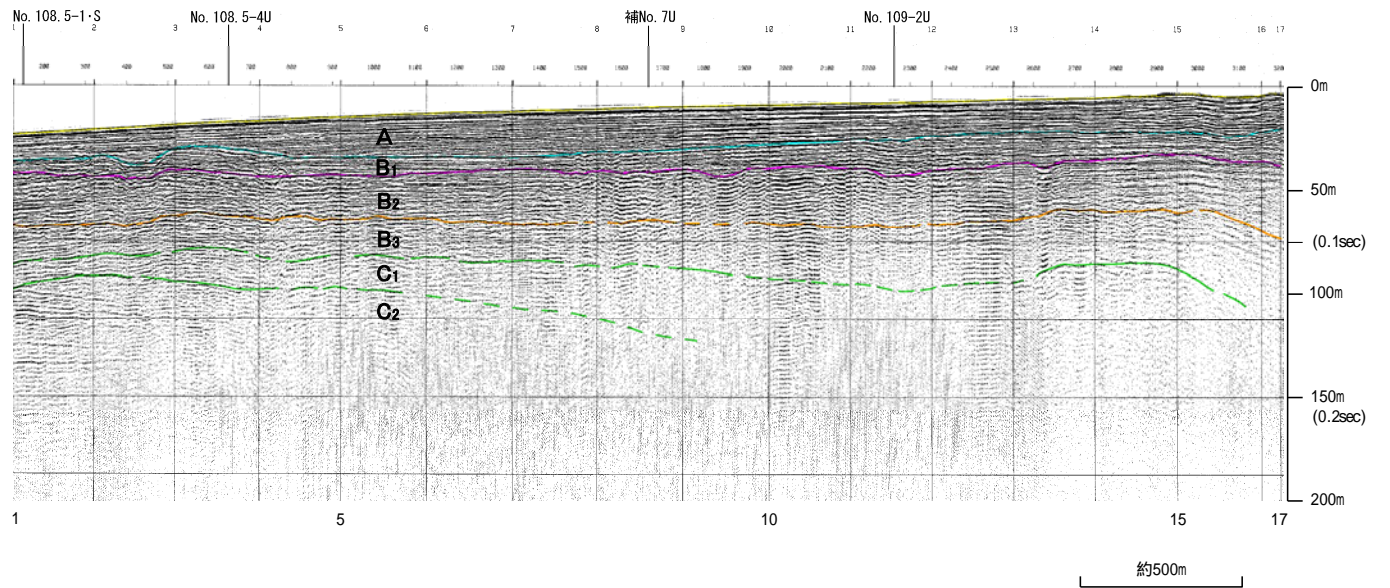


地質時代		地層名	
第四紀	完新世	A層	
	更新世	後期	B ₁ 層
		中期	B ₂ 層
		前期	B ₃ 層
第三紀	鮮新世	C ₁ 層	
		C ₂ 層	
	中新世	D ₁ 層	
		D ₂ 層	
古第三紀	D ₃ 層		
先第三紀	D ₄ 層		

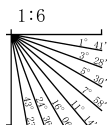




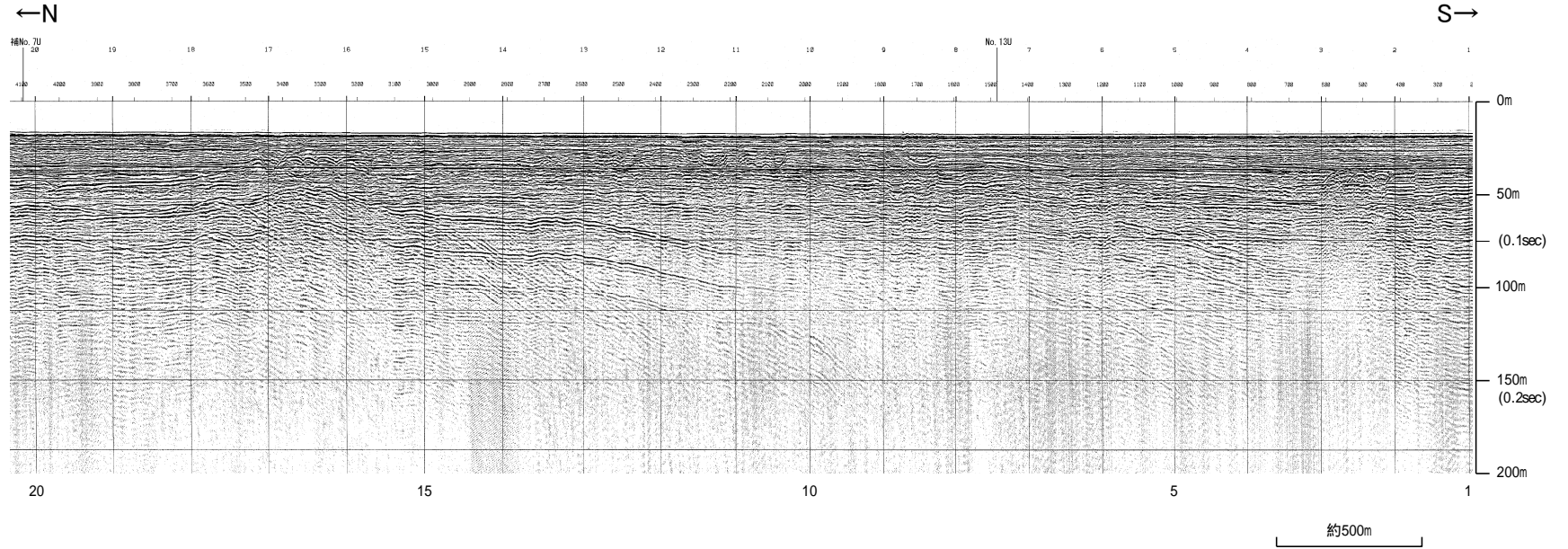
眉丈山第2断層
延長部



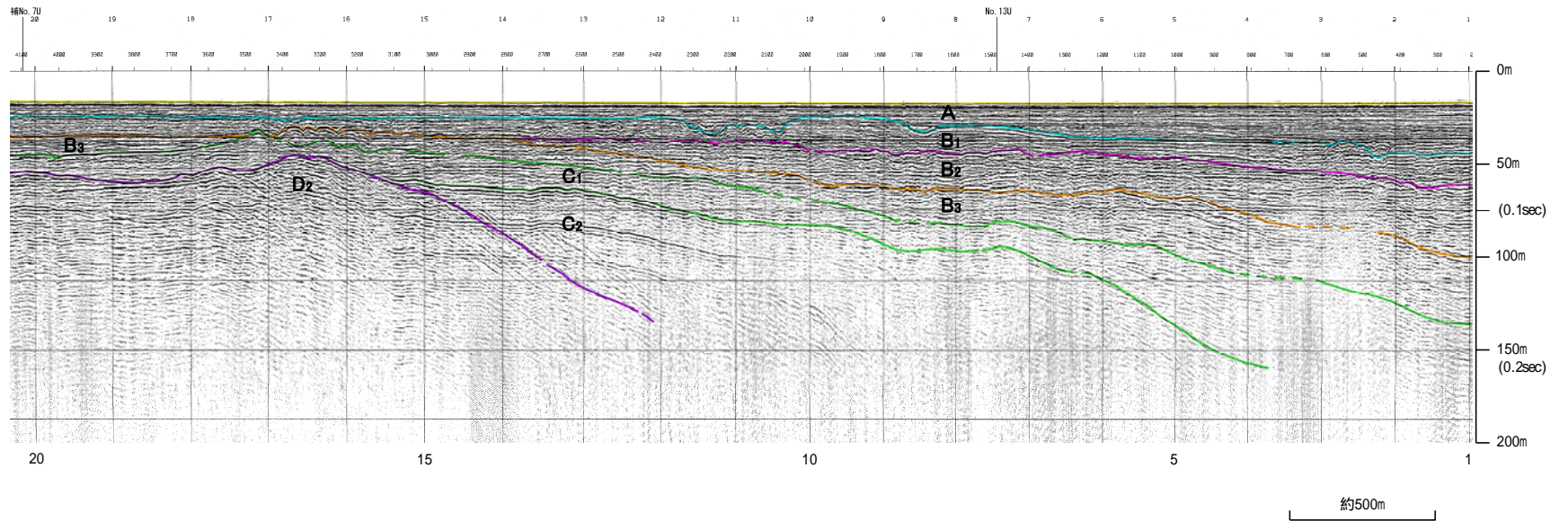
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B ₁ 層
	中期	B ₂ 層 B ₃ 層
	前期	C層
第三紀	新第三紀	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



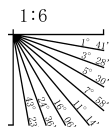
北陸電カブーマー No.108.5-4U



眉文山第2断層
延長部



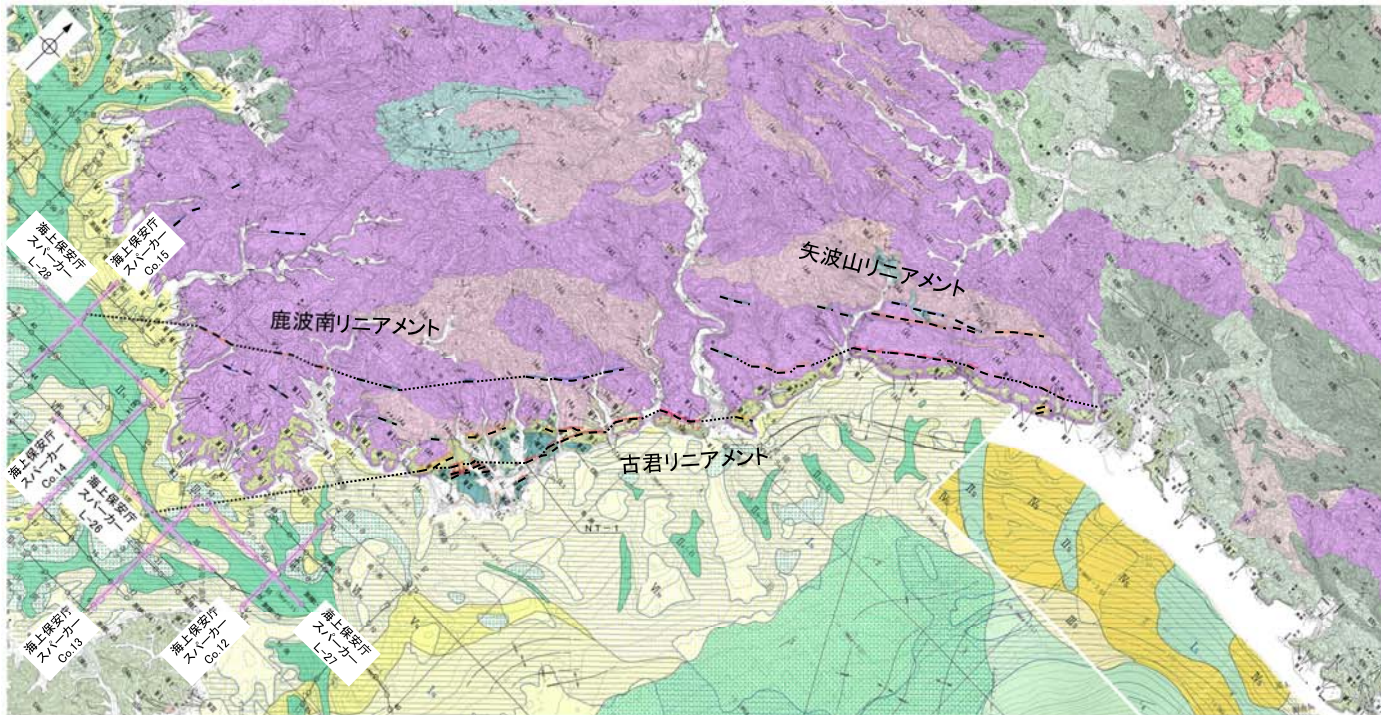
地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	中世	B ₁ 層
		B ₂ 層
		B ₃ 層
	前期	C ₁ 層
第三紀	新第三紀	C ₂ 層
	中新世	D ₁ 層
	古第三紀	D ₂ 層
先第三紀	D ₃ 層	



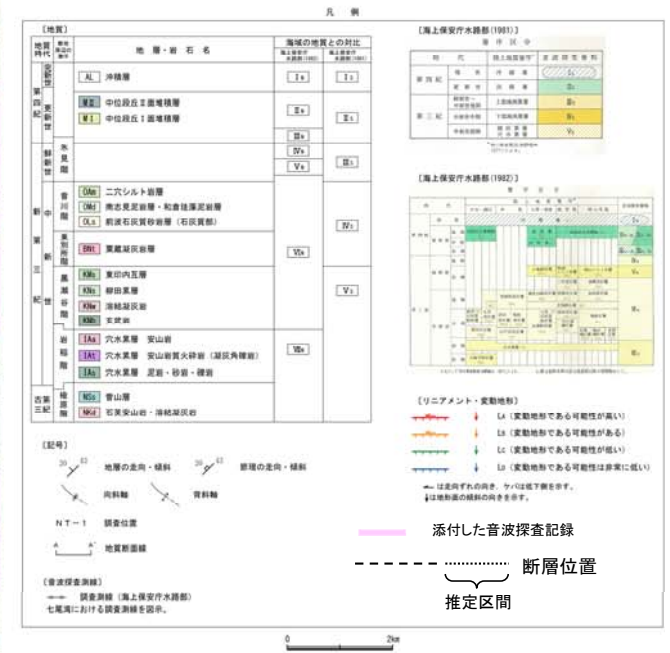
余白

能都断層帶

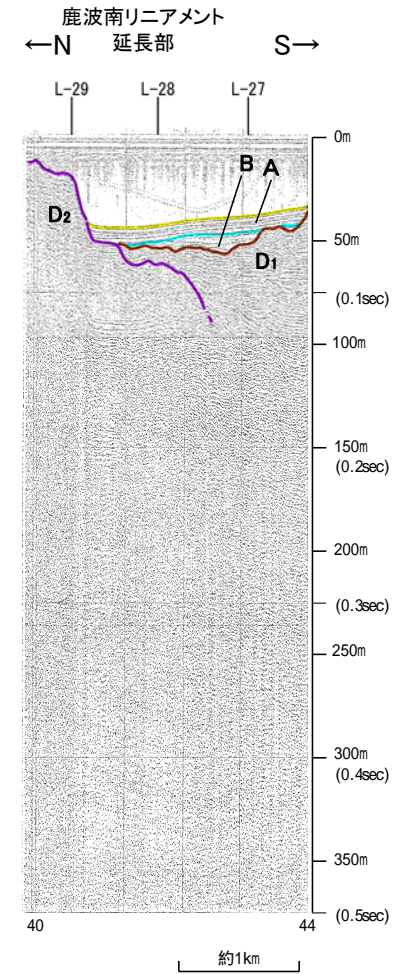
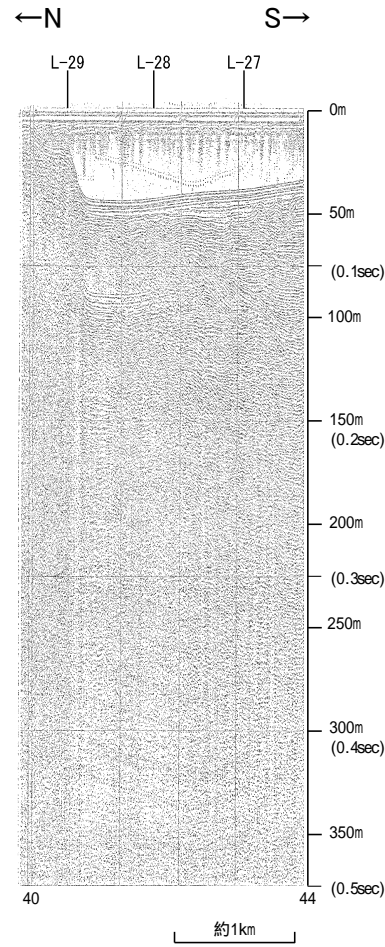
音波探査記録 添付測線(能都断層帯)



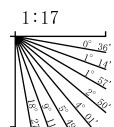
音波探査測線位置図



海上保安庁スパーカー Co.15

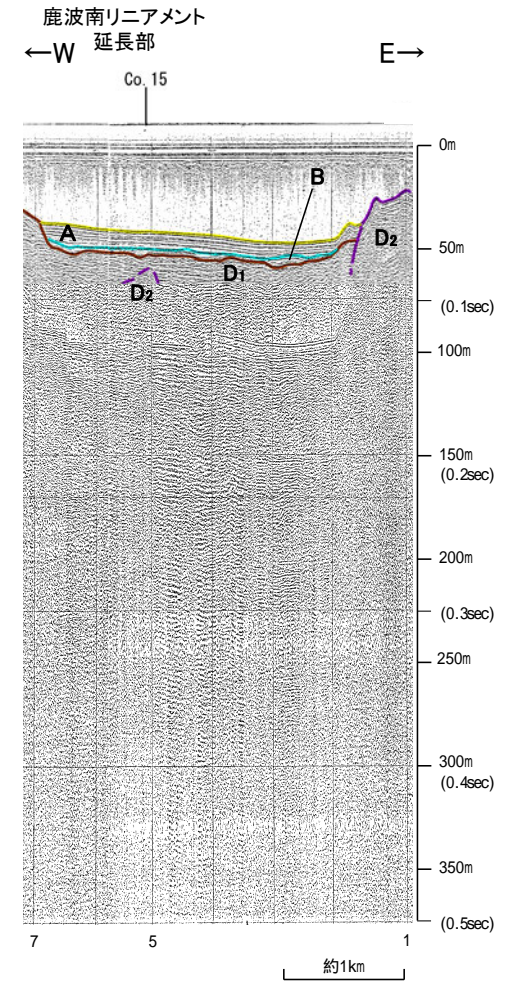
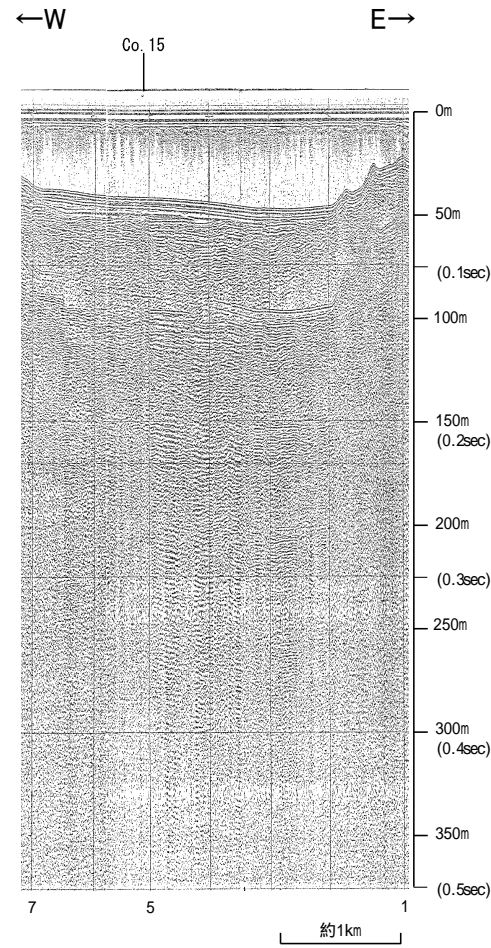


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
	前期	D層
第三紀	新第三紀	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

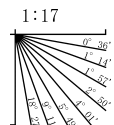


この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー L-28

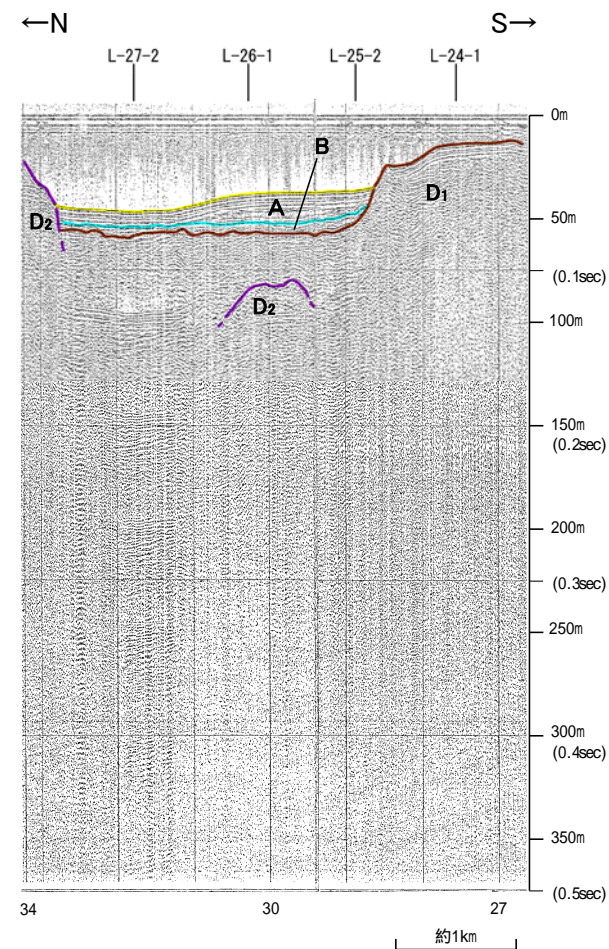
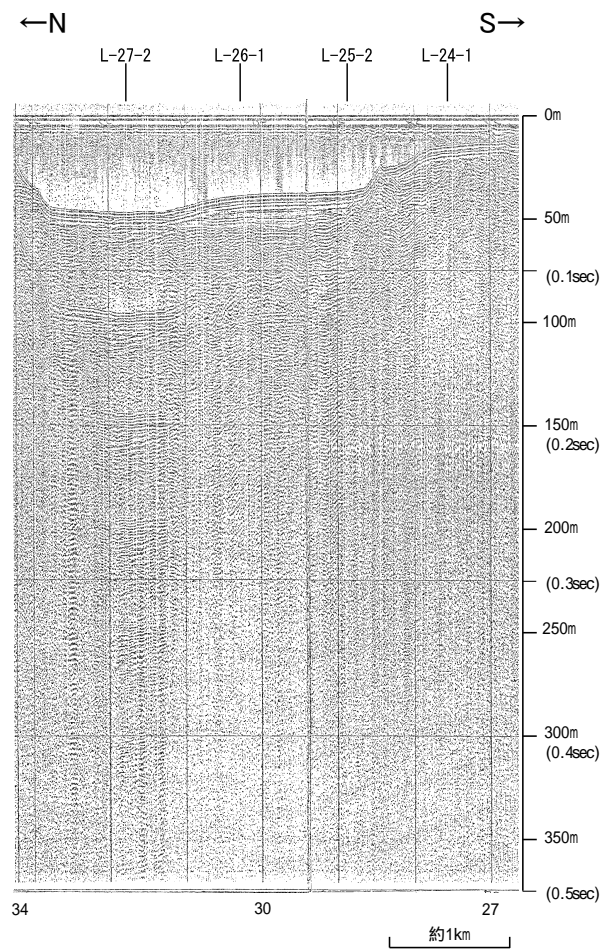


地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
	前期	D層
第三紀	新第三紀	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層



・この図面は、海上保安庁水路部(現、海洋情報部)の海上音波探査の記録を北陸電力が独自に解析・作成したものである

海上保安庁スパーカー Co.14



地質時代		地層名
第四紀	更新世	A層
	後期	B層
	中期	C層
	前期	D層
第三紀	新第三紀	D層
	古第三紀	D層
先第三紀		D層

